京城日報
夕刊
十一月五日(木)
京城府太平通一丁目 京城日報社

場所 京城府明治町小唄坂 岡村介石

嫩江鐵橋北岸で 日支軍遂に衝突

白旗を立て、降服を裝ひ 我軍を近づけて不意打ち

我軍目下苦戰中

【奉天五日發至急報聯合】四日午後二時嫩江鐵橋北岸に於て我軍は馬占山軍の挑戰的行動に依つて已むなく開戰し敵兵五千我軍は目下苦戰中

【奉天五日發至急報電通】黑龍江軍は四日午後二時白旗を立て、降服を裝ひ江橋修理員および掩護の日本軍を近づけしめ一齊に砲火を浴せたので我軍もこれに對し應戰三時間に亘り猛烈な激戰を續けられた、四日夕黑龍江軍は軍隊を增員し我軍は苦戰中

我軍は自衛手段

チチハルは大混亂に陥る 内鮮人は引揚げ

【ハルピン五日發電】チチハルより來哈した者の談によれば洮昂線鐵橋修理に關し黑龍江軍は日本の要求に應ぜず不誠意極まる態度に出でたので日本軍は已むなく自衛手段に移り兩軍は遂に衝突チチハルは大混亂に陥つた、同地の内地人及び朝鮮人はハルピンに引揚げるに至つた

衝突後報

【奉天五日發電】江橋鐵道橋の修理隊は四日午後一時半頃我軍掩護の下に修理中嫩江北方八キロ依布氣附近に二十門の砲列を敷ける黑龍江軍は白旗を揭げ軍使を派遣し降服を示めしたので、安心せる日本軍は前進したところ午後二時頃黑龍江軍は突如砲火を浴びせた、黑龍江軍の術計に陥れるを知つた我軍は直ちに戰鬪態勢をなし應戰激戰を續けること數時間、四日夕黑龍江軍はチチハルより優勢な騎兵の增援あり我が軍は非常な苦戰に陥つた

卑劣な戰法

我軍苦戰氣遣はる 關東軍非常に憤慨

【奉天五日發電】黑龍江軍が江橋鐵道修理隊及び掩護の我軍を突如砲撃せるは馬占山の對日戰鬪準備を敢行したものであるが、白旗を揭げ擬戰法により前記の戰鬪と同様日本軍を騙討にし我軍を非常な苦戰に陥れた黑龍江軍の卑劣な戰法の報告に接した關東軍司令部は非常に憤慨し、殊に同方面の日本軍兵力は單なる掩護隊のみで黑龍江軍は約五千の兵力を有しなほ續々チチハル方面より增援してゐる爲め今後同方面の戰鬪は地の利の惡い苦戰に陥るやも知れず非常に氣遣つてゐる

黑龍江軍の兵力

我軍より遙かに優勢

【奉天五日發電】依布氣における黑龍江軍兵力は步兵一千五百、騎兵五百、砲隊二千三百、大砲二十門、迫擊砲十二門で我軍より遙に優勢である

東北進出

鐵橋修理の爲と知つて米國安心

【ワシントン四日發電】日本軍が東支鐵道のチチハルに近づきつゝありとの報道はアメリカ政府に不安を與へたが、本日ハンソン總領事より日本軍が東北に進出したのは破壊された嫩江鐵橋修理のため以外に他意なき旨の報告あつたのでアメリカ政府も一安心の態である、たゞ消息通はソヴエート軍の國境進出と日露關係につき兩國は各々その立場を諒解してゐるから尖鋭化するとはあるまいと樂觀してゐる

昌德宮に御招待 二

大妃殿下には目下御滯京中の李鍵公同妃兩殿下を五日午後零時半昌德宮に御招待され午餐會を催されたが、殿下として朝鮮貴族十數名が出席を許された(寫眞は御到着のところ)

京日小言

粗忽

『聯盟理事會議長ブリアン君は丁度子供がゴム人形の頭を捻ぢ廻してゐるやうに、國際聯盟の首を捻ぢ切らうとしてゐる』などゝいはうものなら、多血質のブリアン君はあの蓬のやうなモヂャモヂャ頭を掻きむしりながら『パ、パ、馬鹿な事、吾輩は國際聯盟の忠實なる擁護者だ、國際間の大密爲ともあらうものを、何で、吾輩がゴム人形扱ひにするものか』と顏を眞赤にして怒鳴るに違ひない。なるほどなるほどいや、御言葉誠に御尤もである。變通自在の頭の所有者。妥協外交家の機關として世界的好評を博して居る足下が、國際聯盟の働きに盛光を翳さるゝ限り、國際聯盟の面目を土足にかける道理はないから、足下自身は、七寶燒の花瓶を兩手に捧げるやうに、國際聯盟を大切の上にも、大切に取り扱つて居るとだけは、よく分つて居る。分つては居るが、千慮の一失、弘法も筆の誤りで、練達堪能の足下と雖も、時には『粗忽』といふ事がないとは限らぬ。大正四年の日支條約を仲裁公判に提出せよとの提案は、小言子の眼には足下に似合はしからぬ一大粗忽と見ゆるのだから仕方がない。

◇

條約の尊重は國際聯盟の信條である。足下は、その信條を一蹴し去らうとして居るではないか。若し條約破棄が、國際聯盟の先例となれば、獨逸がヴェルサイユ條約の改訂を聯盟に持出した場合にも、足下はそれを承認せねばなるまい。日支條約だけが、仲裁々判の審理を必要とする理由は立たぬ。條約尊重の鐵則を聯盟が無視するとは、取りも直さず、聯盟自ら聯盟の首を捻ぢ切る事だ。ブリアン氏が其處に氣が付かなかつたとしたら、何と言つても一大粗忽と言はざるを得ない。

◇

ナニ、それは本心ではなく、滿洲事情に關する認識が足らなくて支那のために擬かれたと言はれるか。それがお分りなれば、よろしい、一刻も早く件の提案を撤回するがよろしからう。昨今のやうに聯盟規約を不合理に捻り廻してゐると、國際聯盟は結局揉みくちやになつて仕舞ふ。粗忽も一度だけは大目に見て差上げやう。罪作りめさず。

嫩江鐵橋問題 聯盟へ持出す

施支那代表國府から 四日附通牒を受取る

【ゼネヴア四日發電】支那代表施肇基氏は日本の嫩江鐵橋修理に關し南京政府より四日附通牒を受取つたので近く聯盟事務局に提出することとなつたが、該通牒に曰く日本は兵力を以て嫩江の鐵橋を修理せんとしつゝあり、この結果日本軍と黑龍江軍との間に同地方で衝突の起る惧れがある、即ち林少佐の指揮する日本軍は黑龍江の馬占山に對し若し嫩江鐵橋の修理が妨害され又は出兵するが如き場合には日本は兵力を用ゆべしと威嚇してゐる、これに對し馬占山は日本が該鐵橋修理若くは軍隊派遣の權利を有せざること並に黑龍江軍は若し攻擊されれば直に對抗すべしと回答した

又復た宣傳戰

【ゼネヴア四日發電】日支紛爭問題でさわがしかつた國際聯盟も一時靜かであつたが、最近支那側が矢繼ぎ早に宣傳文書を持込み又々宣傳戰がはじまつた

增税案の内容

擔税力の豊富なものに增税 煙草、郵便料等は引上げず 資本利子税が疑問

【東京電報】明年度歲入補塡の爲め政府は公債を發行する外增稅をも斷行することに方針を決定したので、大藏省ではその場合如何なる稅種目に對し增稅すべきか何の程度の增稅を行ふか等につき左表の方針に基づき主稅局において調査研究の結果大體成案を得たが、井上藏相の增稅方針は

一、擔稅力の豊富なる方面に對して增稅し大衆の賛成を得るやうな案を作成すること

一、從つて煙草の値上げ、郵便料其の他郵便料の引上げは行はず、又消費稅の增稅は成べく避ける

と云ふにあつて、今回の主稅局原案は大要左の如きものである

一、所得稅 所得に對する累進稅率を引上げる

二、相續稅 相續稅中十萬圓以上相續の場合に於ける累進稅率を引上げる

三、資本利子稅 を引上げる

しかし右のうち資本利子稅引上げは内地資本の海外輸出を助長する結果に陥るといふので井上藏相はその採用に難色があるやうであるから、結局所得稅と相續稅との增稅が實現するであらうとみられてゐる

在滿朝鮮軍歸還

内地より派兵に決定

【東京五日午後一時廿分發至急電報】陸軍では滿洲軍交代に關し白川大將を滿洲に特派し調査研究中であつたが愈々在滿朝鮮軍を原隊に復し内地師團より派兵することに方針を決定した

只日本の撤兵を俟つ

支那は要求全部を受諾した 速かに交渉委員を任命せよ ブ議長奇怪の處置

【ゼネヴア四日發電】ブリアン氏は四日訪澤大使に對し滿洲撤兵に關する日支協力のため日本委員の至急任命を要望する書翰を送り、一方聯盟加盟國代表全部に對し日本の主張する五項は既に充足されたから今や日本の撤兵を俟つのみとなつた旨の書翰を送つて左の如く述べた

日本の要求五項中最初の四項は支那が受諾せることによつて充足された筈だ、從つて殘る問題は第五項の滿洲にかける條約上の日本權益の尊重の一點だけである、支那はこれを聯盟規約第十三條(仲裁々判規定)に依つて解決したいと申出た、結局支那は日本の要求全部を受諾した依つて日本は撤兵の誓約を實行すべき事情となつた

(寫眞はブリアン氏)

二十四日の決議は不成立

接近交涉に關する日本の回答 四日理事會に提示さる

【ゼネヴア四日發電】國際聯盟事務局長ドラモンド氏は支那が十月廿四日の理事會決議に基き滿洲の日本軍撤退地域の接收交涉の爲め日本側代表を任命され度いと日本に要求したるに對し、幣原外相の發した回答を四日理事會に提示した、その内容左の如し

廿四日の理事會決議は滿場一致を得なかつた爲不成立となつた支那は日本軍の撤退前に日支の平常なる關係回復の爲め日本の提示する基本的原則につき交涉に應ぜねばならぬ

昭和八年一月 府營の方針

電氣府營と京城府 準備大綱府尹より發表

井上京城府尹

京城府の電氣瓦斯事業府營準備の經過につき五日井上府尹は左の如く發表したが、府の府營に對する準備大綱はこれによつて明らかにされた譯である

電氣及瓦斯事業府營準備の經過に付て

電氣、軌道、瓦斯等の事業は民衆日常生活上の必需品であり、亦產業開發上密接の關係あるが故に内地主要都市においては既にこれを公營として實施せるもの尠くないので、我京城府においてもこれを公營とするの利害得失、公營を可とするにおいてはその時機及方法如何、又公營を不利なりとせばその對策を如何に講ずべきか等に付慎重に研究調查を爲すべき必要を認め大正十一年府に新設せる調查係の事務中に電氣及瓦斯調查に關する事項を加へ該調查に着手し大正十四年その後調查係を廢し臨時都市計畫係を新設し必要の經費を年々豫算に計上し引續きその調查を繼續し今日に至つたのである、爾來或は先進都市經營の實況を視察し或は公營事業調查會の發動等調查その步を進めつゝあつたのであるが、一面會社の營業許可期間滿了が一兩年の内に迫れる等の事情からして本年七月府會議員中より電氣及瓦斯事業公營に關する意見書提出せられ新事業の如きは一營利會社に獨占せしむべきにあらず公共團體においてこれを經營するを適當と認むるに付府民多年の要望に鑑み會社の營業許可期限滿了を機としてこれを府營とし府百年の大計を樹立せむとするに在りとの理由の下に該意見書は去る八月八日開會の府會に於て府會に上程せられ論議を盡して府會は電氣軌道及瓦斯事業府營に關する意見を決せられたので、その決議に基き八月廿一日を以て府會議長は府尹、道知事、遞信局長、總督府財務局長及總督に該意見書を送付したのである、而して府は府會の意見の存する所を尊重し將來府營の準備を進めつゝあるのである先づ府營準備の一機關として府營準備委員會を設置し委員會規程を制定し委員を囑託し爾來數回委員會を開催し公營準備の大綱を定めこれに依つて各般の準備を進むることになつてゐるのである。準備大綱の第一は事業の種目及びその範圍であるが現に京城電氣株式會社の經營に係る事業の内その京城支店に屬する瓦斯電燈及電力供給事業に電車經營事業を昭和八年一月十八日より府營にするといふ方針の下に準備を進めつゝあるのである

準備大綱の第二事業の方法に付ては京城電氣株式會社の營業許可期間滿了と同時に前記事業を府に於て經營する用に供する設備は同會社より其の價格で買收せむとするのであるが瓦斯供給事業は明後年一月に於て許可期間滿了となるも、府營は前述の如く各事業を同時に開始するを適當と認め該てその設備價格に付ても同時に買收せむとするの方針を以て進むことに定められたのである次に準備大綱の第三、買收に付ては府に於て會社の設備を再生價値に依り最も公正に算定し關係事情を參酌し買收價額を定むべく調査を進行せしめつゝあるのである。大體以上の大綱は府營準備委員會において決定せられたので右の要領に依り府營の準備を進めてゐる次第である

外地學位令

五日勅令公布 施行は廿五日

【東京電報】曩に樞密院の諮詢を經たる外地學位令は五日勅令を以て公布されたが、公式令の規定により來る廿五日から施行の筈で全文左の如し

朝鮮、臺灣、關東州及び南滿洲鐵道附屬地における學位授與に關しては學位令に依る

參謀總長參内

軍情等報告

【東京電報】金谷參謀總長は五日午前十時參内 天皇陛下に拜謁仰付られ

一、嫩江鐵橋修理に對する關東軍の掩護其の他關東軍其の後の行動要領

一、滿洲事變に對する列國の情勢

三、同胞被害概況

等につき委曲言上、午前十一時退下した

二百萬町步開拓と 森林鐵道の敷設

北鮮開拓の山林部原案

北鮮開拓案は既報の如く十五箇年繼續事業として約一億萬圓の巨資を投じ鴨綠江、豆滿江上流の八郡に亘る未開の山野を開拓すると共に同地方に於ける二萬戶、十七萬人の火田民を整理救濟すべく殖產、山林、鐵道、警務、内務、學務の關係各局課が一致となり目下原案の作成を急いでゐるがその中山林部當局の原案は大要次の如く決定、過日財務局へ回附されてある。即ち山林部案によると大體林利の開拓を目的とする火田民の整理救濟と森林鐵道の敷設が主なるものであるが前者は茂山郡甲山郡等の八郡に亘る十七萬人の火田民をして從來の擴張濫伐を廢止し日々に定着されて行く千古斧鉞を入れざる密林の擴張をなすと共に農耕をして畜產、林業その他の方面に定着せしめんとするものである。これが開墾面積は二百萬町步以上でこれが開墾に當つても火田民を使用誘導する筈で移住は先づ四、五箇年の間に完了、以後の十箇年間は彼等を指導せんとするものである。また後者すなはち森林鐵道の敷設は鐵道局の既定計畫なる吉惠線の開通に伴ひ計畫中の合水茂山間をむすぶ森林鐵道の敷設と併行して殖林事業を各所に延ばし二百數十萬町步にわたる密林の開拓を計らんとするものでこの森林鐵道は來年度より八ケ年計畫で約六百萬圓の經費を投じ敷設せんとするものであるが完成の曉は年收益二百萬圓は下らないと見られてゐる

京畿道 警察署長異動

(十一月四日附)

依願免本官 安城署警部 市山 直衛

補安城署長 龍仁署同 二階堂 昇

補龍仁署長 西大門署同 矢野 侃

西大門署勤務 鍾路署同 藤田乙次郎

鍾路署勤務 平澤署同 梅田新太郎

補平澤署長 長湍署同 野口 讓吉

長湍署長事務取扱 長湍署警部補 岡村 繁雄

任警部 東大門署同 奈良坂性作

東大門署勤務

李鍵公殿下へ

總監より進上品

今井田總監は朝鮮名產オノオレカンバ製ステッキ一本外一點を李鍵公殿下に進上することになつた、右オノオレカンバ製ステッキはかつて閑院宮殿下が御愛用遊ばされ御賞讃に預かつた逸品で今回進上のため特に謹製したものである

齋藤子爵夫妻

直ちに東上 四日夜下關着

【下關電報】齋藤前總督は殘務整理その他各方面への挨拶のため夫人同伴渡鮮中だつたが、四日夜白川大將と同船で下關着、同八時半東上したが、途中神戶で要事をすませて東京へ歸る豫定である

重態乍ら小康

澁澤子の容態

【東京電報】氣遣はれる澁澤子爵の容態は重態ながら依然として小康狀態を持續し五日午前六時の容態は體温三六度八、脈搏八十四、呼吸二十八である

本社長東上

大阪、東京で就任挨拶 今月末頃歸城

本社々長池田秀雄氏は各方面に就任の挨拶を終つたので、夫人同伴五日午前十時京城驛發汽車にて出發東上の途についたが、大阪、東京の本社關係方面に就任の挨拶を了し、今月末頃歸城の筈

本社見學

永登浦公立小學校生徒六十三名五日本社見學

會

●朝鮮獵友會 十一月八日(日曜日)京釜沿線水原以南において本會獵期獵獵大會を開催す規定は左の通り

▲出發 十一月七日午後九時五分京城驛發車又は以後出發隨意

▲歸途京釜線十一月八日午後十時十五分京城驛着(右列車以外の歸途者は採點せず)

▲會費參圓也

▲採點標物は同會規定による

▲紅白戰、當日出發會員を紅白二軍に分ち紅白戰を行ふ

▲懇親會は十一月九日午後六時より鮮銀前傢バー食堂において開催、席上賞品授與式を擧行

人

◇八田吉平氏(水原高農教授)同上

◇米田吉盛氏(横濱專門學校常任理事教授)五日本社來訪挨拶

◇堀尾稲吉氏(新宿驛長)十日登山上陸鮮靖視察

◇柿木利一氏(東京合理代研究所長)五日朝入城朝鮮ホテルへ

◇鹿又親氏(東京稅務監督局部長)五日朝入城山本旅館

◇猪山宜景氏(京城遞信財務部長)洋行中回國挨拶のため四日本社來訪

◇青木一男氏(大藏省國庫課長)五日午前十時入城朝鮮ホテルへ

◇吉原重成氏(鐵道局監督課長)五日朝内地へ

◇石森久彌氏(朝鮮公論社長)約二週間の豫定にて五日朝發東上

◇清水本之助氏(慶尚南道警察部長)四日夕入城同上朝鮮ホテルへ

◇增原道三氏(大邱農林學校長)四日夕入城不知火旅館へ

◇池田秀雄氏(本社々長)五日午前十時京城驛發東上

航空往來(五日)

●出發 長谷川正道氏(大邱へ)▲柳時爲井勝三郎氏(平壤へ)▲柳時吉氏(同)▲安倍祥氏(同)▲吉田敬司氏(同)▲佐島房次郎氏(福岡へ)▲大森信男氏(同)

●到着 吉田敬司氏(大邱より)▲大森信男氏(同)▲金麗道氏(平壤より)▲山本榮男氏(平壤より)

●訂正 本紙五日附朝刊二面所載京城府會に關する記事中二日とあるは四日の誤りに付訂正す

あすの天氣(7)

豫報 曇一時晴

昨日最高 八度五 今日正午 四度八

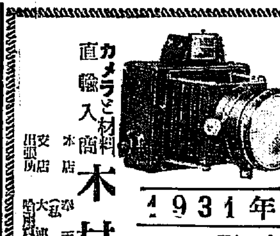
高氣壓は支那内陸から本邦の東海上とにあり滿鮮地方は氣壓配置が不安定である關東省と南鮮とには小低氣壓がある全鮮一般に曇つて元山には小雨がある明日は次第に元氣良くなる

仁川潮時(七日)

	午前	午後
滿潮	二、〇五	七、〇五
干潮	九、二五	九、二五

「茂平次兇状」四面にあり

上等絹糸製 霞綱 優良品豊富と低廉 小鳥用(高サ六尺 横巾三間 三圓)(高サ六尺 横巾五間 五圓)(高サ九尺 横巾七間 七圓)物各種 タカ笛 一個 三十錢 雁鴨用 兎網 各種 前金送料負擔 定價表送呈 獵具販賣 吉備商會 京城府永樂町二丁目 電話本局三二四番 振替京城四三二八番



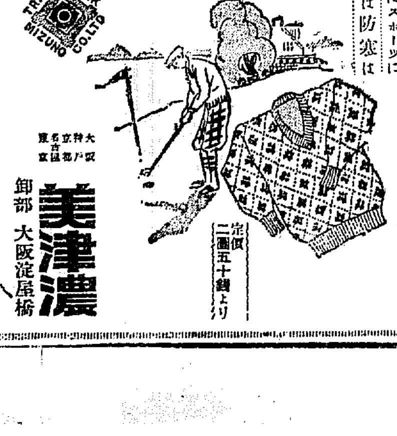
カメラと材料 直輸入商 1931年 新型カメラ 小型活動寫眞機 在庫豊富 (カタログ進呈) 本店 京城 安 出張所 木村洋行

麻撚絲各種 工業用 麻製ミシン絲 手縫用 綿撚絲各種 エ業用 カタン絲 ミシン用 小荷物小包結束麻絲 帝國製麻株式會社製品 帝國製絲株式會社製品 朝鮮專屬販賣部 愛國商行 京城府黃金町二丁目 電話本局三九〇四番 振替京城五九五番 (特種品製作御希望ニ應ズ 多量品ハ内地工場ヨリ直送致候)

資本金五千萬圓 株式會社 山口銀行京城支店 本店 大阪市

配合飼料 東洋畜產興業株式會社

流行は美津濃より オリンピック スエター 秋にスポーツに冬は防寒に 定價 二圓五十錢より 卸部 大阪淀屋橋 美津濃 大阪 東京 名古屋 神戶 京都 福岡



内科 一般 特ニ 呼吸器・心臓・神經衰弱 佐藤内科 院長 醫學博士 佐藤小五郎 京城本町二丁目(電話本局九〇七)

檢事局へ送らるゝ共産黨員

反帝同盟（被告二の朝鮮人）赤友會（鈴江連）の秘密結社事件の被疑者市川・[illegible]その他合計廿一名は五日午前九時から自動車十一臺に分乘して京城[illegible]に送致されたが、[illegible]本町署につめかけ、泣き叫び、一時悲壯な場景を呈した（寫眞は本町署前で）

組合の反對を押切つて値下げした豆腐屋さん

組合から妨害が出るので
仁川署に訴へて飽迄戰ふ

【仁川電話】仁川府寺町四七豆腐製造業大津與四郎君は他の同業者に率先して去る二日から豆腐代一丁八錢に値下げ斷行したところ同業者は大いに憤慨し畑子を煽動し大津商店の營業に暴行し營業を妨害するに至つたので大津は四日仁川署に訴へ出た。同署では早速取調べに着手したが、大津氏は左の如く語つてゐる

『現在の豆腐代一丁八錢は十年前、大豆一升が十五、六錢以上したときの相場であつて今日下落してゐるにかゝはらず八錢で賣ることは他の物價に比較して勘定のため實行が惡いのでしばしば組合に諮つたが、承認しないからその打開策として値下を斷行したものであつて自分としては組合が如何に反對しても敢行する考へです』

子爵の息子が

揃つて強竊盜稼ぎ

子爵の家に生れた兄弟五人が揃ひも揃つて前科者ばかりで長男の閔丙采（四〇）の如きはすでに六犯を重ね五人のうち三人まで刑務所に入つてゐる＝[illegible]二〇閔子爵の一家は閔丙[illegible]を長男とし丙[illegible]、丙[illegible]、丙[illegible]の五名の男の子ばかりであるが前述の丙[illegible]も前科犯あり長男丙[illegible]は前科六犯で目下刑務所にあり丙[illegible]は服役し丙[illegible]は強盜して服役中であり丙[illegible]はようやく出所し[illegible]でに五犯の[illegible]ある男である

女學校展覧會

八日まで日延べ

[illegible]南大門通り丁子屋で開催中の本社主催女學校展覧會は、非常な人氣を呼んで、四日までの[illegible]には、到底來觀者の希望を充たすことができないので、更に三日間延期し八日まで開くことになつた

[illegible]が昨年出所して以來自分は府内[illegible]新聞[illegible]支局經濟部記者であると自稱して地方人を雇用せしめ一方入營してゐる八月下旬府内南大門通り友助堂時計店で[illegible]時計を[illegible]取したのを手初めに府内各所で[illegible]ートその他本町通り各商店において高利を働いてゐたのを四日鍾路署員に[illegible]逮捕されたが餘罪[illegible]々と發覺しすでに四十件を自白してゐる

自轉車代表會

全鮮自轉車業代表者大會は八日午前十時[illegible]

昭和七年勅題發表

【東京五日發至急電報】昭和七年歌御會始勅題は五日左の如く發表された

『曉鷄聲』

タカラ石鹸朝鮮視察團

大阪タカラ石鹸本舗日野三天狗堂主催の朝鮮視察團一行六百名は五日正午十二時臨時列車にて入城市内代理店粧品舗・夏川化粧品店主その他多數の出迎へをうけ各指定の旅館に分宿六日京城市内見學の上七日退鮮の筈（寫眞は驛頭にて）

飛行家愼鏞寅氏

從兄の富豪を訴ふ

妻女と不義の關係を憤り

本町署に告訴提起

金と色にまみれた名門家の醜倫事件――府内武橋町朝鮮飛行機學校長愼鏞寅（三）氏は去る二日秘[illegible]どり[illegible]を提起した、告訴[illegible]理に市内本町署に從兄にあたる內[illegible]國[illegible]愼鏞[illegible]氏を[illegible]

[illegible]愼鏞[illegible]がある全北[illegible]で[illegible]くも、昨年[illegible]から親族の若い[illegible]女子十六名を[illegible]り、文官退消[illegible]すべく、婦人會なる團體を組織しながら[illegible]何時のまにか、從妹にあたる、愼鏞寅の妻林[illegible]と情交關係を結ぶことになり、醜關係を繼續してきたものであるが、愼鏞寅氏は昨年からかゝる事實を知りながら[illegible]、家門の內情を世間にさらすのは、一族のために堪へられぬことだと、今日まで忍んできたのであるが、然るに去る八月に[illegible]が[illegible]の[illegible]に向ひ、右の如き無恥の[illegible]に知れ渡るやうに流説をまいたと脅迫し逆に[illegible]をいさめる[illegible]愼[illegible]氏を[illegible]して法によつて是非を爭ふつもりで告訴を提起したものである、愼[illegible]と林[illegible]の兩名は本町署に拘束されて取調をうけてゐるが兩名は犯行を大體自白した模樣で、七日頃には一件書類と共に京城地方法院檢事局に送られるらしいと

來る十二日は洋服記念日

京城の洋服商でも
盛大に洋服祭擧行

明治五年十一月十二日かしこくも明治大帝には太政官布達第三百七十三號をもつて宮中奉仕の服裝は爾今洋服をもつて正裝とする旨仰出され國民服裝の[illegible]を示し給ひしより今年で丁度滿六十年にあたるが京城洋服組合、京城綿紗商組合が共同主催となり來る十二日を記念するため壯んな洋服祭を擧行することになつた

この日まづ午前十時朝鮮神宮において祭典を行ひ、それより十數台の自動車で府内各所を行進し一大デモを敢行する一方ではJODKのアンテナを通じて全鮮に向つてこの記念日の意義を[illegible]呼びかけることになつてゐる

[illegible]府內長谷川町京城商工會議所に合して【[illegible]】[illegible]十名が集會議室において開催されることゝなつたが、參加者は各地から約五十名を京[illegible]三十名合計八十名が集案としてその決議を當局に陳情することゝなつてゐる

宇垣、矢野兩家の慶事

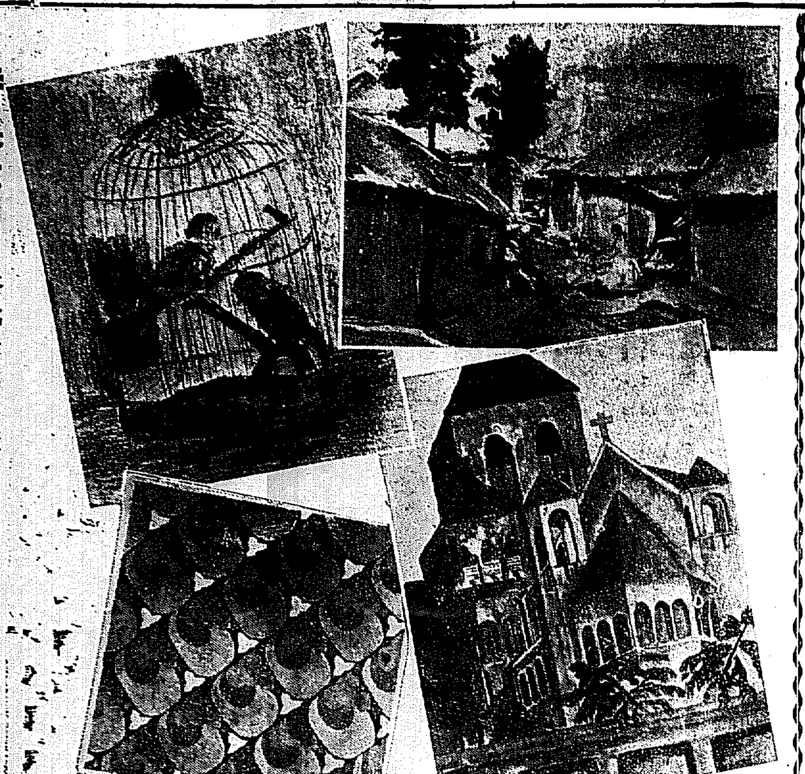
【東京電話】宇垣朝鮮總督の長女[illegible]子さん（二[illegible]）と[illegible]野[illegible]氏長男[illegible]氏との結婚式は三越[illegible]小田[illegible]氏夫妻媒酌の下に[illegible]午後二時[illegible]で擧式され[illegible]午後五時から同所において多數の[illegible]を招待し披露の[illegible]を張る[illegible]である

八木善伯

丁子屋で個展

洋畫壇の重鎭、[illegible]の[illegible]として[illegible]同會を率ひてゐた八木善一郎氏は金剛山の秋色を探勝、府內三[illegible]通り[illegible]に寄宿中であるが同氏の[illegible]として[illegible]の知名有志が[illegible]品の頒布會を行ふ一方來る七、八の兩日丁子屋四階ホールで同氏小品展覧會を開催し、たほ有志の[illegible]により八日午前十一時[illegible]で記念講演を催すことになつた、なほ同氏は五日午後五時半京城ホテルで府內各新聞記者を招待して晩餐會を開いた

特選作品



（上右）『風景』沙里院尋常高等二年、河合信△（上左）『小島』京城三坂尋常三年、谷口洋子△（下右）京城三[illegible]普校六年、趙忠鉉（下左）仁川公立商業一年、鮫島高麗男

本社主催

鮮滿兒童、生徒テンペラクレオン作品入選發表

六日から三越にて展覧會

本社主催第二回鮮滿兒童、生徒テンペラクレオン水彩畫展覧會は來る六日より十日まで五日間三越ホールに於て開催することになつたが應募作品千八百點の中特選四點、佳作二十點、入選二百六十五點である

特選（四點）

『小島』	京城三坂公立尋常小學校第三學年	谷口洋子
『風景』	京城三[illegible]普通學校第六學年	趙忠鉉
『風景』	沙里院公立尋常高等小學校高等科第二學年	河合信
『圖案』	仁川公立商業學校第一學年	鮫島高麗男

佳作（廿點）

『出征』	京城日出公立尋常小學校第二學年	大藏敏彦
同	同第二學年	稻見愛子
『靜物』	同第三學年	伊東フサ子
『靜物』	同第四學年	野村義夫
門のある風景	同第五學年	
『玄關』	同第六學年	小宮山繁子
『靜物』	同第六學年	齋藤良子
『綠色の門』	京城三坂公立尋常小學校第六學年	阿部愛子
『リンゴ』	成北吉州公立普通學校第三學年	土橋二三子
『雀』	[illegible]	金[illegible]福
『小鳥』	春川公立尋常高等小學校第一學年	稲原百合子
『ユウハン』	平壌若松公立尋常小學校第一學年	村上裕
『運動會』	同	
『思想記』	京城日出公立高等小學校第一學年	倉田チエ子
『思想記』	成興公立尋常高等小學校第二學年	張玉鎭
『人形』	京城龍山公立尋常小學校第二學年	武智保夫
『夜の自動車』	同第二學年	渡邊正光
『お祭』	京城日出公立尋常小學校第二學年	得能弘子
『すいか』	京城南山公立尋常小學校第二學年	大島イサ子
『敎會』	京城龍山中學校第五學年	森山一男
『圖案』	京城公立第二高等女學校第三學年	半田文武
『靜物』	第二學年	石崎千代

【以下朝刊へ】

繪の巧拙より純不純が問題

出品の審査を了へて

審査員　佐藤九二男

童心――私は子供の繪には、これがあつてこそ美しい氣持にもさせられ、我々の魂にも引き入れられもします、子供は、物を童心で眺める、純粹な感覺でみつめる子供はそして自づからそこから描く事の悦びを知る――その境地から生れた繪こそ、初めて子供の繪は子供の繪としての獨立性があり、又我々も、價値もあるとがあり、又我々も、價値もあると私は考へます大人が側から、余計なおせつかいをやき、純粹な子供の感覺に入れ智惠をして、趣味をなさせた不純なものにしてしまつた繪も、可成りあつた樣ですが、實に不愉快な氣がします、又八ツ九ツの子供の繪としては、どうしても受け取れない、大人の匂いくた不純な結果になるのではないかと思ひます、今日の圖畫科の仕事が、どうあるべきかは、今更直接その任にあたつてゐる指導者は周知の筈であり、深い研究も積まれてゐる事と思ひますが、子供の繪に現れた結果からみると何かそこに、方向を取違へていはゆる專門家の仕事へ一足飛びに歩ませようとする不合理な努力が、かうした事も考へさせられもします子供の繪け、技術のうまいまづいが問題ではなく、純粹か不純かが問題だと私は思ひます、子供が純粹な感覺で自然をみつめる限りにむけそしてそこから自から描くことの悦びを――作る事のよろこびを知らしめて行く――そこに力點が入るのでなくては全く無意味だと私は思ひます、お互に

圖畫科の仕事がどこにあるかを再び思ひ返してみたくてはならぬのではないか――こんな氣で終りまで子供の繪を眺めてゐました

せと、冷たい理性とがすみくまで出てゐる――御手傳ひをしてゐる事が明らかに讀まれる繪――たとへ隨分見受けましたが、極度の憎惡を感じさせられますかうまで子供の繪を不純にして公の展覧會に出品させねばならぬかといふ、さもしい氣さへおこさせ

商工省選定
優良國產品
專賣特許
ガリバーテンペラ
ガリバー水彩
ガリバークレオン
朝鮮總代理店　三京商會　京城元町二ノ一

尹君も郷土訪問

朴孃と前後して朝鮮へ

【立川電報】立川日本飛行學校の朴敬元孃の郷里朝鮮訪問飛行に使用するサルムソン機は航空局の內部檢査に合格したので十二月初旬壯圖決行の豫定であるが朴嬢の訪鄉飛行が發表されるや同校在學中法政大學學生京城府水標町生れの尹正文（二）も鄉土訪問飛行計畫を進め三日二等飛行士試驗に合格したので[illegible]サルムソン機で十二月中決行の[illegible]

本社主催 二つの展覧會

テンペラ畫展

明六日から開催――三越で

女學校展覧會

八日まで日延べ――丁子屋で

主催　朝鮮日日新聞社

煖房と燃料展覧會

六日より十日まで

ギャラリーにて開催

寒威を感づる事漸く激しき折、茲にストーブ、ペーチカ等の煖房裝置並に石炭、煉炭等の燃料展示會を開催いたします
何れも優秀なもののみですが實演其他に依つて各種商品の性能並に特徴を如實に展示し御高覧に供したいと存じます

◆參加出品者◆

三井物産
イワキ商會
宮尾煉炭
資來商會
宮崎式ペーチカ
朝鮮合同炭礦
スミレ商會
朝鮮炭業
杉山商店
山本最商店
杉山製作所
松田清商店
杉浦商店
京電

土曜・日曜 夜間營業

三越 京城

吳服三種均一特價提供

……二階中央・吳服特賣場に於て

新安値を以て、三越特選の最良品を豐富に奉仕提供

京御召	一〇・〇〇	一三・〇〇	一五・〇〇	一八・〇〇
小紋錦紗	八・〇〇	一〇・〇〇	一三・〇〇	一五・〇〇
本場銘仙	三・五〇	四・〇〇	四・五〇	五・〇〇

優良毛皮陳列會

三階洋服部

栗鼠、鼬、狐、銀狐、海豹、土鼠、熊、ラッコ、獺ビーバー等の毛皮類にて調製せるボアー、ショールオーバー裏、羽織下、足袋、敷物等各種豐富に陳列

レナウン・メリヤス賣出し

三階

……御買上げ三圓毎に粗景進呈

品質に於て斷然優秀な製品を、破格の廉價にて提供

種類				
	一・二〇	一・五〇	二・〇〇	三・〇〇	三・五〇
	四・〇〇	五・〇〇	三・五〇（二枚組）	五・八〇（二枚組）	

主催　京城日報社　於四階ホールにて

全鮮兒童生徒ガリバー作畫展

新興表現材料たるガリバーテンペラ、クレオンに依る兒童生徒の作畫を全鮮より募集して昨年第一回を開催し圖畫教育の進展に多大の寄與を致し、非常な御好評を博しましたが、今回は實に應募畫數千八百餘點に達し之を石井柏亭、岡田三郎助兩畫伯を始め、朝鮮畫壇の權威者の審査を乞ひ佳作三百點を選出し展覽致します

朝鮮神宮獻詠歌 佳作二十首

朝鮮神宮獻詠歌の披講式は三日午前九時半から神前の菊の花が今や盛りと咲き匂れてゐる時に、その名も相應しい「菊花盛久」と言ふ題の下に赤誠をこめて詠み奉つた數百の中から特に二十首を選び大前に披講し奉つた。因みに獻詠歌中特に選ばれたもの二十首は左の通り

すめらぎの大みしるしに選ばれて菊は八千代の香にほふらむ　京城　田中勇一郎

移し植ゑし菊の盛りの久しきは高麗もやまともかはらざりけり　慶尚北道　久保久一郎　太田　谷田　咸平

つくろはぬ野辺の小菊も君が代の盛り久しき色に見せけり　平壤　名取　文子

千早振る神の恵の大前に天地ひろく菊照ろかな　大邱　秋山　忠次

永久に散るとも見ぬめ姿かな盛久しき黄菊白菊　京城　横田朝子

秋草は枯れてあとなき庭のおもに盛り久しくにほふ白菊　京城　足立北次郎

色も香も妙なるのみかさかりさへ久しき菊の花ぞめでたき　京城　岩佐　彦三

窮なき御國の姿うつしてや咲きほこるらむ黄菊白菊　釜山　加藤仁平郎

神園の海ぎを色に咲き出て香久しくにほふ白菊　釜山　加藤　春子

君か代の榮を祈る神垣に盛久しくもにほふ白菊　群山　日野義三郎

寄せ絹は霜にふるひてかへつれとなほうつろけぬ白菊の花　京畿道　中澤きくゑ

たくへつゝめてし紅葉の散りにしをなほうるはしき庭の白菊　京城　安藤　静

八千草の枯れにし庭におのれひとりほこり顔なる白菊の花　水原　丸山　竹丸

やまさとの宿もろ菊なくさめて野菊の花のかほり久しき　京城　松寺　竹雄

竹杖に千代を契りて咲く菊のはなの盛ぞ久しかるらむ　京城　工藤　武城

笛ふかきからの野にさへすめらぎのそめしより幾日へにけり

のしるしと菊の盛り久しき　京城　武田千代子

大君の千代を契りてにほふらむ色香久しき御そのふのきく　平壤　平尾　久子

ちよ八千代いや深ねゆく日の本の國の姿の白菊の花　京城　川崎　戈太

置く霜に千草は伏せる冬の日に香もまじる庭の白菊　京城　磯部　百三

眞盛りの鉢の白菊床にすゑてめでしより幾日へにけり

朝鮮神宮奉獻菊花展の審査を終へて

審査員　正木準章談

本年の朝鮮神宮奉獻菊花展覽會の審査を終へての所感は、昨年に比し甚だしき進境を示し其培養と技巧に於て驚く可きものがある。本年は氣候に恵まれぬ年であつたのに拘らず充分なる出來榮を示したのは其證左を物語るものである。大菊の輪は益々巨大となり其間幹の大さ迄遺憾なく

◇

月の洋大觀の如きは五尺以上に迄延ばさぬと本統の花を咲かす事が出來ないからである

◇

花種については優良種が先を競つて輸入されたので二三年前とは全く一變して優良種計りとなつたのは甚だ菊界の爲慶祝に堪へない。井上京城府尹の前代未聞本田御路署長の落花の雪などを筆頭に韓け盛くせぬ程である獻種は却つて珍らしく見られる位になつたのは一奇觀である

◇

花形を一層矢張敷云ふ樣になつたのはよい傾向で、もつと～く小さく正しく咲かせたいと思ふものである。大きく正しき花形へと進みたいといふ結果ともすると花瓣を亂しかり狂はしたりする恐れがあるから氣を付けねばならない、大きい花計りが決してよいのではない徒に無理な作りの外に ない、菊については京城稀な菊ないふ事はない

さを花形へ轉換して欲しいと思ふ、築飾の美事なものが大半を占めて居るが、まだ充分でないもつと研究すべきだと思ふ、大體において花と葉と幹と葉丈と鉢との均整の美が取れて居る、獻花の鉢は黑鉢に指定されて居るその中に赤鉢の交るのは目立つてよい感じのものでない。普通の品評會と趣きを異にして居る獻花丈けあつた鉢や葉の掃除の行き屆いて居るのは嬉れたる美しさを愛しき居るので好感が持てる、落葉や砂を置いたのはよくない培養者をして注意せられたい。

◇

三輪の分枝法に充分でないものがある、枝の數れ目は一と揃ひ以上あつて欲しい、多輪の結立に檻に作つたものがない五六十輪のものは是非檻に結立て貰ひたい。なら一層美を呈するであらう一輪も三輪も共に結立にまつべきものが相當ある陣の菊が混恐して居るのは殘念だ、多輪の出來榮においてはその苦辛と努力は分明ひら見れて見事々々と賞賛

める計である

懸崖は前年作（栽培作りとも懸崖と云はれるもの）が二三交る計りで他は風致と雅趣に富むを置きそれの勝れた點に於て特に全國に冠たるものであると云ふ事が出來る程であつて實に堂々たるものである、寄に走り難枝に中庸を得ないものもあるが先づ～大出來である

◇

盆栽は本年始めて開拓されたもので技巧の極致に達したと迄しきもの、自然に生きんとする傾向を見るものである、更に角審查員も充分に注意しべきものでもである、活花式の型に依めたるものは好ましくない、この傾向のものは懸崖も共に努力に乏しい感がある、要するに作り過ぎたものは嫌味がつくから要心せねばならない、盆栽は毎年は恐らく神宮參集所の中央を埋め盡す盛況を呈するであらう

◇

神宮は取られそうな資力ある作家を審查員に互讓して終ふ

で從つて審査員の獻花も立派なものばかりで名を恥かしめぬは嬉しい、審査員のは審査しないから公平であり且つ最も面白い

◇

夜間參拜者に參拜される人が多いので毎夜九時迄（本月十日迄）電灯をつけることにした、夜菊の味は淨化され切て意氣持になれるものでその美觀は何んとも例へ様がない、今に小唄にでも歌はれる樣になるであらう

朝鮮神宮の奉獻菊花展 見事に咲揃ふ

朝鮮神宮奉獻菊花展覽會は去る三日より開催中であるが夜は華かな電飾を以て午後九時まで一般に開放してゐる、會期は十日までゞ今や全く見事に咲き揃ひ參拜者の足を止めてゐる

誇るべき國産品（2）

穿き心地のよい 福助足袋は好評

七十五回の工程を經たる逸品 すばらしい賣ゆき

福助足袋は、この夏大値下げを斷行した。これが頗る好評を受けて今やわが社のオールサービスでは人氣さわさまの光景である。全く足袋をはくなら福助足袋を推奬する。何がよくて永く持つ、それで廉い。福助足袋では「これ以上のよい足袋なし」をモットーとして益々その眞價の發揚に努めてゐるのである。

その特色

會社が自慢するこの足袋の特色は

一、永くもつ足袋
一、穿き心地よい足袋
一、恰好のよい足袋
一、仕立の親切な足袋
一、洗ひばげする足袋
一、絹品一番の足袋
一、七十五回の工程を經て出來る足袋、そこでその工程を一寸御紹介する

出來るまで

明治十六年正月操の辻本商店から福助足袋と銘打つて發賣してから幾星霜、今では五百萬圓の大會社、工場は一萬六千五百坪、ミシン機が二千臺、四千五百人が汗みどろになつて一ケ年八千萬足の足袋が出來る。わが國の人口に比べて一人一足宛出來る割だ。

◇

工場は最新式の設備が整つてゐる、原料生地が西聯工場に迎へられ特別の糊付けと加工が施される、恰好のくづれない福助足袋の基礎が出來る。それから生地引上げ、裁斷工場に至り、そこで色分け、甲縫付、地返し、糸切りなどがあつていよ～われ等の福助足袋となるのだ。その間幾度か檢査あり、總て七十五回の工程を經るのである、一足の足袋でもかくまで手數をかける、だから出來上りはすばらしい

◇

數年前から、諸種機能を研究し努力的、工學的、事務的、心的、生理的方面を究めてこれを實行してゐるが、わが國獨特の足袋機械として福助が獨力や機械の特許を得た優秀なものを使つてゐる。裁斷機、生地の仕上整理機、染色機、縫製機、漂白機から紙函製造機まで全部が福助の工場で出來上がるのである

◇

福助足袋で信用を得てから福助足袋、萬足袋、製出した。これは文字の如く履物として足袋の如く何んといつても丈夫で履心地に定評がある。要求はよく知つてゐる、誰くて耐久力あり、それで履もよく穿心地のよい品を選ぶのは當然だが、福助足袋はこれ等を具備してゐるから好評は當り前であらう

營業方針

製造者であり販賣人として「賣る身になつて賣る」といふ方針を以つて、小賣店即ち販賣業者の立場を考慮してゐるが、濫賣を防ぐため各地に販賣所を設け、値段の統一を圖るため適正を期し需要者の手もとには同一價格で届くやうになつてゐる。又大量生産によつて文數の大小に拘らず一切同じ値段で賣る。これなど福助足袋が率先してはじめて出來たのである

◇

わが社オールサービスの花形福助足袋は恰も需要期であり益々すばらしい賣行きを示すであらう

岩田秀耕畫伯來城

故高路靜香翁門の高弟で文展その他のおなじみであり父大田の富豪敬之助氏の令弟にあたる岩田秀耕畫伯は今回南支八省及蒙古の旅行を了へて來鮮金剛を探勝して満蒙を渡し先日來城、目下南大門通り旅館に滞在中であるが、林學務局長その他在城名士の後援により希望の向には潤筆する由申込所は北米倉町富士忠支店（畫賛の色紙け外金剛神殿寺の寫生）

腸チフス御用心

昨年十月末よりも廿名も殖えてます

府内の十月中における傳染病發生數は總數二百三十人で內譯赤痢一七人▲腸チフス一七八人▲パラチフス二四人▲發疹チフス七人▲猩紅熱五人▲ジフテリア二一人▲流行性腦脊髓膜炎一人で腸チフスが總數の三分の二を占めてをり、その流行は九月下旬から徹底あらはれず十月に入つて益々發生増加してゐるので京城府では防疫を嚴重にしてゐる。一月以降九月末までの傳染病發生數は昨年に比し七十六名の減少を示してゐたが十月三百三名の多數發生のため十月末では昨年同期より二十名増となつた

澁澤子爵の平癒祈願

修養團朝鮮本部では同團後援會朝鮮本部長爪生臨三郎氏が發起人總代として三日午前十一時四十分より朝鮮神宮において澁澤子爵の平癒祈願を執行したがその供物は直に飛行便にて飛島山の子爵邸に送附した

龍中組優勝 全鮮籠球爭覇戰

京城バスケットボール協會主催の全鮮籠球爭覇戰は三日京城商業コートにおいて擧行されたがその結果は左の通り

第一回戰

龍中高普科對龍中B組

三一（前半二三 後半八）二六	高商對京商B
一五（前半一一 後半四）二六	龍中A組對京城中高普科
三三（前半二三 後半一〇）二四	
準決勝戰	
龍中高普科對京商A	
三四（前半一〇 後半二四）二九	
龍中A組對京商	
二八（前半一四 後半一四）一九	決勝戰
龍中A組對龍中高普科	
三二（前半一三 後半一九）二二	

龍中　平林　尾高　中尾　尾高津　木村

小　木原　泉山　大西　河岡　石　寺　二　加　石

立派に聽えた 日米交驩放送

明治節を祝つて三日の朝八時から行はれた日米交驩放送はDKでも全鮮に中繼放送したが、遙にニューヨークから日本に呼びかける空の祭典ハイドン氏は不幸病臥中で旅渉默の代讀が行はれたが、パングボーン氏の明快に空のシグリシャウらしい快辯で述べ、サンフランシスコから放送する豫定の吉田駒風氏らの新日本音樂も時間の都合で中止されたが音樂に代つたけれども米國の退逆に時間的にならぬ程度に明瞭に日本側の者に至つては訪日米國野球選手カクレーン氏の講演から、理論のベルトラメリー嬢子女史のノブラノ全く一言半句といへども、ハッキリとした好成績で、こゝにラヂオの國際的交驩放送は頗る兩國でも充分認め得られることを確認した

ルンペンとその娘（大正館上映中）

新日本音樂

午後〇時二〇分

一、秋の夕　若狹　花山　岩田　義子

無伴歌として作曲されたもので秋の夕の氣分を、歌によらず尺八の音色と旋律とによつて現はし、箏がこの伴奏となつて居ります。

二、あにし　わが手に

▲材料　いんげん一〇〇瓦、ハム一二〇瓦、白胡麻三分の一勺、酢四分の一勺、砂糖大匙山盛一杯

三、こすもす

すこし冷たく他はほしく、淋しく果敢なくたよりなく、ことこすもすの花かなかく咲く秋の心を知る花が薔薇色にたかく咲く

待にし日和の、おのづからなら時くれば、一ともと花の夕暮に秋にかくれて窓に咲くなり

家庭講座

午後二時二五分

仔犬のヂステムパー

山田不二雄

山田氏は家畜病院長です。仔犬のヂステムパーと申しますと病氣は先づ人間の病氣と所へますと腸炎と腸チフスとの合併症の樣なもので甚だしい傳染性を持つ恐るべきものであります

而してこれに罹り衰弱を發すものと神經系を侵すものとありまして其の症狀は鼻を出し又は目やにを流す等の外に高熱を發し下痢を起し神經系を侵されるものは筋肉に痙攣を來し延て痙攣症を呈するのであります。そして特に六ケ月以內の仔犬でありますと殆んど恢復不可能の場合が多いといふ愛犬家の脅威する病氣なのであります。殊に悪氣に向ひますとこの病氣に罹る事も多いのでありますからその豫防法、治療法等に就てお話申上ることは無益ではないと信ず次第であります

講演

午後七時三〇分

東洋とテンペラ

寺崎　武男

寺崎氏は永らく伊太利においてテンペラを研究された斯界の權威者で文展推薦に審査員その他に活躍を續けてをられます

（掛合噺の「坊主一匹」）

ラヂオ

JODK 六日（金曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣實況　仁川觀測所發表

同一〇時四五分　料理獻立「ハム、いんげん、胡麻酢和へ」　京城女子實業學校

日用品値段　京城府

正午　時報、ニュース

午後〇時二〇分　新日本音樂　一、秋の夕（無歌）久本玄智作曲　二、あにし（歌謠曲）宮城道雄作曲　三、こすもす（歌謠曲）與謝野晶子作歌　尺八　若狹　花山　箏（三絃）岩田　義子

同一時〇分　文藝講座　女流作家とその作品（三）

同二時二五分　家庭講座　仔犬の大敵のヂステムパー

同三時四五分　ニュース、公示事項

同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表

同六時〇分　童話劇　月宮殿から降りて來た兎

同六時三〇分　英語講座（A）初等科「三十四」　寺田　武夫

同七時〇分　ニュース、公示事項

同七時三〇分　講演　東洋文化とテンペラ　寺崎　武男

同八時〇分　管絃樂（A）一、歌劇「ソロチンタスの市場」序曲　ムソルグスキー作曲　二、

同八時三〇分　掛合噺（A）坊主一匹

指揮　ニコライ・シフェルブラット　シューマン作曲　三、グリーグ作曲　ノールウェイ農夫の行進　夜想曲　日本放送交響樂團

同九時〇分　浪花節　木曜（推の太平記の段）

同九時三〇分　氣象概況、時報

同九時四五分

料理獻立

午前一〇時四五分

釜山演藝界一瞥の記（3）

K　耕一郎

興行者、劇場興業者は互に協定を結んでゐる、五年以前に出來たさうである、ビラ、ポスターの制限、入場料金の制定その他種々なる規約がかはされてゐる、今日の如きネ溜時においてすらそれは破棄されて居ず業者はこれを嚴守してゐる、大阪均一興行などは絶對にない、裏切るとなくこれに從つてゆけば最初は不自由で後は自から利益を數ふ唯一の力となると或る業者が僕に語つたことだ

×

この現實、現況は激烈な競爭がたいことを裏書するもので、ファンにとつてはあまり有難くはない しかし興惡な他との對抗により花火綿香の如く瞬時にしてきえてしまふといふ事實を京城その他華やかな土地でみる僕はさしたる刺戟、興味はなくとも無難で平和な遊びを味はへると考へる

×

常設館以上の興行が皆無なのと中あるがこれは高西松涌樂枝神利博等の故郷であり幸徳みいふ封切館があつたゝめに何等底力のたい勢が表面にあらはれて活氣を呈した

×

この傾は刺名の示す如くほんの一時記である、何等根底のある觀衆に基づいて綴つたものではない、訂正をさるべき個所が隨所に發見さ

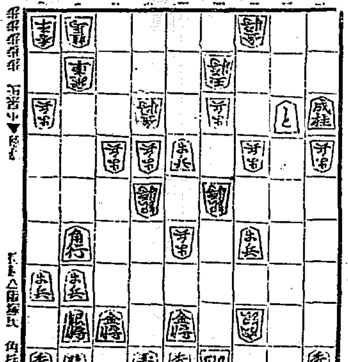
と同じ理由の旺んさであらう

地の觀覽者である、がしかし京城の眞行といふ方が適切なのがこの土地である、映畫見物といふより活動見物は意外に不振であつた『西部戰線異狀なし』『寂漠』等がこの土地で不振を招いたのでれは進歩が見られる、理論下にあるファンは微少でこれを如何にみるかとの提議は

將棋新手合 六

（昭和六年四月五日）

先手　▲六段　小泉兼吉
後手　△六段　飯塚勘一郎



▲五五桂　▲五四銀左　△六二銀　▲同　銀

△三三と　▲同　玉　△五三角　▲二三金

△一四銀　▲三三歩　△六八角　▲一九龍

△二五金　▲五二飛（以下次號）

（飯塚六段評）（先手）五五桂と打つて徐々に駒得を圖るのは

（後手）三三との寄で金打ち攻め手順である

（後手）同玉はこの場合已むを得ない手である

（先手）五二角と打ち勝玉を殺めるが却つて良い手である

（先手）七七角と一旦引いて龍王に迫るのは良い順である

日本棋院秋季手合成績

日本棋院秋季大手合第四回目は去る二十八、九兩日日本棋院で行つた成績左の如し

甲組

7545	六目勝	互先先番	前田　四段／呉　四段
4575	中押勝	互先先番	瀬田　四段／井上　四段
70100	中押勝	先相先先番	篠原　四段／鈴木　三段
7545	二目勝	互先先番	高橋　三段／加藤　三段
70	一目勝	先二先	瀬越　七段／小島　四段
100	中押勝	先番	久保松　六段／向井　四段
030	五目勝	先相先	大谷　五段／長谷川　四段
11010	八目勝	互先先番	加藤　六段／宮坂　六段
15105	中押勝	先相先	小野田　六段／村島　五段
70100	七目勝	先相先先番	福田　五段／岡山　四段

乙組

11010	中押勝	先	鹿島　四段／岩村　一段
15105	一目勝	互先先番	中川　三段／塔淵　三段
10 40	八目勝	先相先	蒲原　二段／羽部　二段
11010	中押勝	先番	染谷　二段／坂口　初段
4575	中押勝	互先先番	黑田　初段／藤田　三段
15105	四目勝	互先先番	渡邊　三段／飯田　三段
10.0	不戰勝	先	河合　三段／刈谷　初段
30 10	十目勝	先	竹中　三段／中村　初段
10 40	中押勝	先相先	伊藤　二段／田中　初段
75 45	中押勝	互先先番	宮下　初段／瀬川　初段

麻雀界

◇麻雀十一月の催し　太平通麻雀クラブでは十一月中左の催しを行ふと▲週例會（毎水曜日午後六時半、會費五十錢、三回戰）▲通一會（毎土、日曜兩日）▲月並會（第四日曜正午、四回戰、會費一圓）

5日 公設市場 小賣値段

▲白米特等一キロ一四〇（多摩鶴二〇〇）▲砂糖白六〇〇瓦二〇〇▲砂糖赤六〇〇瓦一八〇▲角砂糖一箱二二〇▲氷砂糖三〇〇瓦一九〇▲寒天印こしあん一袋二二〇▲白玉粉（百匁）一袋一〇〇

耳の病（みみのやまひ）
…家傳…名藥…
▼投藥例　無代送呈
みみの病で苦む方は誰も安價に自宅で治る當家の秘方家傳藥を推奬致します耳鳴り耳だれ中耳炎耳病一切の病を一掃するのが此家傳藥の妙味です此良藥を御試し下されば如何に名藥であるかお判りになります詳しい說明書を御覽になりたい方ははがきで申込あれすぐ送呈致します
東京府大森町三五一
阿波屋呉服店

頭痛にノーシン
唯一の補腎劑
京城本町四丁目（電本二二七七番）
京城藥局

美味くて値段の安い…
新澤庵漬豫約開始
毎年各御家庭にて嶋屋の澤庵漬として大變御好評をいたゞいております弊店特製の新澤庵を今年も左記特價にて三千樽限り豫約御注文に應じます
此の秋の弊店謹製の大根は例年に比し出來榮も申分なく大變美味く漬け上りました。必ず各御家庭にて御氣に召す自信を持つて切に御奬め申上げます。何卒賣切れぬ内にお早く電話又はハガキにて御注文を御願ひ申上げます
一、特價　（特製品）一樽（十六貫入 樽附代）金六圓五拾錢　一等品　一樽（同）金五圓五拾錢
一、御申込　十一月一日より十一月末日まで
一、受渡　十二月一日より十二月末日まで
市内はお届け申上げます。御勝手ながら代金は現品引換に御願ひ申し上げます
京城府岡崎町
嶋屋本店漬物部
電話本局（二）九一四、九〇二番

鶴見祐輔先生著
講談社版
ナポレオン
一讀大感激！
小說より面白い大傳記
コルシカの一貧乏少年たりし彼が、總ゆる苦難と闘ひ、遂に三十六歳にして佛蘭西皇帝の位に上り、全歐洲を統一の寸前まで征服して遂に失脚、而して孤島に病死するまで――その悩み、喜び、悲しみ、憤り、彼を繞る幾多の人々との愛憎等々、五十年の研究の第一人者たる鶴見氏が新た に手に入れた貴重な材料によつて完成せる比類なき大名著で、赤裸々な人間ナポレオンは躍如としてゐる
忽ち三十二版！
四六判上製紙六百頁、布裝美本　定價一圓二十錢（送料十二錢）
東京・大日本雄辯會講談社發行

冬のワイシャツ
保温と清潔
フランネル　¥2.00ヨリ
バイヤフランネル　¥7.00
サーヂ　¥3.50ヨリ　5.50
ワイシャツ無料修繕
ツカタニ洋品店
京城本町

虫下し
國產海人草の主成分
マクニン錠
お子様にはマクニンゼリ
おくすりは　いやでもゼリは　菓子ぢやもの
M-129

醫療　吸入酸素　販賣
龍山郵便局前　三浦運送店

おみやげの御用は
海市商會へ
京城府本町二丁目

煉炭
ストーブに適す
三國商會

遞信地圖
朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部

絶對安全!!
便利經濟の石油コンロ
關根商會本店

大學病院　赤十字病院　指定
京城本町一
中村眼鏡店

內科・小兒科
小林病院

謝類燒御見舞
福原　潤
古賀　伊吉

謝失火御見舞
淺田綿店

謝近火御見舞
龍山元町二丁目
原　目　立　細川　本田　源太　泊　廣　沼澤　平　横室　野崎　谷　来　橋　松　山本　雅　荒木　夫　阿部　佐　菊　三　正　補　下　廣

發動機中の發動機
ヤンマー
オフセット型石油發動機
新築記念の爲先着順　壹百臺　限り
特別元價提供
今般新築中の店舗落成に付聊か自祝のため右の通り新築記念賣出をいたします。先着順にて締切ますから、何卒賣切れぬ内に御注文願ひます
山岡發動機京城支店
京城驛前
電話本局一〇〇三番
振替京城一一二五五番

最も期待される 農村の電力利用
事業者の進出當局の奬勵で 電力統制の效果

鮮內電力統制計畫の實現によつて最も期待され得るものは、電氣の普遍化及び料金の遞減と共に、電氣事業の郊外進出であつて、事業者の積極的進出、農村の電力利用は當局の奬勵と相まつて、めざましい農村電化を見やうといはれてゐる

朝鮮における電氣事業の郊外進出を圖るには、先づ經濟的電力を積極的に利用できる樣にすることが肝要であるが、電力と他の原動機とを比較するに、送電網の相當發達してゐる地方では電動機に依る方が遙かに有利である。特に吸入瓦斯機關に對しては電動力の場合が最高二割五分最低三分方安價である。又技術的に

多くの長所 がある　これらの關係から電力が最も低廉に得られる京仁地方が最も電化され二千五百餘馬力に達してゐる、なほこの農事電力はいづれも灌漑及び排水の目的に使用するものであるから、その電力は季節の制限を受け、每年四月初から九月末の間で需用される、從つて需用の見地からしなその年資荷は甚だ不良である、然し從來の發電力において全體としての年資荷狀態において丁度夏期の最高資荷が冬期のそれに比して低下してゐる際に當り、その部分を補ふのがその農事電力であるから、農事電力は全體としての資荷狀態を或る程度まで良好ならしめてゐるわけであるまた需用期における資荷の不良を緩和するには、揚水場附近における各部落に於て組合組織による共同工場を設け相當大規模の電力設備をなさしめて、十月以後新米の出廻期には精米、籾摺等の作業に電力を使用し、又農閑期には各種副業の共同作業場に電力を利用し、植付時期に近くなれば電氣耕作機を以て共同耕作を行ふなど

電力消化の 方法はいくらでもある。なほ京仁地方既設の水利組合における農事電力は年資荷が不良であるばかりでなくその灌漑用水はすべて漢江から揚水するから、旱魃時においては各揚水が殆ど同時に運轉を開始し一定の時間一定の負荷を繼續する。從つて一般の工場用電力の消費狀態とは趣を異にし、料金決定に當つても需用者としては幾分不利な條件を忍ばねばならぬわけである。若し灌漑時が一般電燈、電動力の最高資荷時刻に一致する際には全體としての資荷に及ぼす影響は相當大きいから、普通この時刻における運轉はなるべく行はぬやうにする方針を以て、京城電氣は特にその條項を設けてゐる。斯くして始めて需用者としては割高の料金を支拂ふことを免れることが出來るのである。右の如く京仁地方における各水利組合が折角の電力を利用し得る時間が一年を通じて甚だ少いといふことは、相互に徒らに設備を固定しむるもので、不經濟である。この點について電力供給者と農事關係者とは今後

一段の研究 を要するな　は揚水場の需要に對し一哩當り四千圓餘の特別高壓送電線路を要するので、場合によつてはその動力全般價費が吸入瓦斯機關の場合よりも高くなることもあり得るが、從來の例ではこれら建設費に對して二割乃至二割五分の土地事業補助金があるので組合は些少の建設費を增したゝめにその金利に追はれる心配が比較的少く、その半面に電力供給者に對しては建設費を自己が負擔するので、他の動力需用家よりも割安の電力料金を以て電力を需用し得べく、又電力需用上の經常費は概して他の原動機の場合よりも廉價なので、これら各種の關係が相俟つて揚水場の電化を實現せしめ、更に電力統制の具體化と共に農村電化を可能ならしめやうとしてゐるものである。なほ京仁地方における揚水場電化は陽東、陽川、富州の三水利組合、金浦農場においてゝ行はれてゐるが、いづれも相當の效果を擧げ、中にも金浦は揚水用動力に從來蒸汽機關を使用してみたが電化後は一ヶ年約四千五百圓の節約となつてゐる。まだ纛島水道水源地の電化前後の

經費を比較 すると石炭費と電力費とを置き換へたゞけでも約四割三分の節約となりその他維持補修費、人件費等の節約を加算すれば、裕に五割以上の節約となつてゐると

火保料率引上げ 「反對の聲高まる」
時代に逆行した 亂暴極まる遣口

最近二年間における過大の罹災率と會社の業態から見て、大日本聯合火災保險協會では各火災保險地方會の決議に基づき、適用一、二割程度の料率引上げを決定し十一月一日より實施方を發表したが、京城における引上率を見るに、設置は從來三等に區分されてゐたものを今回四等を新設してゐるがその內容においては地區の等級引下げ、料率の引上げ、朝鮮建を日本建と同樣に引上げる等

三重の 料率引上げを敢行した結果、平均約五割內外といふ驚くべき引上げとなつた。殊に保險思想の普及涵養を要する朝鮮人街においては一躍二倍以上に引上げられた所が多くたゞ僅に從來より幾分低率となつたものは黃金町及び東四軒町の一部にとゞまつてをり、大正十四年料率改正以來本年九月既に危險率の低率なる朝鮮建に對して日本建と同樣に引上げたところもある。要するに

京城に おける今回の料率引上げは諸物價低落、財界不況の趨勢に逆行するものとして各方面より反對の烽火があげられようとしてゐる但に地方小都市及村落における料率を見るに從來契約高千圓に對する料金十一圓を今回京城以南を十三圓に西鮮地方を十五圓に京釜線地方を十七圓に引上げてをり金融機關に對する擔保改定中のものは料率の高低如何にかゝはらず保險を附せねばならぬ實狀にあるので金融業者としても今回の料率引上げには大に影響を蒙むることは明瞭なことである。かくの如き暴擧にも等しき引上げに對して釜山代理店會では京城地方會に對して不信行爲をならし、四日總辭狀を提出し來つたが京城商工會議所においても一般商工業者の重大問題なりとし反對の

火の手 をあげんとする形勢であり、反對氣勢は全鮮に擴大せんとする氣運を示すに至つてゐる。因に京城における最近の從來の各社火災保險料收入額は約五十萬圓で今回の引上げにより契約者の負擔增加は約二十五萬圓の見込みである試みに京城府內各町目の新舊料率を比較すれば左のごとくである

（契約高千圓に對する一ヶ年の料金、朝は朝鮮建、日は日本建）

町名	現料金	改正料金
麻浦洞	朝四、五	一一
壁志洞	朝 三	九
黃金町三、四、五、六、七丁目	朝 三　日四、五	七、九
漢江洞	朝四、五	一一
青葉町一、二、三丁目	朝四、五　日七	一一　一一
漢州通一、二丁目	日四、三	一一
北米倉町	日 七	一一
昌信洞	朝 三	九
大通り		
蓬萊町三丁目	朝四、五　日七	一一　一一
中林洞	朝四、五	一一
勸農洞	朝四、五	一一
觀水洞	朝四、五　日七	一一　一七
笠井洞	朝四、五	一一
吉野町一丁目	日 七	九
竹添町一丁目	朝 三	九
同二、三丁目	朝 五	九
紫岩洞	朝四、五	一一
和泉町	日 七	一一
岩根町	日 七	一一
櫻下洞	朝四、五	一一
花園町	日 七	九
蛤洞	朝四、五	一一
蓬萊町二丁目	朝四、五　日七	九　九

協定嚴守申合せ
火保地方會臨時總會

火災保險京城地方會では五日午前十一時から京城俱樂部において臨時總會開催、會員二十三社出席、特に協會委員、橫濱火災專務杉田六藏氏が臨席して料率引上げについて說明を加へた後今回の料率引上げに對する協定嚴守を申し合せた

鮮銀でも 近く利上げ
一週間乃至十日後に 松原鮮銀理事語る

日銀の金利引上げに鮮銀も追隨引上げを行ふことになつたが、東上中の總裁との打合せ及當局の承認を要する關係から利上げは一週間乃至十日後になる模樣である。右について松原鮮銀理事は語る

日銀が利上げする以上鮮銀の追隨は當然のことで、今後年末接近と共に金利は益々引締るだらう鮮銀も新規のものに對しては今後漸次引上げるつもりである預金利上げも當然考へられるが內地の甲銀乙銀の關係中鮮銀では諸種の關係があるから實現には多少の時日がかゝるだらうが

實行金利が 全般的に
引上げられやう 伊森殖銀理事談

朝鮮は從來の例から見て內地追隨となることは明かである前回の日銀利上げの際は市中金利は一部分引上げられたが全般的ではなかつた。しかし今回の利上げで實行金利の引上げは全般的となるだらう。長期不動產貸附利率八分八厘は從來高いやうな感があつたが、今回の利上げで金利關係が順になつたともいはれる、それは從來普通銀行の不動產金利が比較的低率であつたのである。今回の利上げにより短期資金が引締りを見るだらうから、殖銀の長期貸出は活躍し易くなると考へられる。また今回の利上げで債券發行は現在の所では殆んど不可能と思はれるが、殖銀現在の手許資金は潤澤だから長期貸出については直に利上げする考へは持つてゐない、たゞ短期貸出については從來の利上げは部分的であつたが今後は全般的に一、二厘方の引上となるだらう

內部からも 廢止に反對
半島工業界のため 中央試驗所員起つ

鮮內工業振興の指導機關たる中央試驗所廢止問題に對して、民間各工業團體では折角發展の機運にある半島工業の發達を阻止するものであると猛烈に廢止反對運動を起してゐるが、一方中央試驗所內にも廢止反對の狼火があげられ、內外相呼應して存續方に邁進しやうとしてゐる。即ち同試驗所は從來、窯業、染色、釀業及び化學工業の四部に分れてゐたのを昨年業務の整理にあげられて釀業と染色は高等工業學校染色科に、窯業と化學工業は同應用化學科に合併され技師三名は一名に、技手七名は四名に減員され、豫算一ヶ年十二萬五千圓を三萬圓に減額されやうといふのである。創立されたのは廿五年前で伊藤統監時代に工業傳習所內に置かれ、爾來幼稚なる朝鮮工業界の啓發に努めてゐる、たゞ二、三年前までは一般に試驗所の使命を理解されず利用者も極めて少かつたが、所員一同のたゆまざる努力により、實地指導機關として鮮內資源の開發に貢獻するところ多く、殊に朝鮮人側の利用者が激增して企業熱を勃興せしめてゐる。故に試驗所は廢止どころか擴張を必要としてゐる折柄、廢止するのは實に時代に逆行するものであるといふのである。これがため所員は廢止の不可なるを社會に訴へて存續方に努めやうとするもので同じく廢止の悲運にあはうとしてゐる醫科研究所員も中央試驗所員と共同戰線に出る模樣である

朝鮮運送 增資總會
近く根本的 立直し協議

朝鮮運送會社臨時株主總會は六日午後一時より長谷川町社會館において開催

一、會社資本金增額の件

二、定款改正の件

イ、第三條中『金二百五十萬圓』を『金二百八十五萬圓』と改む

ロ、第六條中『七萬株』を『七萬七千六百株』と改む

三、取締役千秋寬辭任につき取締役一名選任の件

を附議するが、增資三十五萬圓のうち二十萬圓は新合同參加店百八十四店の營業權價金、十五萬圓は通運の現金出資である。また取締役後任には國際運輸專務蒲島氏が推されるはずである。なほ報告總會は本月末開催、中鮮通運社長及び蒲島國運專務が入城して支配機の確定、人員整理等を協議して同社の立直しを圖り、更に特定運賃に對する國民鐵止に代るべき機審を鐵道に對して求めることにならうと。

鮮銀對外爲替相場（五日）

倫敦	二志六片十六分ノ三
紐育	四十九弗八分ノ三
上海	百四十八兩丁

取引停止 不渡八割洞一つ　四尹洽翠

鮮銀銀況（四日）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

日銀銀況（四日）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
限外發行	[illegible]
貸出高	[illegible]

東京コール

翌日拂	一錢五厘より一錢三厘五毛
無條件	一錢四厘より一錢五厘
普通	一錢四厘より一錢五厘

株式（十一月五日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
長期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
當日	[illegible]枚	累計 [illegible]枚

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東勸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	前引	後寄	後引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
株	[illegible]	鐘紡	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
鐵新	[illegible]	東拓	[illegible]
鮮新	[illegible]	同新	[illegible]
同新	[illegible]	富士紡	[illegible]
殖	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	鐘毛	[illegible]

期米（五日）

◎仁川

節	當限	中限	先限
前場 寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
値組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	

◇大阪

節	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（一）～（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京

節	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（一）～（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇兵庫　**◇下關**　**◇名古屋**

	前場	後場
兵庫 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 先限 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
下關 先限 止め	[illegible]	[illegible]
名古屋 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
名古屋 先限 止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

市場	限月	前寄	前止	後寄	後止
◇京城	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪正米賣買〆合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇綿糸（本日）

	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（五日）

◇大阪棉花

	寄付	前引	後寄	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪三品

限月	寄付	前引	後寄	後引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中相場

品名	相場
ストリクトミドリング 十一、十二月	[illegible]
ブローチ 同	[illegible]
ベンゴール	[illegible]

◇横濱生絲

	當限	先限
前場	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

◎現物五俵等　[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物　日糖（S.T.）現物　[illegible]　十八圓　[illegible]

株　式

日銀再利上を導火に 赤復金輸再禁見越
新東保合上分岐す

前場　前日來仕手はとかく確信を缺き金禁說を離しての逆行資にも積極的に出でず伸惱み推移に終始した折柄、今朝は日銀再利上を移して新たなる高金利の羽音に資料を挫かれ、阪地の軟勢に東新百四圓と小弛んで始めたが、金禁說の皮肉的見解に寄下値は底堅く歩みに四圓五十錢と小締め、さりとて上値には買氣はそはず味なく氣迷ひ裡に東新四圓五十錢と前場を終つた。氣迷ひ深く東新一本の商內に寂れ勝ちであつた。前日の止値に比して東新十錢安であつた

後場　前場日銀再利上げを移したるも依然として金禁見越より的買氣に手堅く保合推移に終つた折柄、後場は阪地の强硬移りに東新百四圓八十錢と强硬に始まり、**東西の俄然地合樣變り模樣を眺め忽ち買氣集中して新東は百五圓より六圓丁と一圓飛びの場面を見せ**、金輸出再禁止議の場面を展開して別個の如し大引した

株界展望

日本銀行いよ〳〵再利上斷行…何分正貨擁護のための定石的手段であり株には市中金利の硬化趨勢に迎附するもの▲當然の措置であり株には織込みずみの材料だけに極めて反發うすく注目は前後の推移に集中される▲强弱ともに確信ある先行觀を樹立し難く口では銘々手前な議論は吐くもの丶扨て不氣味なし場面では…▲先づ手も足も出ないといふのが本音であらうだがそれにしても相場は底堅い▲强氣もやゝ心弛んだゞけで直ちに氣直り底堅い推移を見せてゐる。金はつまる、手も足も出ぬこの相場が高いのは引繼き金の再禁止の買氣が絶えないからだ▲相場から見ても下げこれなかつたから引出がことでもあるまいが▲然し井上藏相は武藤山治が聲高に叫けんでゐるからでもあるまいが惑前的に意地からにても金本位制を維持する意圖は明瞭だ▲かうなると最近材料だけでも動搖して困る相場だけに材料や仕手關係だけでは出所進退を決められず▲藏相の意地や感情まで見極めた上げなければならぬことになり遂に相場は難かしい事になつた戒心すべき時といふべきか

預金利上實行

日銀第二次利上げは正貨擁護の根本的對策で主として弗貨の解消を目標とされて居るが又年末の資金需要を抑制すると共に一方市中金利に轉寄せして預金利上げも實現を促迫し以て主目的を助けんとするものでその效果は相當期待され預金利上げは遂に兩三日中に甲乙銀行とも五厘方引上げに決定せんとする空氣が濃厚となつた、斯る結果は昨年の暴落以來遊資の鈍壞は證券化運動の展開を益々殺し諸株が買はれて金利高は、證券の換資を促成するべくその成行は著しく注目されつゝあつた

日銀再利上と
硬軟兩派の見解

日本銀行は前日よりいよ〳〵第二次利上を敢行した、正貨擁護のため定石的手段としての今回の利上げは、その效果に對して相當の疑問もあり、政府の金輸出再禁止の意圖なきものとも見做され、赤一面から强硬派としては我が當面の危機は到底カバーする事を得ないから禁止の保證なきに至るべしとの見解もあり弱氣の見解は頗る區々を極めてゐる、然して相場は織り込みずみとはいへ高金利の羽音に中心の强弱を示して來てゐる。弱氣側は消々たる圓高論の硬化を否認するものではない。我が國の根本に立脚せる不安から來た資本逃避は日銀の再利上げによつて消滅するとはいひ得ないが…然して政府當局の言明の如く不安は遂にこそ起れ緩和されることはあるまい。

らう。此處に上げ素地が胎まれることとなり、これと同時に今は赤正貨現失は井上藏相によつて明かにされた高金利政策の具體化の結果、株式に對する金融難は加重するのみならず、事業界の更生整理を阻止する、されば現時の不況は更に深化の一路を辿らざるを得ない譯となり來る。これに加へて金利高の趨勢は昨年の暴落以來遊資の證券化運動を促進せしめて來た。この資金化されつゝあつた證券の換資運動の徐々に出でるは明かであるから先づ昨年來の安値を下廻るとは當然であらうと見られる。この再利上げは頃の一手を以て進むべきものであるから相當の腰入れを深からしむるものとして買り腰をも强めさせ、これによつて高金利はいよ〳〵唯一の結果まで招來する事となり、弱氣の見解は依然として皮肉的である。それとこれとは結局現在の逆行の傾向を示してゐる折柄として過當の反動を來たすであらう。何等かの具體策を近く發表する結果となる。然し正貨上げ貸成を保持せざるを得まいと見做され密筋賣り地場買ひの對時は相當の波亂を來たす事とならうと解されてゐた

取組高　五日前場までにおける當地短期主要株取組高は五千九百八十枚にして內百枚以上のものの內容左の通りであつた

京取　賣方田中道五〇〇〇山一四〇▲買方白井五一〇正崎一〇〇新田一八〇

大新　賣方田中道一八〇▲買方松山二一〇

東新　賣方白井一九〇京證一二〇吉野一六〇新田一二〇田中道七九〇松山五〇〇▲買方白井一九〇正崎二四〇德泰二六〇吉野一一九〇松山四九〇

米

採算筋の氣預け賣に 新値噴出後一服す

前場　昨後場更に新高値へ吹き上げて大引けた折柄今朝は阪地の强硬を受けて一層買氣を刺戟し殊に京阪からは**內地筋の買物入込み當出來ざるも中六圓九十五錢先七圓二十七錢と前日の止値より更に十錢高に寄付き**　採算筋の氣預け賣りに二十錢と伸惱みしも押目は氣配丸も等の買進みで再び二十六錢と引返し阪地の伸惱みに目先上げ一巡と見る向きも多く新規の買物現引際は**十四錢と此邊一服高狀**を呈して前場を終つた

後場　前引採算筋の氣預け的賣物の加由からやう〳〵新値唱出後一服の風情を見せた折柄、後場は阪地の硬りなき底堅き移りに當限六圓六十五錢、中六圓八十錢先七圓八十八錢と寄付き、引繼き二圓には十九錢三圓二十錢と强健なる步調にヂリ〳〵と返し期間の如く大引した

米界片語

相場はどう〳〵先物穀會時の安値から約五圓の大立直りとなつて來た▲勢ひ當ると賣方が如何に採算がどうの正米が內地へ引合はないとか理窟を並べて見た所で追つかないことになるが然し賣方の渡米が每日ドン〳〵積入されて在米の激增する所から見るとこの上何所まで直れるか立つ見物といふてよい▲無論相場の妙味からいふと採算が出合ひ地方筋がタバになつて買込む所に買方け妙諭があるわけだがそれは品摺れ時代の見越し買りが流行する時の話であつて今日の如く買米の供り易い時に果してそうした皮肉買ひが當るかどうか▲殊にこれが安値で相當取組んだ揚句の立直りなら買方の方に附目が多いも何分先限が殺算早々ピンつき賣方は正米との採算が出合ふた上に高値が買込まれると云ふ二頭の利得がある丈け買方の先行きは甚だ不安に堪へないと云ふ向もある

買米凭れ顯著

頃日來仁川の正米市場で取引される現物は殆んど定期筋の渡米で悉く五月に貸入された數量は當萬五千石以上に達し何產地から出廻つて來る米に內地へ移出する品は稀であつて非難通りは實地商人又は地場の現物商が先約して定期に賣繋いだ渡米である、從つて今週仁川の在米は突飛なる激增を豫想される、これに至つて居るがこれは定期が正米より遙かに割高を買進み內地へ取引するより定期に賣繋ぐ方が利得となる結果現物商が悉く定期に賣繋ぎを試みるに至つた結果にして既に厭ふしても賣繋ぎ米が定期に代れてゐる數量は三回通して五萬石以上だと目されてゐる

地場筋は 何れも上賛成

前月來正米の買行きが薄襲し振はない所へ定期には正米より割高を買進んで來た關係上この當中にも地場筋が好く買込み地場は上賛成となつてゐる上に又先限は殺算早々大阪輸を買進むと同時に內地有力筋の腕入れ買ひて一時採算以上に

堂島前場情報

【大阪電報】今前場は當限二千四百石を優勢に會る灣先、地場軟派、神戶筋買り三穩、上向、地場硬派二流筋、小口目先筋賣く買ふ

京城延べ

底意强硬
依然買氣含み

前場　前日內鮮ともの軟調激減想より逆向强硬商精を見せ穩健なる上げ步調を持續せし折柄、今朝は阪地不越ずながら仁川の强含みに氣配强く一同十二中十六圓六十五錢、十二末十六圓八十五錢と手堅く寄付き、二回には正米堀の氣賴み向買物に七十九錢もつけたが依然底堅く三回には九十錢もつけ八十五、六錢より九十錢摑みの頭値保合を續け、引際やゝ小弛み十二中六圓五十九錢十二末、六圓七十九錢と前場を止め依然强健な商値を見せてゐた　寄引、算定出米高左の通りであつた

寄引値　▲一回十二中一六六五…六四▲六五、十二末一六八五…八四▲

二回十二中一六五九、十二末一六八九…

六九…八三▲三回十二中一六九〇…

六四…六七、十二末一六九〇…

八八▲四回十一末一六八〇、十二末一六八九

…九〇▲五回十二中一六五九、

十二中一六六三、十二末一六八九

六八〇…七九

算定　十一中一六六〇、十一末一六九〇、十二中一六六〇、十二末一六八〇

出來高　二萬三千石

後場　前場京仁の强健なる上げ步調を好感してヂリ〳〵と引締め引際弛んだ折柄、後場は各地不越作ら一同十二末十六圓八十九錢と引締つて始まり、やゝ氣崩れて八十錢から九十錢への往來浮動の小鼓合にて別間の如く止めた

釜山　天候の不良に出廻り一時減りて內鮮第二回收穫見込は從來不足說並よ濃厚、各地湖京の二十日台へ勢進に人氣極り北海道向き市場寶井需米筋地場賈筋買ひ添ひて氣配二十錢方掃られ要商諸良三等十六圓六十錢四等十六圓二十錢無格十四圓八十錢等外十四圓五十錢見當を唱へ五千二百七十一俵の取引があつた

大邱　頭上の不良に出廻り減少悲ひの折柄鮮人不足は一般の認める處となり內地補算の二十圓台の途膳に人氣一段と引締り月初め以來入往順調に中續き移出筋の手當に氣配二十錢方上放れ最良三等十六圓三十錢神力三等十五圓九十錢見當を唱へた

東京深川在米高　東京深川在米高五日現在は三十四萬三千十七俵と前日の在米高に比較して四千百八十五俵の減少である

京城　一等精白米十二圓トタ丸キ合格五米三等十六圓四十錢四等十六圓十錢今糙米上十四圓三十錢下十四圓三十錢糙上四錢二厘中四錢下三錢八厘

大豆　龍山八、四〇長湍八、四〇漣川八、四〇鐵原八、一〇

仁川　定期筋の渡米買附けに丸キ角チ丸チ石拔三等十六圓四十錢四等十六圓十錢と前日より更に二十錢方高く等外米は賣行きも良に十三圓二十錢と案外伸惱み一等白米丸仁川は六圓五十錢糯は些細四錢二厘在來種二錢九厘で白米だけは前日より十錢高である

大豆　龍山丸忠八圓四十錢長湍漣川八圓四十五錢金汗南川新擧八圓十錢海州七圓六十錢天安七圓五十錢で何れも產地の買溢りに手堅き商狀である

正米通の觀測

目下の取引狀態を見ると正米と定期の採算が十分に出合ふため賈方は殆んど現物師といふてい丶位であるがこれに付き或正米師は左の如く語つてゐた

目先いくら採算が出合ふても將來になると買玉が高くドン〳〵賣れることは疑問である今の所では內地から注文はあつても未だ十分に出合はない上に定期が現物よりも二十錢方高く買進んで居れるし以上我々現物商としては定期に買繋いて利鞘稼ぎをするの外ない從つてかうした商狀がなほ續くとせば新穀の出廻りは段々殖えて來る時代として買米筋の買繋ぎは益々增加する外ないのでこれを賈方が何所まで買ひ支へ得るかが問題であつて聽ては買米筋の買玉が凭れその反動が必ずあるものと觀測されて居た

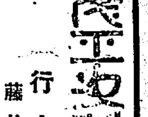
期米　（マ）　仁川海岸町　電話 [illegible]　孤洲取引店

軟派の渡米買付

內地正米の賈注文は今月に入つてから殆ど絶へ入込みつゝある向々十分に引合はない所へ定期筋の渡米買附けが流行し又從ふ賈方の渡米買附けが流行して現物を買ひ揃ふ爲め內地筋の買注文に應ずる品は一つもなく每日產地から出廻つて來る米は悉く定期の渡米に振り向けられて居る狀態である

買進み現物を手持せる者は何所を買つても又新規に買附けて掛け繋ぎを行ふても內地に現物を取引するより遙かに利得である所から正米息い連中は總がかりて買進み三期通して人氣は著しき强氣に傾いてゐるに至つたので地場は何れも上賛成に一致なし强氣の腕入れ次第では目先不勢は望まれない情勢である

專門 現株　源　ヤマゲンシ　京城府本町　山本株式店　電話本五五五



[illegible]【四六】

行友李風　藤井耕達畫

隣同士（三）

理なく好物の鰻の御持が入ると翠園師匠、膳の上の一銚子、獨酌でチビ〳〵猪口を舐め初めます。

勝手元ではお路が翠俗に酒蒸を初めて

『サア翠俗さん、延びない裡に喰べておしまい？』

『頂戴しますよ、引越そばですね？』

『お隣から』

『ヘエー此とも氣が付かなかつた何時、越して來たんですか？』

『昨日、それもズンブリ暮れてからさ』

『何でもマア空店よりやア、誰でも住いから住んでゐてくれた方が賑やかですよ。一體、どんな人なんでせう？』

『それがね、全然解らないんだよ越して來たのは昨夜の裡で、今朝から誰も一切顏を見せないんだもの』

『をかしいねえ』

『その癖時々、若い婦女の人の聲がするんだよ』

『ダツてお翠婆が來てゐるぢやアありませんか？』

『それぢやア翠婆、国に歸らせたのさ』

『後刻に顏出しもしねえんですね？』

『其他の部へさへ來ないんだッて叔母さん憤つてゐる位だからね』

『どんな都合があるのかも知れませんが、一體隣りの空店へは代々妙に變り者が入るぢやアありませんか、曲が總金を差負す內藥な變さんで、エゝとその前が？』

『そら、流產をして變な死態になつた義太夫のお師匠さん、何時に嫌な宅だよ』

『そんな緣起ぢやアどうせ今度も長續きはしまずめへ？』

『大きな聲をおしでない、聞えると思いぢやアないか？』

『ダガお翠婆は鎮く藏きましたよ』

『時に御飯は？』

『ヘエ、ナニ內儀さんが歸つて來られてから、皆さん御一緒で結構です』

話し半ばへ、濡手拭と糠袋をさげて浮世の女房―――お路の母親のお文が錢湯から歸つて來ました。

『お歸り』

『お歸んなさい』

お路や阿父さんは？』

『茶の間』

『あゝ初まつてゐるんだ』

ソワ〳〵と、落ちかぬ素振で障子越に、

『阿父さんちよいと？』

『何だなア騷々しく、大きな聲は見つともないよ』

と、翠園の返辭。

『イエさそれが大變なんですよ、お前さん、納まつてゐる場合ぢやアありません』

『マタ初めやアがつた、イケ騷々しい』

『でも何此方へ出て來ておくんなさい、エゝとそれから、翠俗さんお前、今夜も師匠へ出掛るんだらうねえ？』

『―――出掛けるのは稼業だ、何を判り切つたことを聞いてゐるんだ？』

口叱言を吐きながら、それでも聊か氣に掛けるらしく、翠園ノッソリ、障子を開けて長火鉢の前へ出て來ました。

『お座んなさい？』

『恐ろしい權幕だが阿母、氷勢をしてみて取違ひでもしたんぢやアねえか』

『冗談ぢやアありません、もし間違つたら大切な阿父さんの生命に關はる騷ぎなんですよ』

『脅かしちやア不可ねえ、餘り唐突だから面喰ふよ』

『ねエ翠俗さん、隣は何商だッたつけねえ』

『相の森の小杉の技後へ廻つてゐるんですよ』

『濟まないが今夜ア稼業にして、このまゝ徐と宅に在てゐておくれでないか？』

『宜しうございます、ナアニ一晚や二晚どつちにしたつて構やアしません』

『ぢやアお前さんに宅へゐて貰ふとして、阿母は一走り、吳服町の親分の所へ、ソッとお知せ申して置くといゝんだが？』

『これさ阿母、俺にやアさつぱり解らねえ？』

『ねエ阿母さん、マア落着いて理由を話しておくれよ』

お路にしても合點が往かない、三人は暫くお文を前中に、只茫然と目を睜つてゐるばかり――。

京城日報
本紙朝夕共十二頁

文藝春秋　十二月號　オール讀物號　定價五十錢

新年大懸賞　プロフェッショナル・ミス・ニッポン選出規定發表!!
新鮮にして、豐富なる我社新年計畫の一部、併びに十週年記念事業の一つとして一九三二年のミス、日本募集します。現在日本領土内に於て藝妓、女給、ダンサーのご職業にある方にかぎります。一等當選者は本社が責任を以つて、松竹キネマスターに推薦いたします。詳しくは本誌をごらん下さい。

クリスマス・プレゼント
星を拾ふ話…龍膽寺 雄（叢に更けたクリスマスの晩に窓から忍び込んだ年寄の泥棒が、眼ひがけず、サンタクロースの役目をして屋根裏住ひの貧しい母娘に大きな贈物をする話。）
シャンパンを抜かう?…阿野春彌（ドンチャン騒ぎだ。シャンパンだ！よつぱらつたクリスマスの晩だ。モボの戀の一夜は更けてゆく。）
その夜あの夜の物語（探偵小説）…水谷 準（クリスマスの夜に好奇心にかられて獨乙女を買つたが、彼が酔ひからさめると？奇怪な犯罪夜話だ。）
最初に接吻される番…一柳 滋（クリスマスの贈物に小切手にそへて處男を贈るブルジョア。美人ソメヤミツコ嬢の最初のキスは誰に）
クリスマス、東京（漫畫）…小野佐世男
クリスマス騒ぎ（漫畫）…佐宗美邦
紅い女靴…岡田三郎
女は強い…野村愛正
心形刀影記…本山荻舟（文弱な伊庭八郎が剣豪となつた經路）
河合又五郎に話を聞く…直木三十五（「女に舌をかみ切られて死にましたが、其頃は接吻なんて流行らなかつた與で」河合又五郎會談の一節）
阿片を飲む美少年…國枝史郎（水戸の武士早川彌五郎が上海へ渡航して十數年間を彼地で支那人になり切つた驚嘆すべき事實物語！）

戰爭讀物集
俺も一緒に行くぞ！…小笠原長生（七勇士大尉小笠原と豪膽無双の八代六郎と敵の沈没艦隊實談。俺も一緒に行くぞ！）
將軍と黑豚…櫻井忠溫（突如飛來する最後の決戦に黒豚は大島將軍の傍に喰付いて去らず戰死した。）
スパイ春秋物語…名賀恭助（生命を的に世界を横行する裏面のスパイ美人と天才の必死の戰に一國の興亡がかゝる）

十大連載讀物集
春蕾…菊池 寛（美しいみどりを奪ひ合ふ木村の感情はなやましかつた。）
慶安異變…大佛次郎（慶安の世に、恐怖の世相を映す作者の眼、伊豆守の深謀。）
暗闇の丑松…長谷川 伸（丑松の女房お米は女郎に成り下つた。お米は自殺した。疑惑は憤怒に）
人肌地藏…野村胡堂（新藏の跡を追ふ地藏が紛糾人間の様に咲くなる奇怪な筋!!）
傾城やはし…小島政二郎（人間の呪ひを抱いてせいそう。血縁に恋にまつわる悲劇）
小笠原壹岐守…佐々木味津三（壹岐守の反逆、義心と手を結んだ。長行、最後の決戦。）
春秋編笠ぶし…吉川英治（苦心の末討つべき仇はうつた。だが秋を仇の生之誰は？）
名劍雪月花…霜田史光（持ち込んだ卜傳流の密儀は奪取したが、同時に師の滅亡が）
新ボエニ役（日米戰ふの日）…池崎忠孝（米艦と太平洋、假想か？現實か？紙上の大海戰。）
實話昭和毒婦傳…三角 寛（なまくしき毒婦の行動、恐ろしくてこれ本當？殺人事件の事實。）

早慶大野球戰放送記（戰爭が早慶大野球戰の日は來た。此戰に必勝は三日間に亘つて展開された此試合の内、最も白熱の場面に達し、全國ファンの血を沸かさした第二の早慶戰の放送を速記した。放送は際に依つて名アナウンサア松内氏、スポーツの王者早慶戰、紙上に於ける當日の、熱血戰は展開する）
血と肉相搏つ
トロンボ夫妻行状記…徳川夢聲（警察に捕られたトロンボ君は警察所で吹奏を始めた）
ジヨンピーの手紙…上山草人（世界的ユーモリストと自稱するジヨンピーの迷筆集。）
小鐵之辰五郎（講談）…神田伯龍
目黒の秋刀魚（落語）…蝶花樓馬樂
妻君操縦法…寺田 瑛
わしが國さ…伊藤金次郎

東京市麴町區内幸町大阪ビル　振替東京一七六〇三
文藝春秋社

大谷光瑞著
支那事變と我國民の覺悟
新刊發賣
支那の暴虐
惡辣陰險なる聯盟理事會
我日本帝國は今や危急の秋
著者の熱血火の如き正論を見よ
全篇これ愛國忠誠の文字

本書の内容！
我權益は毀損され我國民は殺戮さる
外國の干渉は斷乎排撃すべし
聯盟の態度は認識不足である
米國は果して干渉するか
干渉ならば聯盟脱退も可なり
長江流域の排日をどうするか
經濟絶交は全く支那の損
彼を改造することの必要
支那は軍閥の國
私の年來の主張は支那民衆の為に
附錄の主なる目次
▼支那との諸條約及我權益
▼排日侮日の内容（一七八事件）
▼國外移民の状況▼滿洲の資源
▼支那の財政▼軍閥の實状
四六版一五四頁
定價金參拾錢　送料四錢
東京築地三丁目　振替東京二一一番
大乘社　東京支部

ストーブ「合理化」の大特長
ぜひ「合理化」を
世を擧げて合理化を叫ぶの秋！
ストーブ合理化の出現！
經濟的、時間的、衛生的、合理化
朝鮮總督府燃料選鑛研究所の御試驗を經て多大の賞讃を博せり
論より證據一度御試用の上其の眞價を知られよ！
詳細は御申越次第型錄進呈
代理店募集

鮮内第一酒
品質第一酒
賣行第一酒
醸造元　仁川　京城　増田屋商店

冬期夜間英語講習會　石川、鬼島、永井

帝大入試高等數學研究會　講師　藤森良夫
國漢英數合同試驗練習施行　十二月二十二日英語・二十三日國漢・二十四日數學
日土講習會　東京市神田區一ツ橋　規則書ハガキ請求

▶初歩科受驗科◀
日土講習會の講師の凡ては雑誌「考へ方」の記者である。雑誌「考へ方」叢書の著者であり「考へ方」の記者である所の講師等は筆の力を完全に口の力に活してそこに奮つて正しき考へ方の態度正しき學び方の態度を確立せしめん事を期す。
岡田昇一　北川光藏　佐藤利男　高松秀三　丸野彌高　野原三郎

▶本科◀
三訂改版　代數學び方考へ方解き方
三訂新版　幾何學び方考へ方解き方
講師　著者　藤森良藏
三訂新版　國文學び方考へ方解き方
三訂新版　漢文學び方考へ方解き方
三訂新版　作文學び方考へ方作り方
講師　著者　塚本哲三
英語學び方考へ方解き方
講師　著者　野原三郎
問題解義號

冬期講習會開講
英語考へ方成つて必修三科目としての國漢英數完備し日土の陣容いよいよ整ふ
▼十二月二十五日開始▲

皮膚　泌尿器　性病　診療
鴛海皮膚科
本町四丁目百二十二番地　電話本局一四九五番

滋養卵油饅
代金　百目　…
井上又七

虚弱に滋養と強壯　無臭ニンニクエキス

信仰と修養
京城新生會

朝鮮貯蓄銀行
殖産積金　貯蓄預金
殖産貸付　及諸貸付

農業及園藝
農業園藝上眞に役立つ最優雜誌
十一月號要目
○竹類の發花器官の形態學—理學博士　竹内叔雄
○畑作除肥に就て—地方農林技師
○梨の栽培法—地方農林技師
○花木栽培法—地方農林技師
○園藝新著目錄（毎月の文獻解說）○書籍の解說○十一月の果樹園藝作業○抄錄○要錄○時報等
○本年の恐慌總決算成績—丹羽四郎
○草苺の移植栽培に就て—大石俊雄
發行所　東京市本郷區元町　養賢堂

綜合工學全集
豫約募集
全五十七巻　各科選擇自由

工學書籍の大清算
本全集の出現は工科大學の自由開放を實現せると同時に市場群生の工業書籍に對する大清算を結果した。工場に、學校に、官衙に、其他あらゆる工業關係方面に對する本集の驚くべき滲透力は、遂に工業日本の横斷的聯盟結成にまで擴大されんとしてゐる。我等只感激あるのみ。

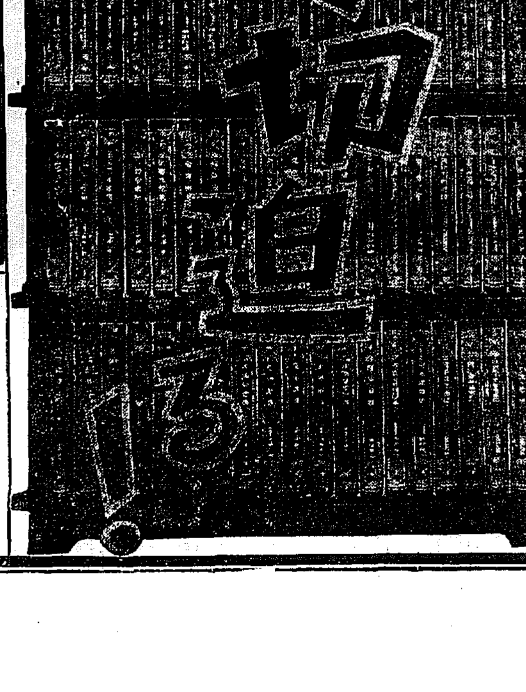
工政會監修

工業界總動員の偉觀
—執筆者連名—
東京工大講師工博 伊藤靈二　遞信省工務局長 稻田三之助　北大教授理博 池田芳郎　淀橋淨水課長 岩崎富久　北大助教授 林 鑑雄　東北帝大教授工博 千葉茂太郎　北大教授工博 小川敬次郎　東大助教授 小川太一郎　早大教授工博 川原田政太郎　東京工大助教授 加藤鋭郎　京大講師工博 片岡 安　早大教授 吉田享二　大阪工大教授工博 谷出二郎　山梨高工講師 高橋正七　北大教授工博 鷹部屋福平　電氣試驗所長工博 高津 清　京大教授工博 武田五一　東大助教授工博 田中敬吉　早大教授工博 内藤多仲
日大教授 成瀬勝武　東京電燈課長 村尾 榮　九大教授工博 野中季雄　東京工大助教授 大槻 喬　北大助教授工博 山田陽清　早大教授 山ノ内 弘　九大教授工博 山口修一　早大教授工博 山本忠興　東京工大教授工博 松本容吉　京大講師 藤原銀一　九大教授工博 降矢芳郎　九大教授工博 小林俊次郎　北大教授 吉町猛哉　東大教授工博 青木 保　京大教授工博 天沼俊一　早大教授工博 佐藤功一　九大教授工博 三瀬幸三郎　日大教授工博 茂庭忠次郎　東京工大教授工博 關口八重吉

各科選擇豫約自由
A　基礎學科　5巻
B　機械工學科　15巻
C　電氣工學科　13巻
D　土木工學科　12巻
E　建築工學科　10巻
分册豫約の便法もあり、詳細は内容見本を參照せられよ

第一回配本出來
蒸汽機關工學　上巻　九大教授工學博士　山口修一著（B第一回配本）
電氣機械　上巻　早大教授工學博士　山本忠興著（C第一回配本）
河川及運河　北大教授工學博士　山田陽清著（D第一回配本）

第二回配本近日出來
工業物理學　北大教授理學博士　池田芳郎（A會員第一回配本）
機械工學總論　上巻　東京工大教授工學博士　關口八重吉（B會員第二回配本）
混凝土及鐵筋混凝土の原理　北大教授工學博士　小川敬次郎（D會員第二回配本）



總内容詳述の内容見本進呈
〆切十一月五日

豫約略規
A（基礎學科）豫約會員
B（機械工學科）豫約會員
C（電氣工學科）豫約會員
D（土木工學科）豫約會員
E（建築工學科）豫約會員
特別（分册豫約）豫約會員
會費　ABCDE會員費は分册拂にて一册金二圓、特別會員は一册二圓五〇錢
申込　ABCDE會員は申込金不要、特別會員は一册につき五十錢の豫約申込金を要す

豫約特典
AB會員　機械工學科總索引進呈
AC同　電氣工學科總索引進呈
AD同　土木工學科總索引進呈
AE同　建築工學科總索引進呈
ABC同　兩工學科總索引の外に機械工具寫眞圖譜進呈
ADE同　兩工學科總索引の外に工業法規進呈
全科目同　四工學科總索引の外に二巻を進呈

東京・神田・錦町一
誠文堂
工學全集刊行會

公明を缺ける ブ議長意見書
帝國政府に通達の內容

【東京電報】ブリアン議長の帝國政府に致せる意見書內容は左の通りである

去る十月廿四日の理事會最終會において投票されたる決議案は完全なる法律的効力を有するものであるが、これと別に九月卅日滿場一致を以て可決された有効なる決議が存在してゐる、これは完全なる執行力を有してゐるのである、該決議中に於て理事會は日本代表がなしたる

日本政府は日本國民の生命財產の安全が有効に確保されるに從ひ現に既に開始されてゐる軍隊の鐵道附屬地帶への撤退を出來得る限り迅速に繼續すべし且つこの意志を有する限り充分迅速に實行することを約諾する

旨の聲明を記錄したのであるしかもその際においては日本代表は滿洲における日本の條約上の諸權利に關する協定といふが如き事柄が日本國民の生命財產の安全と何等かの關係がありとは聊かも明示するところがなかつた、次に十月二十四日理事會に提出された二個の決議草案（理事會案と日本側對案）のうち最初の三項はともに全く九月三十日の決議と同一であつた、故に該三項は關係兩國の意志を表明するものと認むべきである、日本政府は基本大綱五項なるものを提起してゐるが日本の滿洲における條約上の諸權利については余は支那代表が十月二十四日余に宛て發した書翰につき閣下（芳澤大使）の注意を喚起したい、該書翰において支那代表は左の如く述べてゐる

支那は他のすべての一切の聯盟加盟國と同樣に一切の條約上の義務に對する嚴密なる尊重の義務を負ふものである而して支那政府側においては聯盟規約に基く一切の義務を忠實に履行すべき決意を有してをり、この履行の意志を立證するため條約の解釋に關する日本との一切の紛爭を聯盟規約第十三條によつて規定される仲裁々判又は司法的解決によつて落着せしむることを約束してゐるのである、

惟ふに支那側のこの誓約は日本政府が提起してゐる各種の基本諸原則問題に行きわたるのである、事情かくの如きをもつて余は日本政府が出來得る限り迅速に撤兵を繼續すべきことを確信するのである

最後に日本國民の生命財產の安全に關しては十月二十四日の理事會決議案第五項において日支兩國政府が直ちに代表者を任命して撤兵その他に關する細目の解決に當るべきことを勸告してゐる點に注意を促したい

條約裏切の支那の 言辭を取上ぐる
聯盟の態度は不可解
ブ議長への我政府の回答

【東京電報】十月二十六日附帝國政府の聲明に對する回答と見るべき理事會議長ブリアン氏の意見書に對する帝國政府の回答は今明日中にブリアン議長に對し發送される筈であるが聯盟に對する我態度につき外務當局では左の見解を有してゐる、即ち

帝國政府は二十六日附聲明の末尾において帝國政府は日支兩國間における平常關係を確立し、兩國の大綱協定商議に軍隊の撤退問題に關し中國政府と直接協議の用意を有するとし日本政府は五項に亘る基礎的大綱協定の交涉と併行撤兵交涉を行はんとするものなることを明瞭にし

この點は吾邦として一大讓步であるが、しかし帝國政府の根本的方針については終始一貫の如く今後と雖も絕對に變更なす能はざるところで、況んや支那が條約上の權利尊重を云爲して國際仲裁々判に附せんとする如きは既往に於ける無數の條約干犯の公文書並に口上書に對する裏切的行動の明々白々の事實たる事實を無視せる僭越なる沙汰でかくの如き支那政府の言辭を聯盟理事國が取上ぐる如きは寧ろ不可解であるとなしてゐる

荒唐無稽の 覺書を提出
施代表から聯盟事務局に
どこまで虫がよいか

【ジュネーヴ四日發】支那代表施肇基氏は本日聯盟事務局に左の覺書を提出した

一、支那は日本軍撤退の細目協定委員を任命せるも日本は根本的原則の協定成立するまでその協議に應じ得ずとこれを拒絕した

一、關東軍司令官本庄中將は年二千四百萬弗に達する滿洲の鹽稅收入は奉天政府に屬すべしとの通牒をなした由なるが中將の本行爲は國際的義務の侵害となる

一、撤退日本軍が奉天稅關を脅へるは滿洲獨立計畫に基く

一、日本軍は牛莊稅關を閉ぢ關稅收入七十六萬テールを略奪す

聯盟事務次長 杉村氏表面に立つ
英佛で打開策講究

【ジュネーヴ四日發】國際聯盟事務局次長杉村陽太郎氏は日支紛爭解決に奔走し日本人で聯盟上表面に立つて政治部長として行動することを決定し、事務總長ドラモンド氏が杉村氏の事務局長を代理してゐたが理事會と日本とが正面衝突の形勢となつたので、どうにか打開する必要に迫られドラモンド總長は特に杉村氏に依賴し個人としてパリ及びロンドンに赴き打開策を講究して貰ふことになつたのでいよいよ杉村氏が出ることゝなつた、右は聯盟としては一つの新らしい傾向である、但し氏はあくまで個人としての資格で活動するべく日本側および英佛側と話し合つてゐる

軍備休止案 卅九國受諾
波蘭保留條件

【ジュネーヴ四日發電】軍備一年休止案に對する波蘭の承諾保留條件は波蘭地方國家の軍備休止が絕對に必要であると強硬なるものであるなほ受諾國は五十二國中三十九國で殘るは十四國である

滿洲事變死歿者 賜金規定
五日公布さる

【東京電報】九月十日以後の滿洲事變に勤務の陸軍々人軍屬職工（滿洲派遣及朝鮮軍第二十師團の一部）の死歿者の遺族に對しては特別賜金を給與することとなり五日の官報でその規程が公布されたがその適用さるゝ範圍は次の如くである

一、戰死者又は事變地において戰傷を受けそれより三年以內に死亡したる場合

二、事變地において戰傷以外の負傷に依り三年以內に死亡し又は疾病に罹り二年以內に死亡したる場合

三、事變地以外の地で負傷し三年以內に死亡し又は疾病に罹り二年以內に死亡したる場合

白旗を掲げて 我軍を不意討
＝嫩江激戰詳報＝

【奉天五日發電】四日午後二時來の嫩江北岸に於ける激戰の詳報＝四日午前八時馬占山は石參謀長を我軍に派し絕對抵抗の意なきを通告した、よつてわが第一線工兵隊長は正午まで撤退を要求したに對し敵軍使はこれを受諾した、よつてわが步兵は第五號橋梁を出發、大興驛を先頭に前進せるに午後零時半大興南一キロの地點に至るや敵は突然白旗二十四旒一齊に火蓋を切りつゞいて步兵砲の猛射を浴びせかけて來た、濃霧のためわが軍の死傷者多數を出し苦戰をつゞけ遂に砲兵を有して前進陣地に迫る、午後二時わが主力は砲兵の協力を得て前進せるも地形濕地のため前進困難で一部を敵の左翼に向はせ飛行機の爆擊にて形勢やゝ好轉した、よつて我が山砲隊は敵步兵陣地に突入占領し我が步兵主力部隊は敵砲兵陣地を占領、特に白兵戰に入り夜に入る、この戰に我が軍の戰死十五名、負傷者は不明である

敵陣地を奪取

【奉天五日發電】黑龍江軍と對峙中の我が軍は五日午前五時黑龍江軍陣地の左翼より敵軍に突擊し午前六時依舊臘近傍の大興驛東方千五百メートルの線の敵陣地を奪取し西北方敵陣地に追擊開始した

我軍第二線を攻擊

【奉天五日發電】五日未明より黑龍江軍攻擊を開始したので、我が嫩江軍は敵の左翼を突き午前十時には第一線を占領、續いて第二線の攻擊續行中である

我軍死傷四十名
後續部隊を待つ

【奉天五日發電】馬占山軍は五日午後三時我が嫩江地方軍の右翼に攻擊に轉じ我軍苦戰を續け最前線の一部整理を餘儀なくされ現狀維持のまゝ後續部隊を待つてゐる死傷者四十名を出した

我が偵察機 一齊射擊さる
大針中尉負傷す

【奉天五日發電】四日午後大興附近の大針中尉操縱の偵察機は大興近黑龍江線の陣地偵察に向つた我上空で黑龍江軍より一齊射擊を受け大針中尉は大腿部に貫通銃創を受けたが、無事に引揚げて來た、大針中尉は生命に異狀なし

支那軍の 死傷二百名

【ハルビン五日發電】東鐵入電その後の消息によれば洮昂線日支衝突により我が負傷者四十名支那軍死傷者二百名である

邦人の安否 氣遣はる

【ハルビン五日發電】露支人は戰々競々として着の身着のまゝハルビンに引揚げつゝあるが洮昂線排日機運濃厚の折柄齊々哈爾、滿洲里方面の邦人の安否氣遣はれてゐる

黑龍江軍 和戰兩派に分る

【ハルビン五日發電】我軍と黑龍江軍の衝突により我が死傷十五名我が黑龍江軍は戰々會行中、一方黑龍江軍は和戰兩派に分れ睨み合ひの形、馬占山は逃げ仕度をしてゐる

露軍が援助と 馬占山豪語す

【ハルビン五日發電】その後の消息によれば、黑龍江軍の死傷者甚だ多數洮昂線よりチチハルに送られつゝあり、逃げ仕度の馬占山はなほ一兩度日本軍に對抗すれば勞農露國は積極的に黑龍江軍の援助をすることになつてゐると豪語し、洮昂線及チチハルの東鐵沿線に地雷火を敷設してゐると、なほチチハル西方の黑龍江軍は分解作用を起しつゝあり、他方ハルビンの支那官憲は白系ロシア人の反勞農運動を彈壓し支那野砲に勤務する多數の白系ロシア人の武裝解除した

勞農側重大視す

【ハルビン五日發電】洮昂線における日支衝突につき勞農側は事態を頗る重大視し東鐵の運行停止さるゝを憂慮してゐる、なほハバロフスクの露西亞無電に依れば極東軍總司令官は赤軍に對し今や露西亞は一九二九年の露支紛爭より遙かに重大な危機に直

城大總長
七日京城着任の筈

【東京支社特電】城大總長山田三良博士は五日午後九時四十五分東京驛發直行して七日午後七時京城着、要務を處理し十五日ごろ一たん歸り十八日ごろ立つ筈である

實質的の省政府
各廳とも復活

【奉天五日發電】五日より遼寧省政府一切の事務代行を開始した地方維持委員會はすでに復活せる實業廳、財政廳、稅務局、奉天市政公所及び各縣廳を統轄し近日中に民政廳、教育廳、建設廳等も復活し各地自治會とも連絡をとる事となつた、右は名こそ地方維持委員會だが實質的には省政府の形態を整へたもので南京政府とは關係なく吉林省政府と提携して東北聯盟自治に一大飛躍を示したものである

關東軍交代問題
一兩日中閣議に諮る
軍部決定の方針

【東京電報】關東軍交代問題について軍部最高首腦部は五日白川大將を交へ三長官會議を開き一兩日中に閣議にかけ上奏御裁可を經て實施する筈、なほ軍部の方針左の如く決定してゐる

一、事變と共に滿洲に出動した朝鮮軍四千名を原隊に歸還せしむ

二、滿洲駐箚の第二師團の除隊兵の除隊期は來年三月まで延期す

三、蓋し第二師團の方は初年兵を滿洲に送らず、內地留守隊で教育し獨立守備隊は例年通り滿洲で教育す

四、朝鮮軍の原隊歸還に伴ひ四千の兵力を內地師團より選拔集成混成〇〇〇を編成す、このため第〇〇師團第〇師團その他の特科部隊各一部を派遣する

朝鮮軍歸隊期
年末か明春か
中山朝鮮軍參謀談

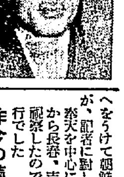
在滿朝鮮軍の原隊歸還に關する東京の問題について中山軍參謀は語る

まだ中央から何等の通知も來ぬし時期も亦不明である、從つてドコの師團と交代するかも分らぬが財政難の此際とて經費の要しない近い師團を選ぶのであらうかと思ふ、朝鮮軍の歸還はあるとすればこれから御裁可を受けてきまるのであらう從つて年末か明春匆々となるだらう

貴族院支那視察團
聲明書を發表
貴院各派全體に送附

【東京電報】現下の對支問題を深憂して起つた貴族院支那視察團第一、第二班は五日午前十時より華族會館において全視察員の會合を開き協議の結果左の如き聲明書を發表し、これを貴族院議員全體に

滿洲の財界は 漸次回復
併し不景氣は深刻
財界調査の 青木課長入城



約一週間に亘る日支事變後の滿洲における大藏省關係の事情調査を了へた同省國庫課長青木一男氏は五日午前九時四十分京城着列車で入城、その他の出迎へをうけて朝鮮ホテルに投宿したが、記者に對し左の如く語つた

奉天を中心に大連、旅順の南方から長春、吉林を一週間の旅で視察したので極めて急がしい旅行でした

昨今の滿洲 の情勢は我が附屬地は事變前と何等變る事なき程の無事平穩さを示してゐるが以外の地區は未だに時折騷々しい事變が起つてゐる、經濟的方面からの觀察は事變の爲の混亂、無秩序から各地方とも漸次回復の機運に向つて居ることは何人としても喜ばしい、地方別に語ればまづ奉天であるが、奉天票は今日の所まづ問題にならないと考へる、代はるに現大洋票であるがこれは事變前から遼寧省では奉天票以上に重きをなしてゐる、現大洋票の時價は額面より一二步方低いだけでこれはまづ普通と思つてよいだらう吉林は今回新たに獨立政府が設けられ、殊に奉天地方が受けた打擊より僅少であつたため

經濟的回復 も著しく景氣が荒い、しかし滿洲一帶の不景氣は殺ぐげかり深刻なものである

×

大藏省が公債發行と肚をきめたことについては二週間近くも旅行してゐる私には何もわからない、從つてその間の點も不明である

なほ同氏は五日正午銀行集會所における當地銀行家の午餐會に出席し六日朝京城發一路歸東する由（寫眞は青木國庫課長）

貴院の聲明書
各派に重大な衝動

【東京電報】貴族院支那視察團の聲明書發表は貴院各派に重大な衝動を與へ研究會は五日午後一時より常務委員會を開き對策を協議更に同二時より政務調査部總會を開き視察報告を聽取するところがあつたが、公正會においてもまた近く政務調査會を開き該聲明に關し協議することゝなつてをり、更に七日には昭和クラブも全員會合を開き本多熊太郎氏より聯盟理事會の說明を聽取する外兩々聯盟對策についても協議する外來る十日には公正會總會において對支問題について協議する筈

し其見聞するところに基き意見を決すること左の如し

第一、振古未曾有の時局に際しては須らく擧國一致以てこの國難に當るべし

第二、既存條約の尊重その他根本問題解決以前に於ては斷じて現地より撤兵すべからず

第三、中外をして支那の實狀並に我使命を理解せしむることに努むべし

第四、在滿蒙朝鮮同胞に對しては速かに之が保護救濟に努むべし

第五、滿蒙並に支那における我將卒の奮鬪に對し深く感謝の意を表し且之が慰問方法を講ずべし

總督府兩試驗所
愈よ廢止に決定
一、財政整理案要項 原案通り可決

【東京電報】臨時行財政審議會總會は五日午後三時首相官邸に開會、若槻首相初め安達內相、井上藏相川崎書記官長その他出席、首相の開會の挨拶あり

一、行政整理案要項その二（外地その他特別會計に關する事項）を議題とし藏相案の內容を說明して質問に移り、一二委員と藏相との間に樺太を內地に編入する案につき質問應答あり、次いで行政裁判所を廢止し大審院に包含せしむること及び**朝鮮總督府中央試驗所同燃料試驗所の制度につき應答あり**樺太の內務省移管については內務大藏兩省の手許で樺太の發展につき適當な措置を取ることゝして『行政整理要項その二』を決定、次いで

一、財政整理案要項 を議題とし、藏相の說明あつて宮田、加藤、穗積の三氏から財政整理斷行の希望意見を述べ、**原案通り可決、**最後に安達內相より地方財政整理案の說明あり近く地方長官に通告すると述べて午後五時半散會した

全鮮時局大會
派遣委員報告會
八日甲子俱樂部にて

全鮮時局大會の滿洲派遣員成松、藤村兩氏は去る十月卅日、東上委員中谷、永浩氏は去る四日それぞれ使命を終へて歸城したので同大會ではこれが報告總會を來る八日午後一時から甲子俱樂部樓上において開會する事となつた、ただし遊選東上委員は中旬東京において二十餘團體主催の國民大會に發起參加の爲なほ滯京中で岩永委員も報告總會終了後國民大會出席の爲再東上する筈であると

白川大將歸京
二長官と會見
更に六日閣議に決定

【東京電報】白川大將は歸京後直ちに南陸相、金谷參謀總長と會見滿洲の一般狀況につき報告種々意見を述べるところあつたが、結局六日午前八時より更に二長官會議（武藤總監も）を開き白川大將を加へ關東軍交代問題その他につき協議するに決した

私設電信電話
許可申請改正
今後は遞信局長に

私設の電信又は電話を施設せんとする場合、從來は朝鮮總督に對して許可方を申請してゐたが今回これを改正して遞信局長に申請許可を受けることとなり手續き上の一部改正と共に五日附府令第四十二號を以て公布、十一月十日より施行されることゝなつた

京城廉賣協會
創立相談會開催

京城廉賣協會創立相談會は五日午後三時より商議會議室において開催、有力商店二十餘店出席、規約審議を終へて會長に郡築藤一氏、副會長に岩本弘二氏を推しその他の相談をなして同四時半散會した同會は會員相互の親睦及び利益增進を目的とし、京城在住小賣業者中その希望者を以て組織、秋季その他適當の時期に臨時廉賣市を開催すると、なほ入會金は五圓、會費は月三圓であるが、十五日までの入會者に限り入會金を要せず、小賣商振興策の叫ばれてゐる折柄廉賣協會の出現は小賣商の最も歡迎するところとならうとしてゐる

日本の滿蒙政策を靜觀せよ
在滿領事に訓令
露國政府から—

【ハルビン五日發電】モスコー政府は在滿首領事に對し日本の滿蒙政策を靜觀し誤解なきを期すべしと訓令して來た、而來る七日モスコーにおいては外務、交通、陸軍の共同聯合の極東會議開催ロシアの對滿蒙根本方針確立の筈であると

チチハル方面
住民戰々競々
馮の部下匪賊化す

【ハルビン五日發電】黑龍江省首席馬占山は部下に對する統令全く行はれず他方我が自衞權の發動により統制なき黑龍江軍は續々支離滅裂し匪賊と化しチチハル方面は收拾すべからざる無秩序狀態に陷るものと見られチチハル方面の住民は險惡なる北滿の空氣と兵匪の掠奪暴行を恐れ戰々競々としてゐると

黑龍江軍との 衝突事件に就て
陸軍省の聲明

【東京電報】黑龍江軍と我軍との衝突事件に就き五日午後五時陸軍省は當局の談として大要左のごとく聲明した

馬占山軍の洮昂線江橋鐵橋破壞に對し我が政府並びに軍部はその修復を促したるも容れず、依つて滿鐵及び洮昂鐵路局は日本軍援護の下に四日正午より修理に着手せり、これより先き馬軍は二日わが偵察軍を射擊し、また四日我軍を訪ひて抵抗の意志なきを通告したり、依つて我が技術者一部は哀布氣に向ひたり、然るに突如馬軍は猛烈なる攻擊を加へ、夜に至るもわが要求の十キロ以外に撤退せず執拗なる敵對行爲を繼續すれり、かゝる馬軍のだまし討ち的奇襲に對し警戒する能はず、況や我軍の死者十五を算するにおいてをや、**關東軍は必要の兵力を以つて適當なりと認むる自衞策を講ずるの已むなきに至れり**

戰鬪成功せり
馬占山學良へ報告

【奉天五日發電】馬占山は四日深夜北平の張學良に對し左の如く報告した

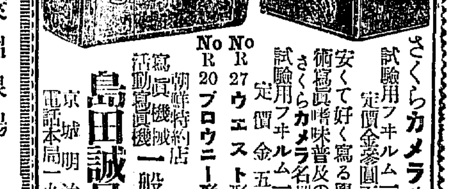
四日午後二時依布氣（大興）の戰鬪に於て日本軍攻擊に成功せり目下日本軍を徹底的に討滅せんなほ援護し居らざる兵器の彈藥補給は全部要求する豫定

太平漫語

十三個の邪論が一個の正論に蹴飛ばされたはずの聯盟理事會が、ブリアン議長の名においてまたしく權威のない橫紙を破らうとしてゐる▲聯盟の權威は權威のない支那の口說に乘せられて見事に失墜し、これに懲りず今また權威のない支那の肩を持つて恥の上塗りをしようとしてゐる▲十三個の邪論は國際總退しても邪論にして邪論のみ、一個の正論は國際的かゝても正論にして常に正論である▲支那は日本の要求を全部受諾した。殘るは只日本の撤兵あるのみとは笑止千萬だ。ブリアン氏の頭の惡さはむしろ歎服に値する▲支那が日本の要求全部を受諾したと觀聽するのも頭の加減がをかしい。『支那の受諾』の相場を知らぬのは眞に笑はせる▲そもく支那に對する認識の不足がブ氏の頭をはじめから惡くしてゐる。頭の惡い時によがるからその惡い點が奇怪となる▲支那に對する當事國の日本によつて一顧の値なき惡い點を謝して濟し切るブリアン議長である。慌て者といはうか、一徹者といはうか、歐洲の智者も事東洋に關してはこのところ低腦に近い▲京城府がいよく電氣、ガス府營の準備に蹶を入れる。府會の意志が府營に決定した以上當然である▲府營の趣旨と目的は府民の日常生活により利益を齎らすにあることは今更いふまでもなし、要領を得ない査は萬遺漏なきを要する。算盤の合はぬ府營は府民の利益ではない無理に計數を合はす府營は京城府のためにならず、府民のためにとならない—

十二月特輯號出た
共樂
一冊二十錢
共樂年越ナンセンス號
借金言譯業……正木不平
苦心の艶文……山內利光
泥棒逆用……花園寶蓮
日本兵と支那兵……
馬鹿を見た泥棒……水道端 弘
映畫……加藤みの助
サクラ……中野實
東京麴町一ノ一四 博文社 發行

資本金57,500,000圓
積立金65,450,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店



さくらカメラ ベスト型
試驗用フキルム一本付
定價金參圓五拾錢
安くて好く寫る學生用學術寫眞趣味普及の爲
さくらカメラ名刺型
試驗用フキルム一本付
定價金五圓也
No R 27 ウエスト形 45錢也
No R 20 ブロウニー形 60錢也
朝鮮特約店
寫眞機械 活動寫眞機 一般材料
島田誠昌堂
京城明治町二 電話本局一九一九番

東萊溫泉場
新館落成
溫泉御旅館
清楚閑靜
蓬萊館
電話五番
▲內湯完備家族湯五個新設

頭痛にノーシン

京城第一自動車學校

產婦人科（入院隨意）
医学博士 橋本吉藏
京城府岡崎町七 電竜山五八〇番

始政廿週年記念
朝鮮大博覽會
名譽金牌
高級銘酒

社説

日銀再利上げ斷行　其の影響作用果して如何

日本銀行は五日に至り又もやその公定歩合を各二厘方引上げる處置に出でたが、去る十月六日の引上げより僅々一ヶ月余、日本銀行公定割引利率を現制に改更せし明治三十九年以來の最短期にして再利上げ斷行の餘儀なきに至つたことは、十月に入つて以來加速度的に激増した金流出が遂に基づくものである。即ち英磅の低落金融パニック以來正金銀行の現送を敢行せしこと既に十回、約計一億五千萬圓の巨額に達し、正貨の約二割を喪失し、我が正貨準備額は四日現在において六億七千百萬圓と大正七年以降の最低記録を示すに至つてゐる。而して斯くの如き巨額の正貨流出は總ち國內金融市場に全面的の壓迫を波及し來り金融の梗塞と先行警戒觀念の加重とはコール・レートをして日銀公定割引歩合を上廻るの恐慌的金利を現出し現送は續行の模樣と共に事態は益々重大性を累加せしめて來てゐた。この際における日銀再利上げの措置は正貨擁護の定石的手段としても市中金融情勢に追隨するの意味合ひより見ても當然と稱すべきであらう。

◇

然らばこの日銀再利上げによつて果して正貨擁護、金流出阻止の意圖を可能ならしめるであらうか我等の關心はこの一點に集中する過般の日銀利上げによつて我が財界に齎されたものは、反比例的現象たる資金逃避への拍車ではなかつたか。正貨擁護の方策として利上げは却つて圓に對する不安を加重し來り、國內的に特に顯著に圓賣りドル買ひ思惑を誘導してその結果は滔々たる國際的の正貨喪失となり、瞬時にして準備率の二割二分強の流失を招來した。しかも我等の記憶には生々しき事實として英國金本位制停止がある。對外信用の低下に禍された同國金本位制の危機は曾つてその偉用政府借款により金の保有を自在に調節し得るを誇つた英蘭銀行の、連續的二回に亘る利上げも何等奏效せずして、遂に世界通貨を以つて自ら持したポンドは世界金融界の王座よりの轉落を餘儀なくせしめた。斯く觀じ來る時高金利政策果して金本位制擁護の方策として、效果如何に一抹の疑ひを抱かざるを得ない。且之を皮相的に觀察すると我が財界が直面せし如き危機が英財界を衝擊し來れるものと看取される。從つて根ざす所深き國際借款の破綻に基づく英本位制が、英蘭銀行の斷續的信用を削減せしめたと同樣、我が金本位制の危殆は日銀再利上げを以つてしても何等效果なかるべしとの危惧を生ぜしむるのも有り得る理である。

◇

然し乍ら英國の金本位制停止にはそれを誘致すべき幾多の原因が胚胎して居つた。即ち國際金融の中樞を形成した英國は國際信用の仲介國として、それ自身恰も巨大なる銀行の如く國際間の信用受授業務を營み活躍し來つた。然るにドイツを中心として瞬間的に惹起された信用恐慌の突風は、英國の生命であり、活躍の基本を爲した國際信用の急激なる低下を導いた。この結果に依る破綻であり、その資本逃避は取付に逢着した銀行預金の如く、再び還元さるべき性質のものではなかつた。然るに我が國は國內金融の實勢に於て全くその趣を異にしてゐる。正貨流出事情に於てはその軌を一にするかに看取されるが嚴正なる意味に於て我が正貨流出は決して資本の逃避ではなく海外投資と謂ふべきである。即ち我が短期金融市場に外資の投融を見るは單に入超期における外國貿易の利輸移的投資圓に限られて多大の關心を惹起せる國際投資金の殆んど外資、邦貨の買付けに運用されつゝある。日支事變に掛み外資邦貨の引揚はその利廻りに於て公債にて將來すら八分乃至九分見當と化した結果、內地放資家の食指をそゝつた爲である。されば我が正貨流出は斯る事象に由因するものなるが故に、大局的なる國民經濟の見地よりすれば必ずしも憂慮の要なくかへつて歡ぶべき現象とも云ひ得る。從つて之が抑壓乃至資金還元の方法として日銀の高金利政策は國內金融を硬化せしめ、國民感を試みつゝある金融業者の手許逼迫を生ずることゝなり、資著弊合を促進すると同時に、向後の投資海外移動を阻止し得る事は想像に難からぬ所である。

◇

斯くの如く日銀再利上げは正貨擁護策として我が金本位制を維持するが爲の方策としては確に便宜の適策と看取されるものゝ我等の窃かに憂慮に堪へざるは高金利時代の展開が事業界に及ぼす致命的打擊である。我が事業界は過去の放漫經營に由來する過大債務を負擔し、これが重壓は我が產業界不況克服上の癌を形成してゐた。しかして上半期に於ける低金利現象はこの癌切開の爲の有效なる淨化作用を營み來つた。然るに金本位制の危機は高金利時代と逆轉してこの財界淨化作用を中斷せしむる事となる。我等はこの際に高金利時代を誘導し來りし金本位制に對する根本的修正が世界協調の下に行はれ、以つて事業界の整理、淨化の促進を切望するものである。

聯盟の不公平は支那への認識不足
樞府側の强硬意見

【東京電話】南陸相は四日の樞密院本會議において朝鮮人の被害救濟江破壞線補修のため鮮の猶豫、赤露及び英國の對支態度に就き說述した結果、樞密院側は

聯盟の不公平な態度は支那に對する認識不足に依るもので日本は宜しく實情を聯盟に徹底せしめよ

との强硬意見が吐露された

重要會談
滿鐵正副總裁を主賓に首相の招待會

【東京電話】若槻首相の滿鐵正副總裁招待晩餐會は四日午後六時首相官邸に開催、宇垣朝鮮總督缺席のため滿鐵側より內田、江口正副總裁、伍堂理事、外務側より永井次官、谷アジア局長、白鳥情報部長、軍部側より金谷參謀總長、二宮次長、南陸相、杉山次官、安保海相、小林次官、安達、井上兩相主人側より若槻首相、川崎書長出席、若槻首相より『この重大時局に際し內田、江口正副總裁の赴任を前に隔意なき意見交換を重ねて小宴を開きたる旨を述べ、これに對し內田總裁は

上京して見て向ふにゐて考へたことゝ種々異なる事情も明らかとなり赴任に際し非常に參考となつた、今後とも協力一致この重大時局に善處したい

と述べ終つて食卓につき國軍、外務その他と國際問題につき種々隔意なき意見交換を行ひ歡をつくし同九時過ぎ散會した

四つのグループに分れて懇談

【東京電話】右散會後參會者は
▲幣原外相、金谷參謀總長
▲南陸相、谷口軍令部長、江口副總裁
▲內田總裁、杉山、小林海軍次官
▲若槻首相、井上藏相、安達內相、川崎書長、堀軍務局長
等夫々一團となり滿蒙問題につき意見交換有效な效果を擧げた

快翔中の『尾無し飛行機』＝現今オートジャイロと共に航空界の二寵兒として人氣の中心となつてゐる『尾無し飛行機』は、ドイツにおいて異常な發達を遂げ、急角度の旋回等從來の飛行機には見られなかつた性能を盛んに發揮してゐる（寫眞は大西洋橫斷飛行家ヘルマン・ケール氏が考案した『ケール式尾無し飛行機』が伯林郊外テムペルホフ飛行場上空を快翔中の光景）

不安の滿洲【下】
—實相の調査

（五）『遠からず大兵を率ゐて奉天に攻來すべし』等の宣傳を行ひ、一般民衆を恐喝してゐる、而各地の風說を擧ぐれば次の通りである。

1 支那人間には大兵を張作相に率ゐしめ、日本軍攻擊の目的を以て新民附近に前進せしむる噂がある。

2 錦州附近においては、日本と一戰を行ふべしとの風說が盛んである。（同地より避難せる支那人の談）

3 奉天附近二十數支那人間に、張學良は十五日を期して、奉天に來攻すべしとの風說が行はれてゐる

支那兵及兵匪跳梁の情況並之に對する我が軍の行動

九月二十日以降における支那兵及兵匪跳梁の情況並にこれに對する我が軍行動の情況は左記の如くである。

▲九月二十日　公主嶺　懷德方面の支那兵公主嶺水源地を襲ひ我が留守部隊と交戰す

▲九月二十一日　鄭家屯附近（奉天北方）奉天附近の殘兵十五名再び滿鐵を破壞せんとし我が分遣隊に擊破せられた

▲九月二十一日　哈市　夜間埠頭區電圓において爆彈を投じ邦人家屋を破壞す

▲九月二十四日　開原縣（撫順北方二一吉）我が將校斥候は約五十名の支那兵と衝突これを擊退した

▲九月二十六日　鐵嶺河（新民西南三五吉）奉天府旅客列車支那兵及土匪の爲計畫的に襲擊せられ損害に次で殺害せらる

▲九月二十七日　安奉線沿線　鳳凰城及大東溝附近にあつて步兵第一團殘存部隊は匪化し安奉線の運行を妨害した

▲同　八面城、法庫門方面　兵匪蹂躙の暴虐橫行す

▲九月廿八日　老君屯（奉天西南）殘兵數十名同地警察署附近に在る我が下士哨を襲擊した

▲九月廿九日　鄭家屯（北寧線上）約五十名の匪賊午前六時寺崗屯驛第一〇四號列車を襲擊し運寄金部から合計六萬圓を掠奪した

▲同　鄭家屯　同地西南約三吉の地點において約百名の支那兵我が鄭家屯支隊の一部と衝突した

▲十月一日　鐵嶺東方地區　九月廿六日以來主力部隊の第七旅の殘兵約一、五〇〇は鐵嶺方面遼河及柴河々谷において掠奪、怪殺を行つたから步兵一大隊を基幹とする部隊を柴河々谷より派遣し步兵一中隊を柴河口より派遣しこれを討伐せしめたがこれを捕捉するに至らなかつた

▲十月二日　牛莊　午後一時頃支那騎兵約八〇〇牛莊城を包圍同地公安隊と交戰し我が領事館巡查分駐所も危險にせられた。大石橋守備隊第三大隊から一部を出して救援せしめた

▲十月八日　昌圖北方地區　四平街附近西部地區に集合した敗兵を交へた馬賊約千は我が附屬地附近を脅威するに至つたので昌圖より獨立守備第六大隊を出してこれを掃蕩せしめた

▲十月四日　營盤（撫順東方）撫順方面において掠奪放火中なる支那軍を攻擊し午後一時頃これを擊退した我が軍に負傷一を生じた

▲十月五日　北市場（四平街南方）十月四日以來北市場附近に支那兵約二〇〇現はれ獨立守備第五大隊の一小隊を派遣しこれを擊退した

▲十月五日　小隊は北于屯南方途中に機關銃を有する約二〇〇の支那兵と衝突これを擊退して我が戰死一、負傷二を出して退走した

清朝秘史
滿洲實錄
—初めて世に出て— 內田總裁より獻上

【東京電話】內田滿鐵總裁は四日午後一時四十分參內二時半より天皇陛下に拜謁仰付られ四時退下したがその際滿洲實錄を獻上した、右は清朝の秘史であり從來何人にも閱覽を許さず、革命後大總統袁世凱時代に奉天文溯閣內に至る門重省を大總統に獻附したことありその時すらこの書の存在してゐることを知らなかつたものである、然るに國民政府で右實錄の存在を知り同政府よりこれを南京に送るを熱望した、よつて奉天通知前長白秀眞、副前長袁金鎧等は清國發祥の地として地理的關係にも將來の散逸するのを遺憾とし、原本はそのまゝ殘置し更に東北大學印刷所に命じ翻版翻印したものを國民政府に送附し、その印刷費用の補價をなさんがためにこれを公開し廣く內外に賣り弘くことゝしたものである

濫業樹伐採禁止域區良績
—地方民喜ぶ

森林山野で松を喰ひ荒らす松毛虫の被害對策と合せてその土地の生產力回復手段として京畿道で實行した濫業樹伐採禁止地域は實施以來三年となるがその成績は良好で區域內林相は全く一變して地方民はこれを謳歌してゐる、なほこれを更に三年延長したき希望あるに鑑み當局では目下考究中である

自動車遞送開始

全南昌平方面に發送する郵便物は從來光州長山間を鐵道便と人夫遞送とにより遞送せられてゐたが、遞信局では今回光州から昌平まで直通の自動車遞便を開始する事に決定十一月十一日から實施せられる事となつた

家畜市場成績

京城府家畜市場十月中の成績は牛馬、豚合して入場頭數五千二百三十一、賣買頭數四千五十三、その價格二十四萬五百三十九圓で、前年同期に比し入場頭數において七百七十三頭、賣買頭數において千九十四頭を增加してゐるが、賣買價格においては一萬五千七百八十六圓の減少を示し不況による相場下落の甚だしいのを物語つてゐる

夜間金庫成績

十月中における京城府夜間金庫成績は件數五千百二十一件金額二萬八千九百六十五圓九十八錢で、前年同期に比し件數において百二十件金額において四千四百十九圓八錢の增收を示し、夜間金庫が漸次府民に利用されて來たのを物語つてゐる

通信生卒業式

遞信局遞信吏員養成所では去る四日午前十時から女子普通科通信生十八名に對する卒業式を擧行したが普通科通信生は卒業し同時に郵便局の事務員に採用され電信通信の事務に從事するものである

一月以降入超激減
昨年に比し五割以上も

【東京電話】大藏省發表＝十月迄外國貿易概數左の如し

輸出	九七、七九八千圓
輸入	七七、二七八
合計	一七五、〇七六

差引二千五十二萬圓の出超で、昨年同月との比較は輸出において三千七十一萬四千圓、輸入二千五百二十四萬三千圓の減少で一月以降入超額は五千五百八十六萬七千圓、昨年の一億一千五百十九萬圓に比し五千九百二十二萬三千圓の入超減を示してゐる。昨年同月に比し輸出で增加したのは絹織物生絲纖維類僅かゞゝで、他は減少してゐる

英國財政難とその打開策（四）
財務官　津島壽一

歲入減と赤字並に增稅（二）

若し英國の租稅を佛、獨、伊の平均割合まで減稅するとせば九千五百萬ポンドに相當する減稅を實行しなければならない勘定となる。なほまた英國の租稅政策の特色は前述の如く大所得者に對する負擔が加重される傾向が近來顯著となつた爲めに、既に五萬磅の資產所得者に就て見るも戰前は負擔稅率一割三分六厘であつたものが今日では五割七分七厘に激增したのである。が、一方小所得者は家族控除等によつて戰前よりも寧ろ輕減せられたる結果となつてゐる。かくの如く大所得者に對する重稅主義は資本の集積を妨害して英國產業殊に諸外國との經濟競爭上重大なる『ハンデイキャップ』となつてゐる事は云ふ迄もない。英國の商工會議所や產業聯盟が租稅負擔の大なるために到底諸外國との競爭にたへられないといふやかましきものある事は誠に無理からぬ事である。さて昨年度は以上述べた如き增稅を斷行したのであるが、決算においては、收入減のため赤字を生じた、その額は二千三百萬ポンドに上つてゐる。然らば今年度（一九三一、三二年）の豫算編成はどうしたかといふと歲出は既述の八億八千九百九十萬ポンドに增加し、歲入不足見込額は三千四百四十萬ポンドとなつた。これが補塡の方策につき政府は極めて姑息の手段を講じたのである。即ち揮發油に對する關稅一ガロンに對する四片を六片に引上げた外には、對米戰債支拂のための爲替資金三千二百萬磅より二千萬磅を借入れ、なほ所得稅納期を繰上げて本年度に千萬磅の增收を計つて現に負富間の計數を合せた。資金の繰入の如きは恒久財源ではない、從つて將來の財政に對して何等强固なる基礎を築くとが出來なかつたのである。唯土地稅を設定する法案を提出したのにすぎないのである。かくの如く本年度豫算においては增稅を避け得たのであるが、一方政費の膨脹、收入の減少の傾向よりする時は將來において更に大增稅を免れないことは何人も豫期しなければならない。こゝ重大なる不安事を招いてゐるのである以上は、最近英國財政の窮乏にすぎないがその難局は大體諒解し得ると思ふ。然らばこれが打開策は如何といへばといつても失業保險制度の改正ならびに一般政費の節約により、歲入歲出の均衡を圖り財政の基礎を鞏固にする事が急務である。この點につき英國政府のとり來つた態度を見るに先づ失業保險制度の改正については昨年夏以來勞働、保守及自由三黨の共同調查會を設けて調查を遂げてゐたのであるが、昨年十二月九日失業保險制度改正に關する『ローヤル、コムミツシヨン』を設置し『グレゴリー』氏を委員長とし七名の委員を任命しもつて熱心に研究を遂げ其結果本年六月四日第一回報告書の發表を見たのである。この第一回報告書は失業保險制度の財政上の健全防止對策を主眼としたもので、要點は失業保險の掛金を增加し失業手當を減額しその他不當なる失業手當の支出を制限する事に關し極めて具體的の提案を示してゐる。然るに委員中勞働黨より選出された委員はこの報告書に反對して少數報告書を提出して保險加入者、（即ち勞働者）の掛金の增加するが如き案には反對なる旨を表明したのである。

一段の引締りを見よう
淺川一銀店長談

內地では電力會社その他の事業會社の借替期が迫つてゐるから今回の利上げで借替に困難を來し年末は多少內地經濟界の動搖を見るかも知れぬ。しかし朝鮮は大したことはなからう。今回の利上げもかねて豫期してゐたから通牒來、一般に貸出金利は一二厘方既に引上げてゐた。內地の現在の形勢から推せば預金利上げは十二月始めになるだらうと見られるが、さうなれば更に金融一段の引締りを見るだらう

朝取新定款
『賣物取引員』の條項削除

京仁兩取合同許可申請書類の一つである新取引所の定款につき四日秋山仁取支配人が本府へ出頭した結果、定款中『株式賣物取引員二十名』とあるは、來る一月一日より施行される朝鮮取引所令施行規則には何等規定すべき條項なきため削除をもとめられ、重役側も承認、一方五日仁取商議員會を招集して新定款の諮問をなしたから、いよいよ合同申請書の各局提出は七日若くは九日頃となる由

東一長項支店
二日から開業

東一銀行長項支店は一日開設、二日から開業、同支店出張の上開店披露を行ひ、二日開業した當日の業績は預金、貸出とも各五十萬圓に上つたなほ支店長は一日附で群山支店長李德國氏の榮任となつた

◇株式◇
大株短期引跡

大新	五十七圓三〇	（不變）
東新	六十五圓〇丁	（廿錢安）
日產	十八圓六〇	（不變）
日鍛	百六圓五〇	（廿錢安）

◇期米◇
各地期米後場止

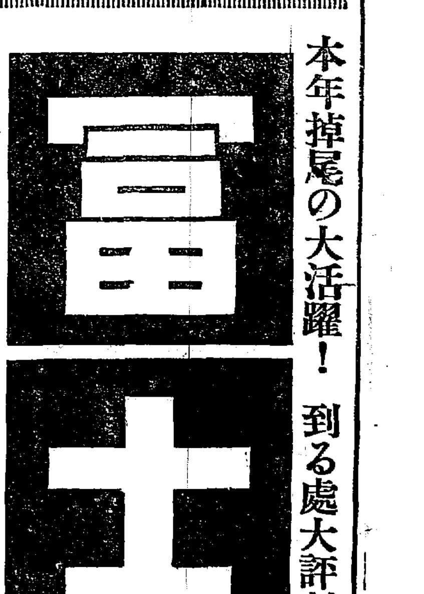
下關一九、七七▲桑名十二番一▲名古屋二〇、三〇▲金澤一八、四六▲熊本一八、〇五▲大阪最終節三五錢（三錢安）

仁川期米本玉表

當限賣方	九ウ九、八〇〇九ス四〇〇金メ六、〇〇〇
中限賣方	九三〇〇〇九ウ四
同　買方	九福一〇〇〇刄一五、五〇〇九ス一〇〇九ス五〇〇
同	買方　刄一、四〇〇九ス二一〇〇〇九ス三、七〇
先限賣方	九福二〇〇〇刄二、四〇〇九ス八〇〇メ一、八〇〇
同	買方　九三二、五〇〇九マ一六〇〇

大阪市中在米高

大阪市中在米五日現在は百十三萬八千百二十七俵で前日の在米高に比較して二千百十俵の減少である



本年掉尾の大活躍！到る處大評判大賣行!!

富士　十二月號

嗚呼この純情、この最期！一讀何人も哭く!!

人情中隊長と孝行兵士…鈴木氏亭

父母も、兄弟も、妻も子もなき倉本少佐の大感激物語

幼年時代に父を日露戰役で失ひ、若年にも別れ、愛妻と兒どもにも死に別れ何もなくして別れなければならなかつた彼！人情中隊長として衆望を聚めてゐた彼が、滿洲事變の勃發となつて父と同じ滿洲の野に屍をさらす。——忠烈壯烈鬼神も哭く！

▲俠艶『は組』小町…若林陶羅雄

俠者同穴を契つた男が遺した復讐の一歎。夫の仇、は組の纏持の一念、熱火の血潮に燃えた町火消は組の小町、俠艶なおはつの纏持、一顆熱涙迸る！

▲怒濤に射る…野村愛正

あゝ戀は悲し。人生に限りない秋若を感じ乍らも、服部して妖や妹の戀に光明を與へた悲壯な宮切の物語——『太洋に叫ぶ』——

◆滑稽奇拔支那珍風景樣々…後藤朝太郎

◆名人物語戀と名・命の爭碁…益富吾一

◆縮尻談新聞記者の特種競爭…髙橋吉郎

諧謔小說　地に爪跡を殘すもの　佐々木邦（插畫…細木原青起）

ユーモア文壇の巨將佐々木先生畢生の大力作である丈に、號を逐うて愈々高潮、今や全日本的に大評判！これぞ稀代の名作であります

▲感激名話　日本一の髯（ほんいちのひげ）…渡邊默禪（插畫　小山栄達）

▲痛快無類　俠僧金剛力…小泉長三（插畫　近藤紫雲）

▲憂國美談　噫！祖國愛…浦路耕之助（插畫　加東三郎）

▲傳奇小說　戀ぐるま…吉川英治（插畫　齋藤五百枝）

（特輯）オリンピックを目指す外國一流選手

待たれる來年のオリンピック大會！覇權は誰の手に？優勝を目指して虎視眈々たる各國選手の美麗寫眞と記事。

▲牧野少年の好敵手タリス▲水の女王ヘレン・マヂソン▲歐騎天王超人パーボ・ヌルミ▲第二の人見絹枝ステラ・ワルシュ▲砲盤投の大黑柱ボール・ジエサップ▲アメリカ魂の權化クラレンス・クラブ▲米國旗を護る第一人者マヌエラ・カリリ▲トラックの短距離王フランク・ワイコフ▲世界の有する最大背泳者ジョージ・コヂヤック▲十種競技の新鋭ヂエス・モルテンソン▲中距離界の最高峰に立つジユレス・ラグメーグ▲オリムピアの昔を偲ぶロサンゼルス大競技場

▲滑稽突飛　中井櫻洲の茶目ぶり…柳原緑風

（洒々落々、思はず吹き出す奇傑櫻洲の奇行百出！）

▲モデル小說　毒草の蔭に泣く…十一谷義三郎（美しき姉妹の二人を繞つて大評判となつた問題篇）

▲社會小說　大盜傳…佐藤紅綠

▲諧謔　妹進上…磯野松風

▲前門の虎後門の狼（岡本一平）

▲競艶レヴュー時代（南部清稜）

◆傳奇小說　愛憎秘及錄…三上於菟吉

◆仙石騷動　忠臣神谷轉…磯村野風

◆水戶浪士　愿藏火事…大佛次郎

問題小說　幸福の畫像…霜村徹（插畫　須藤千賀子）

奇しく悲しき運命に翻弄された某新進花形映畫女優の半生記！

恐ろしい惡性の男——それとは知らず、少女心の一筋に、モデルにまでなつて愛して來た秘密の人に窶られた佳子（假名）が、數奇な運命を遡りつゝ映畫界の明星となるまで、哀愁の半生に滲む世にも痛ましき物語。

▲雨豪一騎打の卷…池田桃川

男と男、意地と意地！一寸した事から強夜の路地ッ原で佐兵衞と對決された大事件となり、遂に數分同志の一騎打！佐兵衞が眼玉を抉られるといふ凄絶壯烈の場面

定價五十錢（送料三錢）東京本郷　大日本雄辯會講談社發行　（振替東京九三〇〇〇）

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院安城出張所

商業登記公告

京城地方法院谷山出張所

法人登記公告

海州地方法院…

商業登記公告

光州地方法院…鎭南浦支廳

法人登記公告

全州地方法院

商業登記公告

高敞出張所

商業登記公告

京城地方法院水原支廳

商業登記公告

平壤地方法院

わたふとん毛布　あさひや布團店　京城本町四丁目（電本三九一〇番）

安田銀行　京城支店

慶尚南道

全鮮の芳醇 一千六百點 第二回酒類品評會 四日から釜山で

第二回全鮮酒類品評會は四日より慶南物産陳列館を會場として開催された全鮮各道より醸造される銘酒實に一千六百點に達した品評會と共に協賛會を催しにかゝる入場者には致知の意味にて福引の抽籤、鮮産酒の試飲會が開かれ會場の二階には一千點以上の菊花の陳列もあつて非常な賑ひであつた（釜山）

全鮮酒類品評會を祝す 渡邊知事談

全鮮酒類品評會の審査終了を告げいよ〳〵來る七日を以てこれが授賞授與式を舉行せらるゝに至つたことは洵に慶賀に堪えない次第である

今回の出品は全鮮は勿論本州に亘りその點數千五百餘點に達し斯種品評會としては誠に稀に見る盛況で斯く醸造品を蒐集展示して彼此優劣を品評し嗜好の歸趨を明にし當業者をしてその赴く所を知らしむることは斯業の健全なる發達を計る上に於て極めて必要なる施設であつて優秀なる醸造品を廣く江湖に紹介しその聲價を高むる上に於て多大の効果を與し鮮産振興と消費の增進に資する所甚大なるものあるを信ずる次第である

最近朝鮮における酒造業は異常な發達を遂げその生産高において將又品質において一大躍進を示し産業上重要なる地位を占むるに至つたのであるが、一般生活の向上と嗜好の變遷に顧みまだ遽かに小成に安んずることを許さゞるものあるに付須らく嗜好の向上と推移とに鑑し一層品質の醇良化と販價の低廉の方途を講じ且下經濟界の不況時に處し斯業の堅實なる發展を期せられたい次第である

醸造の事業は國家の財政經濟上緊密なる關係を有するを以てこれが隆替は諸般の産業に影響するところ尠少ならざるのみならず國民の保健衛生上至大の關係を有する所なるに當業者各位は宜しく本品評會開催の趣旨と審査の成績とに鑑み一段の研鑽を遂げ品質の向上と改善方を期し鮮内に産する原料をもつて優良なる酒類を醸造し從來内地より移入し來りゐるものを防止すると共に更に進んで内地その他の新販地に移出し半島産業の發展に貢獻せられんことを切望するものである

開會に際して 協賛會長 大島良士

朝鮮酒類品評會は昭和四年九月朝鮮酒造界の一大發展を企劃して官民協力のもとに創立せられ早くも二ケ年を經過し酒造界に貢獻しつゝあるのでありますが品評會もその事業の一部でありますが全鮮酒類品評會は協賛主催にてその第一回は昨年京城において開催せられましたが第二回を釜山において開催を見るに至つたことは慶尚南道が酒の主産地であることにおいて最も意義深きものであり釜山としては誠に光榮とすべきであります開催地決定と共に協賛會は組織せられこれが事業を援助することゝなりましても不肖その會長に推されましたので多數委員と共にこれが施設宣傳に努めましたが各位の御盡力をいたゞきまして準備もなりこゝに日出度開會を見ることになりましたことは誠に欣喜に堪へぬ次第であります

顧つて我が朝鮮酒造界の狀勢を通觀致しまするに近年進歩の跡著しく當業者各位の御努力も漸次酬いられて參り今回の品評會において鮮内各地より多數優良酒の出品を見るに至りましたことは同慶に存ずる次第であります

この機會において酒造界の爲に祝意を表しまするゝ同時に今後一層の隆盛を期し朝鮮産業の爲に貢獻せられんことを祈る次第であります

消防施設と一般景氣を無視 火保料金引上げに 會議所は絶對反對

今回の火保料率の引上げは釜山各方面にて反對の火の手をあげてゐるが商工會議所においても過般役員會を開催して協議した結果保險協會にて決定した火保料率の引上げは最近における釜山の消防施設と一般の不景氣を無視して徒らに火保加入者の負擔をのみ過重ならしめる處置であると徹底的に反對を標榜して撤回を期すことに一決し近く各保險會社へ向け先づ火保料率引上げの理由を質して回答を求めることになつた（釜山）

渡津橋の工事設計 十二月上旬に完成

釜山牧の島間に架設する渡津橋の設計は目下總督府において完成を急いでゐるが棧橋工事に對し棧橋の高さが水面より干潮時二十尺を保つ程度に過ぎない結果二十尺以上の帆檣を有する漁船の通航は不可能となりこれがため漁組聯合會、慶南水産會、釜山漁業組合その他當業者間の運動により棧橋をより以上に高くする爲め設計變更の運動をおこしてゐたが總督府においてもこの點に留意せるものゝ如く目下設計變更により陸揚する經費等の關係について慎重調査をすゝめてゐるので工事設計は十二月上旬に完成するらしく棧橋の高さに多少の變更を來たすのではないかと看られてゐる（釜山）

牧の島渡船場移轉

窮民救濟事業として計畫された釜山府の渡津橋附設道路、斷溜り設置工事は本府の工事設計が完成次第着工する筈であるが釜山府では渡津橋工事の手始めに當る現在の南濱渡船場は工事中野菜市場附近に一時移轉せしめ同牧の島渡船場も工事の關係より北部海岸に移轉させて渡津橋完成まで經營する方針である（釜山）

米穀運賃三割引 十五日頃から實現せん

釜山米穀商と密接な經濟關係を有する關釜連絡船の米穀運賃三割引の特定運賃設定は既報の如く釜山米穀商組合より門鐵局と數次の交渉を重ねてゐたが時期漸く鮮米の出廻り旺盛期に這入つて運賃三割引の實現如何は取引の上に大影響を與へるので成立を急いでゐたが門鐵局でも鐵道省へ督促した結果大體において本月十五日頃より實施されることに内定せるものゝ如くこの情報を得た米商組合側では安堵の態である（釜山）

鎭海鄕軍大會

鎭海在鄕軍人分會は三日午後一時より鎭海小學校講堂において秋季大會を開催し來賓として平野鎭海要港部司令官、西原分會長の勅諭奉讀、及び訓話、事業及會計報告あり來賓平野司令官の訓話、會歌合唱を終つて觀宴あり盛會裡に午後三時散會した

醫師會の紛糾對策 けふ評議會を開く

會長以下幹部が連袂總辭職を決行して内紛を重ねてゐる釜山醫師會は未だ後任會長の人選もきまらず臨務會計の事務に當つてゐた常任理事も辭職したので全くの混沌狀態と化し時日を經過するにつれていよ〳〵收拾困難を加へるので同會顧問の朱雀氏は六日評議會を開催して善後策を協議する事となつたが評議會にて決定した時局收拾案を同日の臨時總會に上提する豫定であるが紛擾が飛ぶほど紛糾となつた兩派が果して評議員會の收拾案を鵜呑みにするか疑問とされてゐる（釜山）

藥種商資格試驗

慶南衛生課では藥種商開業出願が朝鮮人八十一件内地人十二件合計九十三件に達したので本月十四日所轄各警察署にて藥種商資格試驗を施行することに決定した（釜山）

鎭海の菊花陳列會

明治節奉祝の鎭海菊花同好會主催の菊花陳列會を海友社及青年會館の二ケ所に開き慶尚大天狗派の秘藏菊數百株を出陳したがいづれも佳作揃ひで懸崖、大作、三本これ等は觀覽者をして驚嘆せしめた（鎭海）

慶尚北道

大勢順應 選擧も不景氣 あます處あと僅かに十日 まだ二十人足らぬ

大邱商工會議所議員選擧改選はあます所あと十日であるが定員三十名に十名の立候補者しかなくこのまゝ推移して無競爭選擧を行ふやうなことにでもなれば光輝ある第一回商工會議所選擧に汚點を印することゝもなる譯である、殊に朝鮮組合が傍觀的態度を持してゐることは不可解とされてゐる、穀物商組合からは韓翼東氏が名乘りをあげてゐる外未だ鳴りを靜めてゐる現に今回の如く氣乘り薄の選擧界は稀とされてゐる（大邱）

大邱消防聯合演習 七日大邱グラウンドで

大邱署では大邱府内の大邱、達城兩消防組、慶北道、遞信局、朝鮮生命保險消防班等を招集し七日午前十時から東雲町グラウンドで秋季聯合消防演習を行ふことになつたなほ同署では防火宣傳の一方法として消防演習前に宣傳ビラを撒布し演習を行ふことになつた（大邱）

聯合分會長 矢内氏承諾

大邱在鄕軍人聯合分會長は石井氏辭任を聲明し後任について種々詮衡中であつたが二日に至り聯合會代表として長谷（東北）、高橋（東雲）兩分會長から第一候補者である矢内正諒氏に交渉したところ同氏もこれを内諾したので三日在京聯合會の發議調停前兩氏から評議員三十名にこれを諮り承認を求め演習後矢内氏から分會全員に就任の挨拶をなしこゝに久しく人選難にあつた在鄕聯合分會長も決定した譯である

矢内氏は明治四十年から四十三年まで陸軍士官學校教官をつとめ下關要塞司令官から大正八年近衛隊に移り大正十三年近衛工兵中佐を辭し昭和二年來邱、三笠町で果樹園を經營してゐる（大邱）

米の收穫 第一回豫想より減少

慶北第二回米穀收穫豫想について道當局の推測では第一回豫想が當時作柄見直しで多少よく見すぎた地方もあり一日十五萬四千百十九石を割るのではないかと見てゐるが何れにしても六年の實收二百六十九萬一千八百八十七石の二割七分減をこへることはあるまいと（大邱）

南洋の大龜 浦項で捕はる

去る二十九日慶南浦項沖三浬の大敷網に長さ七尺位の大龜がかゝつたので捕つた が既に瀕死に陷つて居たものと見へ間もなく斃死した、この龜は普通の海龜と異り極めて珍稀なもので背部は角形の代りに革質の皮で覆はれ背面に七條、腹部に五條の隆起した稜走線があり色は淡褐色腹部に白の斑點があり朝鮮近海では見たことのないもので水産試驗場の鑑定によると學名『オサガメ』といつて南洋方面の暖かい水の中にゐるもので流されて來たものであらうかとのことであるが全く珍しい大物の事とて連日學校の人々が見物してゐる（大邱）

九州の地震 大邱の地震計に感ず

二日夜の九州大地震は同時刻である午後七時七分頃大邱測候所のウイヘルト地震計にも感じた、測候所長の話では

一、發震時 二日午後七時七分十一秒

一、初期微動繼續 七十二秒

一、震動繼續時間 一時間廿分五十一秒

一、最大震幅 二二九〇ミクロン

一、震源距離 五百二十六粁

で震央は大邱を去る約百三十四里であるから大體宮崎縣沖合と見られる大邱の地震計に今回の如く大きく感じたのは初めてでドウイヘルト地震計はドイツ製で極めて微少なものでも感じてゐるが今回の如く大きく感じたことは未だない（大邱）

鍬で父を撲殺した男 懲役十五年を求刑

慶州郡西面德淵里金道生は去る七月十七日實父鳳九から麥刈りを命じられたが嫌だといつて鍬で父をなぐり殺した事件は四日午前九時から大邱地方法院で公判開廷懲役十五年を求刑した言渡しは十一日（大邱）

忠淸南道

事故防止と經費節約 運轉事務打合會 六、七兩日大田で開催

鐵道局大田、釜山兩運輸事務所にては管内馬山、晉州、大邱、慶州、大田、裡里、木浦、光州の各機關區長並に運轉係員の運轉事務打合會を六、七兩日大田友會支部會館に開催する鐵道局運轉課長宮川書記を初め釜山、大田兩運輸事務所長、運轉係主任以下係員出席の下に本局の諮問事項『事故防止、燃料節約』の客車等に運轉上の重要事項の協議研究をなす筈（大田）

バスの事務所に お稻荷さんを勸請

事故防止策として大邱府營バスは事故防止策として神にすがることゝなりバス事務所にお稻荷さんをお祭りすることゝなり目下社殿建築中（大邱）

三人組泥棒 捜込みを押へらる

公州郡灘川面住岩里生れ住所不定金文洙（二三）同郡大府面五龍里生れ金二男（二二）同郡儀堂面法守里生れ黃泰煥（二〇）の三名は共謀して七月十二日大田本町三丁目松永牧男方に押入り金側腕時計金鎖（メタル付）を窃取した外市内で三十個所を荒し被害額數百圓に達する窃盗を働き大田署西川、李、金の三刑事に探知され三日捜ごみを逮捕された（大田）

二人組强盜 四日檢事局へ

十月十五日大田署管下鳥致駐在所野田、渋谷兩巡査に逮捕された持兇器强盜犯人全北扶餘郡生れ住所不定强盜前科二犯、窃盜一犯無職梁承濟（二）大田郡外面新城里生住所不定窃盜前科三犯無職李金石（三）は大田署富田巡査部長の取調べに對し彼等は共謀して八月二十三日大田本町小坂商店に兇器を携へて押入り金品を强奪し更に廿六日夜大田神社裏山にて市場歸りの商人を脅かし金を强奪逃走せる外兇器二名は共謀し十月十二日午後十時頃雜貨商金東錢方に押入り裏で寢てゐたる家人を脅して現金四圓八十錢と懷中時計一個、草履二足を强奪し同九日午後十一時半全北錦山郡飲食店方に前記の兇器を示し旅費を出せと脅迫しニッケル時計を强奪逃走したことを自白したので一件書類とゝもに身柄は四日大田支廳檢事分局に送致（大田）

普校の設立 地變更陳情

天安郡豐歲面有志李明珠、鄭教基、尹香國三氏は四日本府學務局に出頭し同面普通學校設立地變更につき陳情する所があつた、その理由とするところは同面には今日まで初等教育機關がなきため面民等は子弟教育上甚だ遺憾とし數年前より面民有志が發起となり普通學校設立期成同盟會を組織して面來設立地點は面長李鐘駿氏が豐西里に確定したので面民等は その地點の不公平なることを強く憤慨し先月中旬より郡、及道當局に陳情をなしあくまで面の中央地點に設立せんとして遂に本府學務局まで陳情に及んだわけであるが現在認可された地點は豐歲面の片隅に偏在し交通の不便は勿論その中間に大河川が介在して兒童の通學に非常な困難を感じるばかりでなく面全體の兒童は到底通學することはできずまた豐西里の近接地には面民の通學校がすでに設立されて當局の一面一校主義からみても重複になるので同校は是非面の中央地點に設立して面一般の教育に役立たせるやう變更して欲しいといふのである

大田の腸チフス豫防注射

傳染病蔓延に鑑み大田署、大田邑にては四日大田市内立花院、本町大照寺、東本願寺、野中に丸通發、第一區事務所にて道立醫院を始め市内各病院、醫師會の總出動にて二千數百名に對し腸チフスの豫防注射を行つた（寫眞は豫防注射）（大田）

西澤技手逝去

忠南道新都營建築工事監督として來田中の本府技手西澤克巳氏は廿九日發病以來療養中のところ四日午前六時逝去遺骸は大田にて茶毘に附し六日京城で告別式執行（大田）

咸鏡北道

國防費募集 軍費の一端に供せんと 雄基在鄕軍人起つ

二日夜雄基在鄕軍人分會は高野山布教所にて役員會を開き

一、秋季實彈射擊の件 八日

一、同日小學校にて總會の件

一、別紙趣意書の國防費募集の件

を協議した（雄基）

時局多難の際一層國防の完備を期するは國民最大の義務にして刻下の急務之れより大なるはなし茲に國民精神の作興と國防思想普及の爲め國防費を募集して軍費の一端に供せんとす希くは愛國の士奮つて應分の醵出あらんことを、追つて募集總額を陸軍省に送付し其の使途を同省に一任す 雄基在鄕軍人分會

財務主任會議

咸鏡北道財務主任會議は四日から六日まで三日間吉川財務部長總裁の下に道廳會議室で開催さる

豫想以上の不作 農家救濟策講究？ 地方課で實狀調査

春以來兎角不順な天候に禍ひせられ作柄を氣遣はれた咸北の農作に就いては農務課において各郡に就いて調査中のところ、粟作は兎も角水稻は一般に豫想以上の不作の地方多く、農家の窮乏甚だしく或は各期間の食料に窮すべき慘狀も少からず憂慮し甚だ遺憾であるので、更に地方課において農務課とは別個に各郡に命じ不作による窮乏農家の狀況調査中であるが近く直接係員を各方面に派遣しつゝさにその窮迫狀況を實査せしむるはずで、その結果によりては具體的救濟の方法を講ぜらるべき模樣である（羅南）

動員召集令

秋季總會の假想召集令 羅南在鄕軍人分會員に突如動員令下る……羅南在鄕軍人分會では既報の如く三日の明治節をトし、歩兵第七十六聯隊内で秋季總會を開催したが、會員の集合に就いて第一の場合の發行として假想動員下令演習を行ひ一兩日前までに各會員に赤紙の召集令を配付した、この假想召集令狀に接した會員は所定の午後一時までに旅行病氣等やむを得ざる事情の者の外は一人も漏れなく參着し非常な好成績を示した 斯くていよ〳〵總會に移り、山田分會長の勅諭奉讀理事からの會務報告その他議題の如く滯りなく終了し、引續き偕行社において懇親會を催したが、當日は明治節の事とて軍部その他地方官民有志の來賓も多く且時節柄會員の氣分も頗る緊張し非常な盛會を極めて夕方散會した（羅南）

全羅南道

イリコを火力で乾燥 道から補助

全羅南道において雨期における煎子の製造に困難を感じてゐたが煎子の産額は四十萬圓に達し重要な水産であるため火力乾燥機に道より補助を與へることゝなり本年初めて麗水和田面松橋氏がこの補助を受けた（光州）

拜賀に行き命拾ひ 道會議室の崩壞後報

全羅南道會議室新築工事中崩潰につき土木技術關係者及び會計課關係の設計の任に當つた會計課係の金技手は語る

落下の原因は天井のコンクリート工事を支へる支柱が弱かつたのか或はこれが折れるか倒れるかしたのではないかと思ふその外の總關係は張り梁になつてゐる天井の梁の鐵筋が支柱にかゝるべき重量を受けたため外壁に張り出し天井の落ちると共に外壁を倒したものらしい

當日運よく命拾ひをした人は金技手でこの崩潰の五分前まで二階にゐたが拜賀に行つたので命拾ひをした交通の伊藤運轉手は二階に上らんとした時メリ〳〵と音がしたのでそのまゝ止めたがすぐ崩潰した工費は一萬五千圓といひ七八千圓といひ二千圓といひ見方によつて區々であるな竣工期は十二月二十日であつたが崩潰したため約一ヶ月遅延すると（光州）

死者は二名 重輕傷者四十一名

三日午前十時二十五分新築中の全羅南道會議室崩壞につき殉難者道保安課より正確に發表せられたるものは即死者二名重傷者四名や、輕傷者九名（生命に異狀なし）輕傷者二十八名計四十三名である

黃海道

於之水利の認可申請は無効 林創立委員外十五名が聲明書を發表す

於之屯水組創立側では畫きに法定の地主の調印を纏めたりとてその筋へ認可申請提出中にある事は既報の通りであるがこれに對し反對側では飽まで阻止運動を繼續し目的貫徹に向つて邁進すべく今般林欽根氏外十五名の創立委員は左記の聲明書を發表した

聲明書

一、多數地主と一般地元民の熱烈なる反對運動あるにも拘らず數十萬の死活問題たる於之屯水利組合を一部個人の偏見と自利の爲めに强制設立せんとするは全然不能なる事にして極めて危險なる事なり

一、所謂於之屯水利認可の風說は吾等創立委員も知らざる所にして事實無き說傳と信ず若し斯かる事實あらば朝鮮水利組合令第三條及び同令施行規則第一條第二項の違反にして確かに不法手段たるべく當然無効なるものと認む

一、吾等は創立事務側諸君を信用する能はずして會計文書を檢査せんとし且つ創立委員會を速かに開催せんことを强勸するものなり

右聲明す

昭和六年十一月四日

於之屯水組創立委員 林欽根外十五人

南川から

◇先に開催した東部六郡の山林展覽會は入場者三萬六千人を突破してゐたさうだ それは局内狹隘のため遂に入場出來なかつた者が大分ゐたらしいこれによつてみると即ち豫想以上の成功といふべきである

◇各郡が郡内の多くは特産物又は林産物をバックとして、郡内林野の全描または點描を試みてゐたがそのバックに少からず金をかけまたは苦心を拂つたらしい

◇なかんづく遂安郡は各郡があれまでに力瘤を入れてゐるとは思はず會場へ來て見ると自慢たらんやの光景に接し假にバックを頼む暇なくそこは杉田技手八丁を如何なく發揮して大枚七圓五十錢の白鷲紙三枚を犠牲し自ら彩筆を揮つて名物の果林を點描し加ふるにグロ的農夫をあしらつた所はサスがに

◇新溪郡のバックが郡内に見られぬ海邊が描けてあるので金郡守に質問の一矢を酬ゐると『彼は溫泉遊覽場です』それでも帆船や島のあるのは質問を浚すると『桑田變して海となる滄海なんやあの大川のことである』とすましてゐるが少々苦るしい

◇瑞興郡は山城趾を現はし以て水源涵養と砂防とは振つてゐる然し豆俵をあしらつて商業學校前植樹、松ケムシ驅除、山火注意等大に氣がいて傑出中の傑出であつた

◇金川郡であつたが標語に『苛き金川郡に平和の花が咲く』は頗る氣に入つた谷山郡の樹陰策は實に能く點描されてビールの瓶が引き立つた位能く出來てゐた平山郡は地日には飛行機の『プロペラー』が廻り元であるだけ頗る凝つてゐたがブランの空中滑走はいさゝか物足なかつた

◇今度の展示で山林經營者の現下における經營難や苦心等も充分研究出來たが殊に東拓の若井氏や三井の高村氏等によつて業者もその趣を充分啓くことを得た

◇二十四日の造林品評會授賞式後における總督府石田技師の林業講演の結果には聊か持て餘した窮々たる感があつたが三井の高村氏の懇切れた觀察と片倉の勝澤氏の答辭は矢張りそれ〴〵の貫錄を示し授式場における僅かに一異彩であつた

ビートは採算が取れる 製糖工場に頼る要なし 自由栽培で引合ふ

多年當局が多大の犠牲を拂い、かつ幾多の困難を排し極力栽培の奬勵に努めてゐた西鮮のビート栽培が漸く前途に光明を認むるに至つた今日において平壤の日本製糖會社が現品の引取辭退によりいよ〳〵本年限り打切りになるのではないかといふ評判がこの頃頻りに傳播するにつれ當業者間では早くも一大不安を感じてゐるものが尠くない、然るに沙里院における西鮮農事試驗場ではすでにこれより一歩先きに甜菜が強いて製糖工場にたよる事なく自由に栽培して製糖工場の引取値段と大差なきところの收入を舉げ得る方法がすでに發見されて居る、それは即ち甜菜を原料とする黒砂糖の製造法であつて殊に最近試驗の成績により農家各自の副業として極めて簡易に從事し得る事がたしかめられて居るのである、黒糖の製造を農家において行ふことに依りパルプその他製糖の殘滓は飼料として家畜增殖に資し又肥料として直ちに利用することが出來る即ちこの法によれば第一甜菜の成熟適期に收穫が出來從がつてその跡作として從來不可能とされてゐた小麥作にも何等差支ないと言ふ時にとつての農民救濟法とされてゐるのである（沙里院）

金川から

◇去る廿二日金川警察署では秋季射撃會を主女峙射撃場で開催同地在鄕軍人分會員も參加の筈であつたが都合で不參加として參加した一等三七、德田德寶、二等三七郭山警部補三等三六成谷村警部長四等以下略末賞一等森口二等川浪郡衙所長三等松井在鄕軍人分會長四等以下略末賞一十五名で頂る盛會

◇同日午後二時より金川在鄕軍人分會總會を同郡役所に開會分會長松井榮治氏は當國在鄕軍人會長閣下大將の時局に對する在軍の使命の趣旨並に分會長としての訓示外郡市會務の報告等を終つて相宴を開く

◇松井分會長は時節柄志氣の鼓舞と慰勞のため京城券番の新輸入美鶴千代樂、小夜子、初菊、紋江の四組を聘して酒間を斡旋せしめ大に會員の勞を犒つた

◇今回郡の小川畜産技手は咸北道へ轉出することゝなり卅一日出發赴任したが同君在勤中の功績は相當に多い曰く畜産同業組合事務所の新築、市場運賃同業組合の出張所新設、移出牛檢疫事務開始、金川邑牛市場の新設、組合同盟豚舍新設等々

◇今回同君の後を襲ふたのが平山郡の古田技手であるが古田君は在職實に足掛け八年の長きにわたつて在勤しその間における功績又少からざるものがあるが、今度は財政豐かな金川畜組に轉じたので その手腕を伸ばすことが出來るであらう幸に健闘を祈る

全羅北道

全州製糸の贈收賄公判 社長、專務、元郡技手等に懲役一年を求刑

全州製糸株式會社重役及び元郡技手等の贈收賄公判は既報の如く四日午前十一時第一號法廷にて五味裁判長より小出保科兩判事陪席原田檢事立會の下に ▲元全州郡農會書記大津二郎男 ▲金堤郡農會技手▲全州料亭あらと主人▲會提ニコ〳〵料亭女將、▲金堤旅館長崎屋女將の五名の證人につきいち〳〵微に入り細に入りて訊問され午前十一時より午後五時まで會食のみで既け細かな程の愼重さで裁判長は午後五時に至り約一時間の休憩を宣して閉廷したが、證人大坪に對しては その過拂の有無、及び郡農會の共販に對し 前回公判にて被告等が繭代金過拂に對して會社が補塡したもので收賄でないといふ申立に對して 郡農會金技手に對しては事務につき詳細に取り調べ、金堤共同販賣當時に於ける夜動の狀況、これに對する證人者側の夜食の提供の事實經營者會役の出張事に就き訪問し新年主人ニコ〳〵屋女將、長崎屋女將に對しては慰勞會役の出所及び被告等の酒食、會合等についての取調べであつて被告等も別に大した否認の點も無く平凡な申出でであつた午後六時再開辯論に入り次のごとき求刑をなした（全州）

全州製糸所長牧野勘同專務源彦七元全州郡技手懲役一年同藏山本元金堤郡技手懲役一年十月全州製糸重役懲役六月三年間執行猶豫元長水郡技手懲役八月三年執行猶豫郡技手李圭燁同柳泰植懲役六月三年間執行猶豫

室師團長 大野宴 全州官民有志を招待し

第二十師團長室兼次中將は三日觀兵式後午後二時より小學校大講堂にて全州官民有志と將校を招じて大野宴會を開いた、先づ室師團長より今回の演習において人馬共其の衞生狀態のよかつた事と一件も損害賠償の訴訟に接せぬ事は偏へに地方官民各位の御援助の賜であります、地方官民の熱誠のこもつた御待遇は直ちに將卒の士氣となり斯く豫期以上の成績を收め得たのである といふ意味の挨拶あり、洪知事より謝辭を述べ室師團長に當日が明治節に當れるを祝ぎて萬歲を三唱し唱和の聲は堂もゆるがん許りで直ちに宴にうつり歡を盡くし洪知事の音頭にて陸軍萬歲を唱和して午後九時盛會裡に閉會した（全州）

演習部隊全部歸營

三日裡里における二十師團の觀兵式後、野砲、騎兵は裡里に行軍し地に宿營し他の部隊は全部全州に宿營したが、同夜は小學生の歡迎提灯行列やら、打揚煙花などの催しあり至れり盡せりの歡迎振りで翌四日各部隊とも全州驛を出發歸營の途についたがどの列車も市民學生の心からなる見送りで盛んなものであつた（全州）

平安南道

東拓社有地全部賣物に出る 平壤市街地の開放 一般から注目さる

東拓平壤支店では平壤府内に在る同社々有地をこの際全部賣却又は讓渡を行ふ模樣で東拓の市街地開放として一般から注目されてゐる（平壤）

逸品――續々現はる 樂浪古墳から

發掘中の平壤府外南井里の樂浪古墳からは背面、白虎等の四神を描いた徑四寸五分位の青銅製四神鏡一面、極彩色朱漆の盤二個その他續々と逸品が現はれてゐるが近日中に全部の發掘を終る見込みで出土品は一應平壤府立博物館に飾り一般に公開の上本府博物館へ送らるゝ筈である（平壤）

菊花品評會

平壤菊花研究同好會主催菊花品評會は一日から平壤府内の商店々頭において開催されたが三日夜同會役員において審査を行ひ入賞花を決定した 一等入賞花は左の如くである（平壤）

一文字（旭光）三笠文具店、懸崖（醉の園）三上團物店、懸崖（白鶴光）サヌキ屋靴、小菊盆製造（村紅葉）夏川木店三本仕立（羽衣の雪）丸天時計店、單輪細管（不夜城）岩野商店、同大管（高嶺雪）トヤマ帽子店、特別賞技長、花三本仕立（大晃樹）中村書店

叺問屋

湖南線裡里驛前

東山産業株式會社

電話四五番

電略（トヌハサシ）

南浦會議所役員會

鎭南浦商工會議所では四日午後二時役員會を開催、李會頭、城野理事から京城における全鮮商議聯合會の經過を報告、終つて鐵道運賃問題、鎭南浦金融問題等に關し協議、同五時閉會、尚來る七日議員總會を開く豫定（鎭南浦）

合財袋

◇……鎭南浦府大西久平外數名はこのほど鎭南浦に集散する重要海産物である乾玉筋魚は從來内地又は台灣を通じて一ヶ年百萬斤乃至百五十萬斤、價格二、三十萬圓を支那へ輸出してゐたが本年は支那時局關係で全くこれが出荷に困つてゐる策陳方面その他へ使つて貰ふやう南浦方面水産會長へ願ひ出た

◇……平安南道特産物取締規則は近く發布、來月一日又は明年一月一日から實施される筈である同令は主として織物に適用されるもので現在生産者と商人の間に介在し手數料其他において生産者も不利ならしめてゐる『問屋』を除き指定した者として生産者に有利なるやう買ひ取らしめんとするものである

◇……平壤信託會社は重役會を開き協議の結果同社を金融會社にすることに決し名稱は平壤興業株式會社と改め廿日株主總會を開き來月一日から新會社とする方針

◇……平南道保安課衛生部員のスポンヂ野球部は三日平壤山手小學校々庭で地方課員の先攻で開始、七A對二で保安課員大勝

◇……大同平南支局主催西鮮中等學校聯合音樂大會は七日午後六時から平壤公會堂で開催する

◇……平壤事件の大物の一味人殺人未遂犯人金鳳烈に對し二平壤地方法院で本多裁判長から懲役十五年に處する旨判決言渡しがあつた

平安北道

新義州を語る（一）

昭和製鋼所設立と諸事業に齎す影響

王子製紙株式會社朝鮮分社 工塲長 牟田吉之助

『新都新義州を語る』の好機會は斯の不慮の事變のために遂に延期の止むなきに至つた、が然し生きんが爲めに！展びんが爲めに！眞劍な意見と持論を有する我が新義州有志は延期即消滅に非ずと斷じた、幸にその幾許干もならずしてここにその名論卓說を紙上において承はる機を得たことを喜ぶ

今回京城日報社安義支局において昭和製鋼所を中心とした紙上座談會を催さるゝとのことで同社安義支局長の平田君から何か意見を發表せよとのことでありますが僕は御承知の通り毎日工場の中ばかりに燻つてゐるので世の中のことは余りよく解らないから特に發表する樣な意見の持合せはないのであるが折角の御希望であるのでほんの責塞ぎのために昭和製鋼所の設置と多獅島の築港が當地方の產業に及ぼす影響につき愚見の一端をのべることに致します

一、運輸方面から見た多獅島の築港

過去十數年の懸案である多獅島の築港問題も昭和製鋼所の設立によりて解決せらるゝに至るべく更に滿洲鐵道の敷設と相まつてこゝに新紀元を劃すると共に各地への距離は著しく短縮せられ運賃諸掛りの輕減によりて原料品の値下りとなりそれだけ生產費は低下して產業の發達を來し貿易額の激增を來すことは間違ないと思ふ一例を鎭南浦經由の移出入貨物に就いて見るに鐵道距離において鎭南浦への三百五キロに對し多獅島は僅に四十キロ（推定）即ち八十七％の短縮となり運賃關係において（小口扱十瓩當にて）現在の百キログラム四十七錢六厘のものが僅に七錢七厘位即ち一割六分で濟むことゝなり然も汽船運賃は鎭南浦と恐らく大差はあるまいと思ふ又工業家は勿論一般家庭においても必要缺くべからざる石炭の如きも內地炭が割安に移入されることになるから撫順炭も今迄の樣に安心が出來なくなり現在の鮮內方面に於ける販賣戰を演ずるに至るべく勢ひ炭價の引下を余儀なくされるであらう

現在當地製品の如きも結氷期を顧慮し一ヶ年を通して特定運賃を定め止むを得ず鎭南浦から船積をしてゐるがこれ等も當然多獅島を利用するとなる又內地からの買つけ品諸材料の如きも運賃諸掛りの關係上結氷期間中使用のものを結氷前に買つけて置かねばならぬものゝお相當多額に上りこの金利或は保險料なども仲々馬鹿にならぬのみか先安を見込みながらもその時期を待つことが出來ず止むなく割高を覺悟して買つけ置かねばならぬ樣な事になるこれらの不利不便は多獅島の築港によつて完全に除却せらるゝに至るであらう

一、動力料金は相當低下する可能性がある、當地における現在の發電設備は新義州電氣と王子製紙に各一個の一千キロ『タービン』があるのみである、また對岸安東縣には南滿洲電氣が比較的大きな發電設備を有してゐるけれども電力の輸出税が七歩五厘もかゝるのと『ロス』が相當大きいので安く供給が出來ない現狀にある所が昭和製鋼所が出來るとなれば無論大規模の發電設備が必要であるしかして發電設備は申し迄もなく規模が大きければ大きい程その設備費の割合が非常に低下し更に發電經費も著しく低減せられその上輸出税もかゝらないから一般の動力需要者即ち事業經營者は相當その恩惠を享くることにならうと思ふ以上は昭和製鋼所の設置によりて當地方一般事業經營者の享受し得べき恩惠に關するものと思ふのであるが一面にまた多少の不利の伴ふことをも覺悟せねばならぬと思ふ今その愚見の一二を陳べることにする

一、勞銀の昂騰を來すであらう

現下の如き不景氣時代において事業を維持繼續するにはいはゆる產業の合理化を斷行して製品の『コスト』を切り下げるよりほかに途はないのである。ところがこの產業の合理化を實行して機械の整理剩不用の人員の整理淘汰と賃金引下の二つの必要を主とするは避くべからざる自然の結果であると思ふこの時にあたり昭和製鋼所が當地附近に出來て多數の從業員を使役することになれば前陳した產業合理化に依て生じたる整理人員はその方に振り向けらるゝことになつて失業者を出さなくても濟むことになり人員の整理を容易ならしめ得るの利益はあるであらうが第二の賃金引下問題は勞働者の需要激增の結果却つて昂騰を來し從來の一般產業者には不利の結果を招來するであらう

一、熟練工の爭奪と勞働爭議の勃發を覺悟せねばならぬ

當地における現在の產業は木材を原料とする諸工業をはじめ各種の事業が經營されて居るけれども未だ何れもその規模小なるものにして從つてその勞働者も至つて少數であるのと地理的關係に依りて內鮮支人を混用してゐる關係上未だ曾つて大きな勞働爭議も起らず至つて平穩裡に操業を繼續して來たのであるが昭和製鋼所の如き一躍大工業が起るとせば少くも一萬以上の勞働者を要することになり勞働者の需要は俄に增加しその拂底を來す樣なことがありはせぬかと思ふ尤も現在の如き不景氣の時代においては各所に失業者が溢れてゐるので余り心配はないかも知れないがそれでもなほ熟練工には不足を告げ自然その爭奪戰が行はれるに至るであらう殊に與論せる勞働者の激增によりては必ず勞働組合で出來るであらう勞働ブローカーや不良の分子も這入つて來ていろんな策動をはじめて勞働爭議を勃發し延ては從來の事業經營者にもその飛沫を蒙る樣なことが起りはせぬかと思はるゝので吾々事業經營者は今までの樣に晏如としてはをられない時代が來ることを覺悟せねばならぬ（寫眞は牟田吉之助氏）

多獅島沖で朝鮮人漁夫襲はる

長銃所持の五人組支那人 二百五十圓を强奪

三日午前九時ごろ平北龍川郡多獅島南方の沖合約十哩の地點に碇泊してゐた平南安州郡の一朝鮮人漁船に五人組の支那人がジヤンクに乘つて來て長銃をつきつけて脅迫し現金二百五十圓を强奪逃走した龍岩浦署では時節柄長銃所持の點から見て支那敗殘兵ではあるまいかと直に警備船を出し搜查したがまだ發見されない（新義州）

義州の菊花陳列會

義州金融組合第一回菊花陳列會および盆栽陳列會は同會中の義州小學校、公立普通學校並に商業學校生產品を陳列して十月三十日より二日まで三日間開催し第一日は盆栽花および陳列花の審査をなし盆栽花は一等より三等まで賞品としてカップをその他は何れも賞狀および賞品を授與あり本年の菊花は天候不順の爲め概して不良なるも二百八十種の菊花中には優秀品相當に見受けられ殊に三百餘の陳列したる盆栽は全く觀覽者をして瞠目たらしめた因みに盆栽花および陳列花入賞者は左の如し（義州）

▲盆栽花 一等朝暉の雪（純白）金箭文三宅源三、二等（同上）竹內武、前田彥勢三等（同上）

▲陳列花 一等京櫻（時色）福島富夫、朝暉の雪（純白）福田國光、二等神代の舞（樺色）宮川冊世、朝暉の雪（純白）矢野勝次、京櫻（時色）福島富夫、福壽錄（純白）三宅源三、同渡邊國三郎、雨後の月（岩村小菊白）前川茂八、京櫻（時色）前川茂八、朝暉の雪（純白）宮川冊世

共產嫌疑の朝鮮人 四名釋放さる

共產黨員の嫌疑を受けて本年一月吉林で支那官憲の手に逮捕された移住朝鮮人金明福、崔成龍、崔性巖、元吉萬四名はその後奉天の支那監獄に投ぜられたので我領事館から釋放方を交涉したが埒が明かずそのまゝ今日に至つたところこの程我領事館で取調べの結果全くその嫌疑なきこと判り釋放されたので四日新義州着通過の列車で歸鄕したが彼らは嘗して來た家族の身を案じつゝ哀れな姿で支那官憲の不法を人々に語つてゐた（新義州）

老婆と牛の燒死

去る卅一日平北義州郡枇峴面義興洞金大鉉方から發火し一戶三棟を燒き同四時鎭火したが同家の老婆は煙に捲かれて逃げ場を失ひ遂に燒死し牛も一頭燒け死んだ原因は灰落摛の殘火が附近の燃へやすい木に移つたためで損害は山間の獨立家屋とて僅少である

蛾龍窟探勝

新義州新聞記者團一行十二名は檣山氏の東道で二日當地着新興館に投宿し有志の歡迎會に臨み、三日朝七時旅館發蛾龍窟觀察同十一時龍巖浦を經て歸路についた（球場）

江原道

通川郡蠶業振興大會

通川郡農會主催蠶業振興大會は、三日午前十一時三十分より通川公立普通學校において催された。來賓は管內各面長をはじめ邑內有志及部落より參加せる者實に五百餘名の多きに達した。會長張永韶氏の開會の辭をはじめ、各種品評會褒狀授與、模範部落表彰狀授與、通知事告示（郡守代讀）會長訓示、來賓祝辭、蠶業振興、喝采合唱、抽籤會を行ひ同午後一時三十五分盛況裡に閉會した、各種品評會においての授賞者及表彰されたる模範部落名及抽籤の結果は左の如し

（一）桑田肥培管理品評會（部落表彰）一等、歙谷面瑞城里第一區麻田里、踏錢面臥山里、順領面龜津里、通川面邑亭里、碧養面柯坪里、臨南面長林里

（二）桑の日品評會（部落表彰）一等、歙谷面瑞城里、鶴一面下花里、踏錢面臥山里、順領面新月里、臨南面松坊里

（三）蠶室蠶具品評會（部落表彰）一等、歙谷面瑞城里、鶴一面浦川里、順領面五柳里、臨南面松坊里

（四）上簇改良品評會（部落表彰）一等秋谷面瑞城里、鶴一面大登里、順領面五柳里、碧養面初坊里、臨南面外柳城里

（五）模範養蠶家表彰 歙谷面猪在峴、鶴一面花敷亭、踏錢面文忠信、順領面李吉龍、通川面張晉玺、碧養面金炳彈、臨南面徐錫學

（六）蠶種購入者抽籤 一等一八四番（以下略）

（七）桑苗購入者抽籤 一等九四番

なほ三日、四日の二日に亘り市民運動場において朝鮮角力大會があり盛況を呈した（通川）

通川公普學藝會

通川公立普通學校は本年を以て創立二十周年に當るので三日の成績品展覽會及家庭農產品評會、學藝會等を催した（通川）

滿洲

對時局問題 大連市民大デモ

明治節をトして 大々的に行はる

豫て在連の各團體機關によつて提唱されてゐた對時局問題市民大デモンストレーションは三日の明治節を期し午後一時から忠靈塔前を發足點として大々的に行はれた、折から當日は戶外デーがあり、初冬のドンヨリした天候ではあつたが、近年珍しい聚集は數萬の市民を網つてこの意氣あるデモンストレーションに參加させた、定刻指揮者岩井少將恭々しく靈前に額づいてこの次第を奉告—そして樂隊を先頭に在鄕軍人會、靑年訓練所、在滿日本人時局後援會、各團體等手に〳〵小旗をふりかざして市內を練り步いたが、二十に係る大のほりには『正義宣揚』、『第三國干涉絕對拒絕』『滿洲問題の根本解決』『東洋の東洋』などいふ文字が筆太に書かれてゐた、斯くて午後二時半大連神社に到着、大內市會副議長社前において奉告文を朗讀、そして帝國萬歲を三唱異常な緊張ぶりを示し三時散會した（大連）

支那水災義捐金

受取るだけは受取る

間島方面における日本側の中部支那水災義捐金は先般來龍井村內鮮兩民會の發起斡旋によつて募集中であつたが去る十月十三日を以て第二の締切りをなし據日同園の八ケ間しい揭所柄にも拘らず一千百五十圓八十三錢に達したのでこれを岡田間島總領事を經て支那側への手續き方を依賴、岡田總領事は更に張警備處長への傳達方を龍井村商埠局長張書實氏に依賴した最近これが接受に關し仄聞するところによると局子街へ右金額を持參した張龍井村商埠局長は延吉地方の行政監督たる警備處長に對し『日本側は南支水災救濟金千餘圓を余に託し送達方を依賴して來たが思ふに一般時局に鑑み日本側の救濟金はこれを拒絕しゐる際當地方のみ日本側の救濟金を受領送達するは國家の意志に反するから自分としては先づ行政監督者たる處長の指示を仰ぐと申出た由でこれに對する警備處長は貴說には同感なるもこの際特種地帶における延邊において日本側の感情を害する事は時局以來今日まで吾等の致した苦心も水泡に歸するから受取るだけは受取つて置きその好意を銘し置くのが良策であるしかし中央に送金する事は時局の推移を見た上で適當に取計ふことがよからう但しこの事情は岡田總領事に打明けて諒解を得るを要すと諭つたので商埠局長としては龍井へ歸任後に警備處長の前記意見によつて受領し一時この義捐金は商埠處に預り置く旨を岡田總領事に傳へたと

木村滿鐵理事東上

辭任の噂

出先軍部側と意思の疏通を缺き、過般來はその身邊にあらぬ風說をさへ立てられてゐた木村滿鐵理事は、去月末微恙を理由に來連、星ヶ浦の假寓で松岡顧問を對手に何か切りに意見交換の模樣であつたが三十一日隱密裡に奉天經由で急ぎ東上の途に就いた、木村氏は前仙石總裁時代外務省畑より入つて、商事部理事の所管事務たる交涉方面を擔當し、張學良政府と懸案の解決を計すべく、特に奉天駐在理事としてかねて奉天事務所長を兼攝してゐたものであるが事變後は急角的に軍部側と疏隔の狀態に陷り、これが爲め延いて軍部對滿鐵間の空氣にも一沫の暗色を呈した程である、然るに月初內田總裁の東上後軍部訪問接觸者間の感情は逐次緩和され、現在においては漸く渾然たる融和の色をさへ見せてをり、對時局策動の上にも頗る圓滑な步調を示してゐるがしかも、この際における木村理事の東上に就いては一部では同氏の去就について相當突つ込んだ觀測を試みてゐるものもある、聞く所の木村理事としては軍部との折合上長く現位置に留まるを潔しとせず或は辭任を申し出るのではないかとみるものもあり、時節柄同氏の上京に對して深甚なる注意が拂はれてゐる（大連）

朝鮮人小作と支那地主の紛糾

四六制の小作料問題から 穩かならぬ情勢

先般延吉縣知事の指令に基づく四六制小作料問題は目下未曾有の死活に關する重大問題であるだけに各地小作農はあくまで縣知事の訓令通り小作側六地主側四の配分を地主に要求しまた支那側地主は一樣に舊習による折半主義を主張して讓らず、小作人の要求に耳をかさぬのみかしいて本年四六制に配分するとせば明年は小作を引上げる事を條件とするなど最早や容易に兩者接近しての交涉などは望めぬ狀態となつたので縣當局としても相當苦心中の模樣に見受けらる矢先縣政府財政の鍵を握つてゐる地主連の結束はいよ〳〵强固となつたので勢ひそれに對する小作鮮農も縣政府の訓令を楯に頑强となり去る二十九日には龍井附近の飛龍溝、鳳林洞部落における小作鮮農が支那人地主を包圍して强制的に四、六の配分を實行せしめ地主連は急を最寄りの公安分局に報じて巡警の出張を依賴し更に問題は地主還の瞬を持つた巡警立會の上で折半主義による區分となすなど茲元全間島における農村の勞資紛爭は漸次穩かならぬ形勢となりつゝあるが最近に至り支那側當局は『訓令發表前に契約のあつたものはその契約（折半主義）によるのが順當だ』との意を漏表して地主連の要求を至當とした爲め問題はいよ〳〵複雜化して來たしかして小作鮮農としては本年折半主義によれば明年四六制とはならず本年四、六制を强ひれば明年は小作權を奪はれるといふ次で結局『これは支那側の官民等が結託の上で吾々を驅逐するため一つのトリックを用ひたものだ』との一見解に致し成行き注目されてゐる（間島）

滿洲事情の認識

內地へ遊說

滿洲における唯一の教育研究機關である南滿洲教育會では豫て母國民に對し滿洲事情の明確なる認識を與ふべく計畫してゐたが、この機會においていよ〳〵決行することゝなり、關內及沿線各學校の教職員から選拔して母國遊說隊を組織し、全國の津々浦々を行脚して大に滿蒙事情の宣傳を行ふことゝなつた、就て目下關東廳學務課が中心となり人選中であるが、遊說員は、關東廳から三名、滿鐵から三名、合計六名で、これを二班とし、來る十六日出發約三週間の豫定で母國民に對し獅子吼する筈であると（大連）

女學生の軍隊慰問

東京日の出高女生渡滿

在滿皇軍及病將士慰問のためはるばる渡滿した東京日の出高等女校生徒、赤堀子、福道子の兩女生は小林校長小笠原教授に引率され、一日入港のばいかる丸にて着連、遼東ホテルに投宿したが、此健氣なる慰問使歡迎のため神明、彌生、羽衣、女子商業及女子技藝の各女校では二日午前九時から彌生高女校で歡迎會を開き、折から來連中の大每、東日の皇軍慰問使檜崎、河部の兩氏の參列を求め、各校から五十名宛の代表者が出席したが先づ村井神明高女校の歡迎の辭に次で大每檜崎氏は渡滿慰問より得たる感想を述べ、次で小林日の出校長の感激に充ちた謝辭があり、十時閉會したが慰問使の兩女生一行は同日午前十時半大連發の汽車にて湯岡子溫泉に療養中の負傷將士を見舞ふ爲め出發した一行は順次沿線各地の病院を廻ぐる、歸路朝鮮經由にて歸東の由（大連）

仙石前總裁追悼會

去月三十日相州片瀨の別邸に逝いた前滿鐵總裁仙石貢氏の追悼會は二日午後三時から滿鐵會社主催で昭和分館で執行された、正面壇上には故人の大額肖像を安置、周圍には塚本關東長官はじめ滿鐵各傍系分社の花輪を以て埋め、定刻松山神主によつて嚴かなる式典が開始され、內田總裁（大森理事代讀）山田社員會幹事長、藤根滿鐵代理社員代表等の式辭及弔詞の朗讀あり、參列者一同玉串を捧げ四時閉式を告げた（大連）

地方人事

▲矢島全南知事 濟州島山地港築港起工式參列の爲八日發濟州島に赴き約一週間の豫定で歸任す

▲丹下咸南警察部長 北靑郡下警察狀況視察の爲め三日から出張

▲石川同保安課長 新興郡下警察狀況視察の爲め同上

▲松岡咸南保安課長 惠山鎭出張中三日歸任

▲吉山眼科長（道立平壤醫院）大阪帝大眼科教室で一ヶ年間の學術研究を遂げ學位論文を大阪帝大に提出、二日歸任

▲松坂松太郎氏（本社咸南支局長）二日夜行で元山に出張三日歸局

▲俞永興郡守 二日上道四日歸任

▲佐伯秀助氏（全南小作官）二日沙里院歸途赴任

▲藤原平南知事 二日平壤着、大同郡廳、平壤府廳に新任挨拶旁初度巡視を行つた

▲佐伯勢氏（平壤府大和町松井松壽堂主）豫て腎臟病で道立平壤醫院入院中の處三日逝去葬儀は六日午後三時自宅出棺龍頭里西來寺で執行の筈

▲松本平藏氏（朝鮮日々仁川支局長）病氣靜養中の處五日逝去享年六十四葬儀は六日龍巖寺において執行

京城日報社主催

オール朝鮮 景品附

サービス賣出し

ライオン煉歯磨（小形 拾五錢 中形 廿五錢 大形 卅五錢 家庭用 五拾錢）でも

ライオン歯刷子（三號形 廿二錢 二號形 廿六錢 一號形 廿八錢）でも

右五十錢程度のお買上毎に

景品福引券（此券はお買上の時に差上る粗景品に貼つてあります）一枚宛

洩れなく差上ます。

景品

一等 絞り羽二重 絹綿入 掛布團 百本

二等 上等銘仙、婦人片側帶 三百本

三等 十四金萬年筆 千百本

四等 金文字入革製手帳 五千五百本

五等 京城日報社特撰石鹼 一萬一千本

等外 粗品全部

全部空籤なし

此の外

二重景品 以上お買上一個毎に 御園石鹼（小形）一個宛進呈

三重景品 猶ほ御幸運の方は 東京服部時計店發賣の優秀なる クローム側腕時計（引換券）も當ります。

◎御注意 右クローム側腕時計引換券は、左記へお送り下さい。直ちに現品とお引換致します。

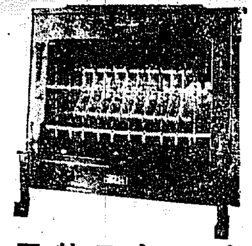
東京市淺草區淺草局區 ライオン歯磨本舖景品係

本舖 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋

ライオン歯磨の三重景品

A 141—6.11

防寒保温　冬来る



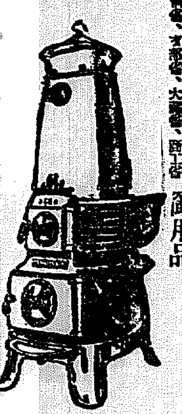
反射ストーブ

▲堅実な温度スヰッチ二個で温度を調節するストーブです
▲反射面にコイルの反映した有様は丁度カスメーネアト[illegible]く南國の[illegible]さです
御貸付致しますストーブです

損料　￥6・00
一時間消費電力量2kw

京城電氣株式會社

暖房界の覇者



世界各國政府の特許を有する唯一のフクロクストーブ。本年更に改良を加え品質の優良と共に擧は高し

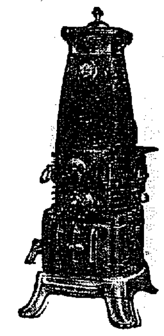
佛、伊、英、米、獨　各國専賣特許　御用品

フクロクストーブ　總代理店　合資會社　松田清商店機械部　京城南大門通二丁目　電話本局二四〇・二九二八

京城販賣所　三越・田村百貨店　丁子屋・熊平商店
（地方は各地に特約店あり御買求を乞ふ）

センオー

▷東京型◁



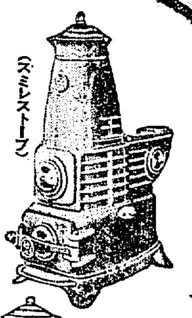
随一の精鋭

日本に一つ……特許「塊炭と粉炭の焚ける」ストーブ

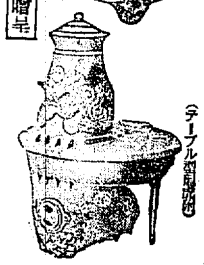
三越、丁子屋市内各販賣店にて御買求願ます。

發賣元　合名會社　杉山商店京城支店　京城府南大門通五丁目　電話本局八八二番

世界に誇るスミレストーブ



（スミレストーブ）



（テーブル型）

詳細型錄贈呈

専賣特許　スミレ・ストーブ
新案特許　川上式暖ペーチカ
専賣特許　川上式オンドル
新案特許　ペーチカ・各種暖房裝置
製造發賣元　工事設計請負

スミレヤ本店　京城櫻井町一　電話本局二七九九番
北海道支店　札幌市北二條
製造工場　埼玉縣川口町

一本鑄物　特許　煖六ストーブ

本煖六一本胴にも受難の時期と成りました煖六の賣行素晴らしい處を覗き續々センロク型の模造品が横行する様です無根誇大な宣傳に迷はされ龍頭蛇尾な物を選ばれては今冬は暖房はゼロです、何卒お忘れなく煖六を脳深くお記憶下さい。特長としては他品のあらゆる特長點を備へ又模倣の出來ん處が三點あります

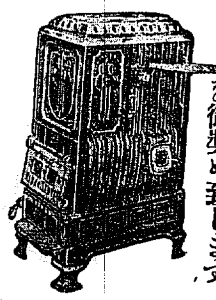
一、セミースチールが故、故障なく長年使用出來得る事
一、使用中手を觸れなくともデレッキ一本で全部運轉
一、又は外觀の美ですそのスッキリした處は我センロクでなければ見られません

販賣店　本町一　[illegible]口金物店　元町三　佐藤金物店　元町二　三重金物店

優良品は無限の勝者なり　一歩進んだストーブ

本年度の優勝者
有らゆる點に於て斷然頭角を著した**アルバンストーヴ**を御奬め致します

體裁優雅　完全燃燒　無煙裝置　放熱自由　連續燃燒　燃料節約



發賣元　三井物産株式會社
特約一手販賣店　株式會社　毛利商店　京城南大門外

キヨーワストーブ

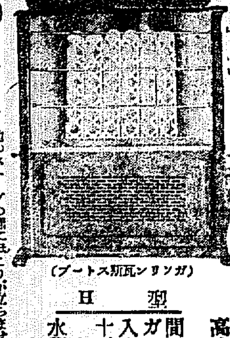
キヨーワストーブには獨特の燃燒裝置が施してあります から絶對に燃料を選ぶ必要がありません
炊事兼用もあります

朝鮮炭業株式會社　京城明治町二ノ二五　電話本局三六三二番

市内販賣所　三越、平田百貨店、湊金庫店、旭金庫店、[illegible]取商店、井原金物店、[illegible]消費部、總督府協和會、金融組合協會、産業組合[illegible]

▲ストーブ界の大革命▼

ガソリン瓦斯ストーブの出現



（ガソリン瓦斯ストーブ）

H型
高サ約一尺五寸　奥行約六寸　間口約一尺三寸
ガソリン約一升二合入十時間燃燒
十五疊迄適用
金參拾八圓五拾錢
水蒸氣發生器　金貳圓五拾錢

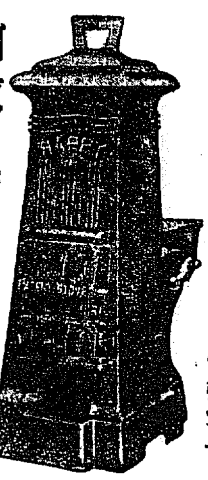
○清潔　○便利　○經濟　○安全　○衛生的　○堅牢

（京城三越に於て陳列致して居ります）

他のストーブの様にほこりが立ちません不時の來客にもあはてずマッチ一本ですぐ間に合ひます
持ち運び自在で極簡便
十疊を暖める燃料費一時間僅かに約二錢で普通ガスの十分の一であります
殘り火の心配も引火の虞れもありません
臭氣油煙絶無で赤外線を多分に放射するにより人體の[illegible]
東京芝浦製作所の製品にて故障等絶對にありません

製造元　東京芝浦製作所
總發賣元　三井物産株式會社
朝鮮總代理店　三加美商會　京城本町三丁目　電話本局三八〇番

ハッピーストーブの威力



堂々たる姿態と作用の完全は正に龍虎の強みです

何故……安いか？

本年の湊式炊事兼用ストーブを是非御覧下さい

京城黄金町二丁目　合名會社　湊商會　電話本局二一六五番

テンペラクレオン入選作
二百六十五點

本社主催第二回新商品陳列、生徒テンペラクレオン水彩畫の特選四點佳作廿點は夕刊既報の如くであるが入選作二百六十五點の入選者は左の如くである

小學校普通學校　一年（十六點）
▲春川公立尋常高等小學校竹田クニヲ▲京城西大門公立尋常高等小學校杵田甲子雄▲京城渼洞公立普通學校李民男▲同上▲京城南大門公立尋常小學校長原仁爾▲京城櫻井公立尋常小學校［illegible］▲咸北吉州公立普通學校［illegible］▲平壤若松公立尋常高等小學校工藤百子▲同柳原芳江▲南浦金州尋常高等小學校近藤芳生▲咸興公立尋常高等小學校井手俊策▲同オホクマトシコ▲京城師範附屬普通學校張玉獻▲同鄭淳［illegible］▲京城龍山公立尋常小學校［illegible］

小學校普通學校　二年（二十點）
［illegible］

小學校普通學校　三年（四十七點）
［illegible］

小學校普通學校　四年（三十點）
［illegible］

小學校普通學校　五年（五十點）
［illegible］

小學校普通學校　六年（五十二點）
［illegible］

小學校高等　一、二年（七點）
［illegible］

中等學校（四十三點）
［illegible］

種別	(學年)學校	高二	六年	五年	四年	三年	二年	一年	合計
出品點數	三四	六一	三六	三〇一	三二〇	三六二	二六二	一六一	[illegible]
入選點數	四三	七	五二	五〇	三〇	四七	二〇	一六	二六五
佳作點數	一	〇	八	三	二	四	二	〇	二〇
特選點數	一	一	一	一	〇	〇	〇	〇	四

出品數に對する入選率　一割一分　一割一分　一割三分　一割一分　一割一分　一割一分　一割五分　一割一分　一割

備考　出品校數一一七校、入選學校一六二校、此の率七割二分

特選の喜び

谷口洋子孃　趙忠鉉君　鮫島高麗男君

谷口洋子孃

組谷口洋子孃の特選の喜びを傳へるべく三坂校を訪ねると校長三好發雄氏をはじめ全職員はわがことのやうな喜び樣『よくやつて呉れましたね』を連發するそのうちに谷口洋子さんを受持の先生が紹介して呉れる

私は學科のうちで圖畫が一番好きです。一年生のときから一週間に二度ばかり、龍山小學校の清水先生のお宅に通つて繪を勉强して居ります。お父さんは話して居ります。お父さんはお前は上手だと云つて賞めて下さいます

趙忠鉉君

趙忠鉉君の在學校たる府内渼洞の公立普通學校を訪ねると、圖畫科擔任の洪榮健先生が先づ子供のやうにはしやぎながら喜びを漂はして語る

趙君はどの學科も優秀ですが、殊に文藝方面に秀で圖畫は最も得意であつて、その天才的な所は吾々も驚いてゐます、先年天道敎記念館に開かれた世界兒童展覽會にも入選したことがあります

鮫島高麗男君

仁川南公立商業學校第五學年生鮫島高麗男君の宅を訪ねると立關先に現はれたお母さんは滿面に笑を漂はせながら

遠い所を折角御尋ね下さいましたのに本人が不在で誠に相すみません、この事を高麗男が聞いたらさぞ喜ぶとでせう。本日も學校の父兄會に參りまして明年卒業後の就職に付き先生から高麗男君は畫が好きであるからその方面に就職させたらといふ話があつたさうです

平和克復記念日に
各國の代表がマイクの前に
劃期的國際放送

去る三日行つた明治節祝賀日米交驩放送は、絶好のコンデイシヨンに惠まれて遙か朝鮮にまで日米の距離を無視してよいほど明瞭に聞え、ことに國際放送のハツキリ聽取得らるゝことを充分に證明したが、またも來る十一日の世界平和克復記念日に、全世界列國の總理大臣らの一國の代表をマイクロホンの前に立たしめて、人類平和のためにステートメントを發表するといふ日本ラヂオ界に劃期的な國際交驩放送が企てられつゝある

この國際放送に參加の國々はまだ決定してゐないが、お馴染みの米國は勿論、英、佛、獨、伊の各國を入れる豫定で、わが日本も若槻首相が親くマイクに立つはずで、各國の放送は海外の無線電信局で受け、これをAKから全國に送り京城DKでも中繼することになつてゐるが、今回のは一國と一國との交驩放送ではないので、比較的技術などに困難を伴ふけれども過去の例から推して充分大衆に呼びかけ得られるので、當局でも頗るその結果を期待してゐる

今なは夏服で寒さに
ふるへる避難民
ますゝゝ殖えるばかり

奉天にて　金乙漢特派員發電

滿洲事變發生以後在滿百萬の同胞が蒙つた被害は實に莫大で、或は殺害され或は耕作地を奪はれた哀れな避難同胞は今なほ續々鐵道沿線に集りつゝあるが、四月現在までに判明した滿洲各地の避難同胞は奉天に二三八名、撫順一〇四名、吉林七一九名、中莊一二八名、長春二五名、哈爾濱三〇八名、鐵嶺三七五名、安東縣二七名、鄭家屯三四九名、四平街四五九名等の約二五〇〇名で彼等は軍部の支給で漸く露命をつないでゐるが衣服は今なほ夏服で嚴寒にふるへてゐる、彼等の窮狀は實に目もあてられないあわれさである。彼等避難民は益々殖える一方で軍部當局も全くてこずつてゐる

心からなる追悼の催し
奉天葬祭場で執行の遭難同胞追悼會

【奉天にて金乙漢特派員發電】滿洲事變遭難同胞追悼會は四日午後二時を期し滿洲各地にて一齊に執行されたが、奉天の追悼會は全滿朝鮮人會聯合會の主催で四日午後二時より奉天葬祭場で開催された、式場には本庄關東軍司令官代理、朝鮮軍司令官代理及林總領事以下二百餘名の在留官民參集し心からなる追悼をした、式場の正面には數千の同胞の靈を祭れる祭壇を設け、その周圍には各方面から贈られた百餘個の花輪がいとも恐く並べられ、各代表者の哀切極まる追悼の辭と共に一般の涙をそゝつた、余は本社を代表し心からなる弔意を表した

賣り出す朝鮮の花
朝鮮人同胞救濟資金に

朝鮮人同胞救濟を目的とする東京共濟會では今回の滿洲事變に惠の在滿朝鮮人を慰撫の意味で在滿朝鮮人救濟金を送ることになり東京を中心として全國的に支部が主體となり六、七、八日の三日間に亘り京城街上に一齊に出て白菊一ケ五錢で一般人によつて生活を根底から破壞され慘禍線上に苦しみつゝある八十萬同胞を救ることゝなつた『朝鮮の花』を賣ることになつたが京城では南米倉町の共濟會［illegible］

（寫眞は前列中央眼鏡をかけたのが岩橋氏、横が夫人、他は出迎への人々）

鎭南浦の借金王訊問
證人も取調べ

昨年支那銀、殖銀、商銀を被害者とした四十萬圓詐欺事件として世人を驚かした鎭南浦平和商會主李泰鎭（三〇）は當時三萬數千圓を攜帶逃走し、各署では血眼となつて搜査中、この程支那北平滯伏中逮捕されたことは既報の如くであるが十月二十九日鎭南浦に護送、平壤地方法院鎭南浦支廳に收容されたが、四日午前九時二十分、鎭南浦法院支廳檢事廷で藤川檢事より第一回の訊問を受け正午よりは鮮銀、殖銀、商銀の各支店長その他十餘名の證人調べを行つたが、四十萬圓の巨額な詐欺といふ鎭南浦初まつて以來の大事件であり大いに注目されてゐる

神の國建設の講演行脚の爲に
盲目の宗教詩人
岩橋武夫氏來る

盲目の宗教詩人として英國エヂンバラ大學卒業後關西學院の教壇に立ち、一意キリスト教のために身を捧げて居る岩橋武夫氏は夫人同伴

神の國建設のため全鮮宗教行脚を試みるために先月下旬來鮮、釜山、平壤に講演を行ひ多大の感動を聽衆にあたへた後五日午後三時四十分京城に着、途中まで出迎へた笠谷、田中、橋本三氏とゝもに入城、ケール、秋月、遠藤、横山、野々村諸氏外多數の出迎へを受けて朝鮮ホテルのケール氏宅に旅裝をといたが、往訪の記者に對し驛頭で左の如く語る

基督教は例年非常なる勢で發展して居るが、その正確な數字を知るために我々はこゝに神の國の建設運動を起した譯である、從つて今後一年を經れば統計的なたしかな信者の數量にこれに關心を持つ人の數が判明するであらう

弄火から火事

四日午後一時頃府外高陽郡龍江面新水鐵里共有會員建築材料置場から出火し一部燒失して消し止めた、原因は五六名の鮮童の弄火からで損害約五十圓位である

佐鄕屋留雄は殺人既遂か未遂か
帝大と檢事局とが異說を立てる

【東京電話】佐鄕屋留雄に對する裁判は殺人既遂罪として審理されてゐたが、既遂罪か未遂罪か難しい法律問題となつて來た、帝大では濱口氏の死體解剖の結果、外傷と死因は關係ないと發表し檢事局は死因は外傷に基因すると認めると言ふにあり、その影響する所大なると共に帝大の鑑定問題として注目されてゐる

日論だ宗教的に對して一部にこれがため既成宗教は漸次凋落の路を辿るのではないかと憂へられてゐたが、あゝした運動でビクつく樣な宗教なら無い方がましである、ことに一派はすでにその組織或は内容の缺陷により今では無神同盟に流合して居ることは其事が唯物史觀のみから發達してゐるのではないことを立證するものである

我々は神があるといふことを信じ、彼等けなきことを信じるので、信じる程度において既成宗教に關心を持つ人々と何等變る所はない

なほ同氏は今六日午後一時半から

經濟研究會の本質と全く異る
眞に遺憾に堪へぬ
……戸澤城大法文學部長語る

朝鮮共產黨事件に連坐し城大よりも數名の被疑者を出したことは既報の如くであるが、これに關し戸澤法文學部長は語る

今回の事件に關し本學からも相當な被疑者を出したことは誠に遺憾に堪へない、且又曾て法文學部内に存在してゐた經濟研究會の實體が世間に誤り傳へられてゐるのも殘念なことである、

抑も此の研究會は松浦總長と學生課、經濟關係の山田、四方、大内、三宅、鈴木の諸氏が協議から組まれて教授會承認の上成立つたもので、その目的は經濟に關する理論の研究を純學術的に純然たる學術研究の一學會であり、矢張り本學内に存在せる哲學會、史學會等と同樣な存在である、然るに昨年九月會員の一人たる法學部學生が學外に於て實踐運動に參加したとの嫌疑を受けたことがあり、そのため突如志賀總長の一存に依つて解散しめられたが、同會は教授會の承認に依つて成立したものでもあり且又解散理由が薄弱で不當であると教授一同は解散命令に反對はしたが今後は學會の成立解散は教授會に諮る事の申合せをした。同會の復活を總長に迫つた云々も亦當を得てゐない

同會は經濟諸學說の研究に一貫し一つのイズムに執着するが如き事なく況んや實踐運動の指導的立場に當つた事はない、或は會員なる學生の左翼一派が會を利用せんとするが如き事はあつたかも知れぬがそれは會の本質と全く異るものである、また校塲に於て共產主義について講義したやうな事實はない。要するに一ヤチエーカの城大が今回の事件に指導的行動をしたと誤り傳へられる事は本學の爲に眞に遺憾に堪へぬ次第である

大學專門六校の學生
百十五名を檢擧す
革命記念日を前に―

【東京電話】警視廳特高課では過般來帝大、早大、法政、成城、女子大、青山學院の六大學專門校の學生百十五名を檢擧し取調中であるが、事件の性質は來る七日のメダエート政府樹立記念日に各種學生左傾團に合流し、各工場を襲撃せんとする計畫を進めてゐたものである

雜貨商品の取込み詐欺
本町署の大活動で
留置された支那人

本町署司法係は數日前より秘密裡に大活動を開始し府内水下町と黃金町方面より二名の支那人紳士を引致し永井警部補の手で取調べ中だが、その内一名だけ遂に留置し大阪方面に續々として照會の電報を發してゐる。聞知する所によれば府内太平通に店舖を有する某支那人商店にからまる雜貨商品の取込み詐欺の嫌疑で、被害者は大阪の大商店、被害額は一萬二千圓に上る見込みである、すでに大阪市東區南久太郞町四丁目三五番地雜貨商六島合名會社その他五店から六通被害額一萬二千餘圓の告訴狀も提出されてゐる

裁判長と押問答
請負業者ら公判

京城三坂公立尋常小學校三年四ノ組府内江通り十一番地土木請負業柳本嘉太郞（五二）外三名にかゝる爆力行爲、詐欺恐喝事件は五日午前十一時より京城地方法院小林裁判長係森浦檢事立合の下に開廷、事實審理に入り被告日疏は加茂川山莊におけるピストル騷ぎを否認、裁判長と押問答をなし傍聽者を緊張させ午後一時結審に入らずして終る次回公判は無期となつた

京城の日本キリスト敎々會で婦人會を開き、夜は公會堂で市民のため講演會を催すことになつた、演題は前者は『魂は何でうなだれるや』で後者は『苦悩の十字架的價値』である

一聲、黑雲晴れ曉光を仰ぐ
勅題御發表に際し
千葉胤明氏謹話

【東京電話】勅題御發表に際し千葉胤明氏は謹んで語る

謹んで案ずるに御題を賜はつた聖慮の程は我々微臣の覗び奉る限りではないが、家庭に親み深い動物中でも鷄は殊に和漢共に最も古い歷史を持つもので、我國では岩戶神樂の昔よりの諺ざに當はれ違く天地がにわかに暗黑で困つた時に天照大神の御靈光を拜すと共に常夜の長鳴き鷄がはじめて聲を立て瑞祥をあらはしたと古記にも見えて伊勢の御神苑には今も飼育されてゐる位だ、支那の古い事は言ふに及ばずこれを吉い意味に見ると和氣藹々と和睦同して立ち行く可き事の好ましからぬ黑雲を、一聲晴れて樂しい曉の瑞光を認めたいのが九千萬國民の抱く心持ではあるまいか

來月十五日までに御歌所へ

【東京電話】明年度歌御會初め勅題は曉の鷄聲と仰出されたが、詠進は一人一首を來月十五日までに宮内省御歌所に差出すべく、料紙は美濃紙縱詠草五つ折とするもので、詳細の書式は六日の官報で公告されると

又も鴨綠江で漁船を襲ふ

【新義州特電】鴨綠江にまた四日朝支那人六名の賊が現はれ朝鮮人漁船を襲ひ銃や棍棒をふるつて船乘組員を縛し現金その他衣類を強奪し逃走した。二日ぶりでの出來事とてその筋では厳重捜査中であるが支那敗殘兵の所爲と見られる

大切な主婦の心得

近頃では家庭に『どりこの』を備へることは主婦の大切な心得となつた。『どりこの』は家庭を健康に幸福にし來客を喜ばせる保健的好飲用の飲料である。

小橋氏の雪冤會
精養軒で開く

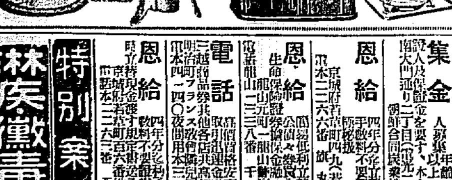
【東京電話】小橋前文相の雪冤會は四日午後六時より上野精養軒に開會、安達、井上、町田、原、小泉、櫻內、田中の各閣僚、山本鐵道相以下南院議員等三百餘出席し小橋氏の院係の挨拶に對し小橋氏立つて今後諸君の閥尾に從ひ一意專心國家のため民政黨のため粉骨碎身の誠意を盡したい發言と深い謝辭に戴ね拍手重來の意氣を示し盛會裡に八時半散會す

第五回全鮮競獵大會

一、場所　京釜線（水原以南）
一、出發　京城驛發十一月七日午後九時五分發（この列車に限り特別列車連結）次發午後十時三十分發、翌八日午前七時四十分着
一、歸途　十一月八日京城驛着午後十時十五分着列車（この列車以外の歸途者は採點せず棄權者と見做す）
一、會費　二圓也
一、採點　獵物の總斤數による
一、賞品　▲一等優勝大カップ（記念として渡切り）外に本社金牌並に副賞品二人へ▲二等本社銀牌並に副賞二人へ▲三等本社銅牌並に副賞二人▲四等以下十五等迄本社メダル並に副賞品（二人宛）外に參加記念品贈呈
一、申込所　湖川銃砲店、藤本銃砲店、德永銃砲店、長利銃砲店、本社社事業部（詳細規定申込所にて渡し）

十一月一日

主催　京城日報社　毎日申報社　セウルプレス社

輕重油使用!!火星ガスストーブ　萬人渇望の理想的ストーブは是れ!!
發生機型!!!　溫突用溫源機!!!
新案用自由自在◎ 座敷ストーブに
溫突界の一大革命
日・英・米・獨・佛・墺 專賣特許
東京油燃機朝鮮販賣所　京城府古市町十四番地　御申越次第各カタログ進呈


頭痛にノーシン

新製　純植物性　百番　本椿ポマード　合資會社三宅堂

銃砲は横濱の金丸に限る　横濱市中區仲通一丁目七番地　(最も良設備)　金丸銃砲店　(店主 西村潤藏)

産科　婦人科　二宮病院　京城黃金町一　電本二〇一　醫學博士 二宮亮吉

艶道戯作　會員募集　内容・製本共に稀品の趣味少數出版。既刊物多く、異常好評のもの數多あり。先づ内容其他の御照會ありたし。要急。東京・澁谷・伊達　倭文庫

刑務所作業請負　家具製作直賣　佐伯家具店　京城府本町二丁目　電話本局三七四番

高速度!　トテモおいしい!　滋養料!!　どりこの

判決
［illegible］
平壤地方法院

謹告
［illegible］
桑原毅夫

萬年筆專門店　高級アート萬年筆製作　米澤萬正堂　京城本町一　電話本局四〇一六

清酒の精華　鮮産第一　最高品　商標登録　カンポタン　釜山・馬山　原田吟醸

金網入襖　製造販賣　鶴表具店

本ぶら　本ビル　天ぷら　の御店に食堂を召せ

恩給立替　迅速低廉　山宇商會

京日案内

雜誌
貸家
無料
讓る
貸家
貸洋
集金
恩給
電話
恩給
恩給
［illegible］

特別案内
淋疾・黴毒・ぢ・疾　京城明治町　塩井醫院

國立公園地帶を續りて……(十九)

十和田湖を語る

石井柏亭

私は仕事の關係上諸國を歩いてゐるので、それ〴〵の土地に興味を持ち、愛着を感じてゐるが、十和田湖の風景は他の如何なる土地よりも際立つて印象が深く私の胸に刻まれてゐる。

私が數年前十和田湖に行つた時には秋田にまはつて大館から鐵道へ、毛馬内まで輕便をかり、そこから車で行つた。そして大湯温泉に一泊したのであるが、大湯の宿の娘が私の母校の生徒だつた關係上、大湯に泊つて翌日自動車で發荷峠まで上り、下りは急峻な坂を歩いたものである。おそらく近年は道路も改修されたであらうから自動車に乘ることが出來やう。私はそこから舟に乘り和井内ホテルまで行つた。

この發荷峠から右へ行けば休屋がある。休屋には神社と接待のよい温泉場がある。發荷峠から降りて行く途中で十和田湖のすばらしい景觀に接することが出來る。

私は和井内に滯在して附近を寫生して歩いた。宿の二階から庭に美しく咲いた花を前景として寫生をしたことがある。その頃は電燈がなくランプの灯で靜かな寂しみの感じを味はつた。三味線なぞの聞えないことは旅中のうれしいことの一つである。

十和田湖には近年鱒の養殖が盛んになつて來たので、宿の滯在が長びいたりすると鱒攻めに會ふことを覺悟しなければならぬ。私などその一人で毎日食べさせられた野菜など珍しい位である。鱒の鹽燒き、フライ、サシミ、オツユ、鱒と美貝の葛かけ椀、鱒と麩の玉子綴、鱒のすりみと椎茸と茗荷の椀といつた具合に盆々出るのである。他にコヒ、フナなど喰べさせたりするが、それは稀である。

とにかく魚のゐなかつた十和田湖に、和井内の先代が骨折つて鱒を養殖した力は偉とせねばならぬ。

丁度私の宿の隣室に亡くなつた日本畫の石井林響氏が泊り合せてゐて、私が鱒攻めに合つてゐる話をすると、石井氏はその後東京に歸つてから佃煮などを送つてくれた。

十和田湖は十和田火山の中央部が陥落して生じたる一つのカルデラで、後に爆發に傾いて中央火口丘が陥落し、御倉、中山の兩半島となつてゐる。十和田湖の傑出してゐる風景は實にこの兩半島であるといひ得る。その兩半島は部分的に見て面白い處で、普通の遊覽客はこの點に興味をつないでゐるのである。

湖水の水につかつてをつて、うるほひのある石、水ぎはの岸から木の枝が水に這つてる。それ等をゆつくり味はうべきである。

十和田の全部をみるには、發荷峠が一番いゝ。こゝの休屋から反對に湖水のへりを一里位下ると、鉛山の峠にたどりつくことが出來る。私が鉛山に行つた日は生憎と、雨に降られて殘念だつたが中山、御倉の兩半島と十和田湖を俯瞰した眺望は言語に絶する美しさであつた。輕いスケッチ風なものは描いたが雨の爲にこゝで描いた繪は臺無しにしてしまつた。鉛峠から戀にすることが出來る。

東京から行くには東北本線の古間木から三本木を經て子の口に到着するが、その間の奥入瀬の溪流は纖細幽邃正に本邦唯一のものであらう。

大町桂月で有名な蔦温泉一帯の白沼、鏡沼、重沼、長沼、赤沼等小湖沼、蔦川、黄瀨川の溪流、松見、雲見等の瀑布を含み、ブナ、サヘクルミ等の灌葉樹の密林に蔽はれた幽境が一勝景を作つてゐる。

蔦温泉はこの林間靜寂なる靈地にある。蔦より八甲田山にかけてブナ、アオモリトドマツの森林と谷地とが廣く開展し、八甲田大嶽、志倉山、乗鞍岳、櫛ケ峰、駒ケ岳等、雄大な景觀をあらはし、高山植物も又豊富で登山にも好ましい。

十和田湖は日本の湖沼のうちで傑出してゐる點は先きに述べたが磐梯の猪苗代湖より優れてゐると思ふ。猪苗代湖はやゝ俗すぎる感じがする。十和田湖畔は平地が少なく山がせまつてしつとりした深い感じである。

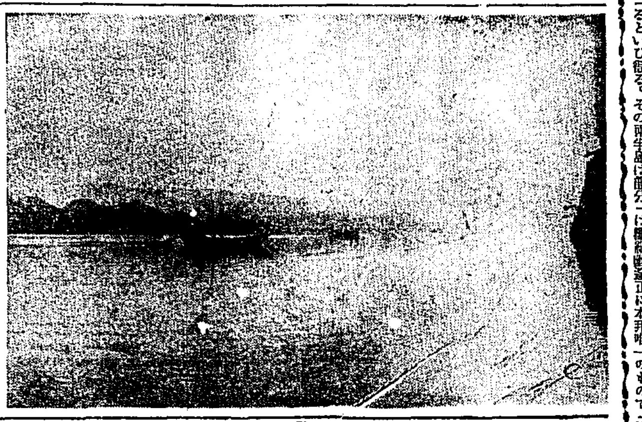
北海道の支笏湖洞爺湖に比較的共通した類似性をもつてゐる。支笏湖はあまりに原始林がせまりすぎてゐて湖水が見られないのは遺憾である。洞爺湖は所々開墾されてゐるので支笏湖に比較してよい。

十和田も山の中途から、たとへば發荷峠、鉛山峠などから十和田湖を眺望するところが欲しい。中山半島の上を傳はつて行く道があるさうだが起伏がはげしいので、カンヂスなどをもつて歩かれない程度に出來得るなら風致を害さない程度に入口を加へたいものである。

その時分聞いた話であるが、十和田湖は秋田、青森兩縣に介在してゐるので、國立公園などの問題について、兩者がいがみ合つてゐるとのことであるが、さういふことを離れて提携して行くべきである。

余談であるが、私が十和田湖を寫生したものは十四年の二科會へ出品したが、一枚は發荷峠でこれは秋田の佐竹侯爵家にある。和井内で描いたのは德川家達公のもとにある(完)

(寫眞は十和田湖)



美術界の變遷を語る(四)

廿五周年を迎へた帝展

東京美術學校長 帝國美術院幹事 正木直彦

明けて明治四十一年、内閣が更迭して西園寺公首班の下に文相は小松原英太郎氏であつたが、小松原文相は保守的色彩に富む人で、傳統主義を標榜する正派同志會の人々が文展圏外に押し出されんとする形勢に憤慨を感じてゐたらしい。彼等の頭目を伴つて挽打同然に、院派の高島北海、佐久間鐵園、荒木寛畝、望月金鳳、山岡米華の五氏が第一部審査員に任じられた。岡倉、橫山、下村氏等は極度に憤慨して審査員の席にとゞまつたまゝ前に國畫玉成會を樹て研究會を開いたが、第三回文展に迷せぬ間に發しく解散して岡倉氏一派は奮闘し、大觀氏は『流燈』を出陳した。

第六回の會期近く、文部省は遂に保守派の聯盟を容れて從來の制度を改變した。即ち第一部日本畫を一科二科に分ち、審査員は各科十二名宛に定め、應募者はその何れに申し込むも可なりとしたのである。保守派は獨斷を恣にすべく一科を獨占して猛威を逞しうしたもので實は自滅と嘲笑を招くの運命に直面したければならなかつた。出品作品の大半が殺到し來つて二科は稀なる活況を呈し、市込多のため余儀なく採用せる嚴選方針がまた思ひもかけぬ好所を賤した。一科の二等賞作と二科の三等賞作とでは前者が劣るに相違ないとまで喧傳された程である。

この分立に刺戟された洋畫方面の不平分子も同じやうな要求を提出した。その頃『白樺』をめぐる一團が近代フランス美術を彫刻に評論に研究紹介して白馬會系と太平洋畫會系と久しく相拮抗して沈滞せる我洋畫壇に清新の氣を横溢せしめた。新進の畫家連は呼應して起ち、近代性、個性主義に立脚する新旗幟を鮮明にし、舊態依然の文展洋畫の鑑査に服し難し、旣成大家を追つて洋畫部にも二科を新設せよ、と叫んだ。然るに當局消興子は洋畫に新舊有るべからずとこれを一蹴したので彼等は連袂脫退して新たに二科會を創設した。

その後第八回文展の際、第一部(日本畫)においては二科から合併を申出で、自然消滅の窮狀に陥してゐた一科は快く諾し、即座に實行された。しかして兩科を合して二十四名の審査員を半減して双方より六名宛十二名を出したが、意外にも下村觀山氏はその中に選ばれながら、橫山大觀氏に洩れてゐた。前年一代の鬼才天心岡倉氏逝いて研美院派の勢力は著しく削がれた。岡倉氏がフェノロサの協力によつて日本美術の復興を目的としたことは先に述べたが明敏なる大觀は單に懷古的に甘んぜず、進んで洋畫法を加味する新東洋畫の創造を理想の究極に置いた。橫山氏等の傾向はすなはち岡倉氏の志を體し、朦朧描法、沒骨描法は理想成就の途上の所産にはかならない。この文展内の異分子であつた美術院派の存在により意見の衝突、感情の隔離が事毎に低迷した。制度更改を機に加へられた壓迫が導火線となり、下村氏は固辭して審査員就任を肯ぜず、斷然橫山氏と共に文展を脫退し、同氏のほか木村武山、今村紫紅、安田靫彦、小杉未醒の四氏を同人に擁して日本美術院は大正三年十月三越に再興の旗を飜へしたのである。

斯くして、大正七年文展は十二回展覽會を以て光輝ある歷史の幕を閉ぢ、翌八年更始一新の意味の下に九月五日一旦これを解散し直ちに現在の帝國美術院制が公布された。越えて九月八日森鷗外博士が初代の院長を仰付られ澤田源一氏および不肖が幹事を命じられた。功成り名遂げたる諸大家は實良として勅任官に遇せられ半ば引退して審査員の道を後進に讓つた。それ以後は讀者の熟知せらるゝところであらう。

なほ申述べたい事は少くないが一と先づこれを以て擱筆する。(完)

その日・その日 中原綾子

來し方の切なき灯などながめつゝおもふ思ひはおなじきか君

京日俳壇 (六月集)…(六)

草原の風灯の如し門納涼　鎮二浦　上田乾雨
眼抜げば來る牛舗や夏木道　同
打水も打ちたり猫諸に火ともさん　京城　島孤帆
夏祭夕べ涼しく神樂見に　同
鬮風や秘苑背籠巣籠りて　京城　隈部山嶺
氷踏の鮎求て小家夏となり　同
鮮甕湧く炎畑の炎しき熱れぬ　鎭海　高階一青
打水の風に蚊陀羅ゆらぎけり　同
小の宿若葉明るき夜なりけり　京城　安田翠甫
山路や若葉しにける覆薬樹　同
水打てば子は子ながらに桶さげて　京城　中村城岡
うつゝ睡の顔にからまる雨の蚊や　同

芝居道秘話

市川三四郎

ところが、日本ではどうしても作者が木を入れ(申し忘れましたが、狂言が決定し配役を終るよ狂言方から書抜(セリフ書)が各俳優に渡ります。これで本讀となつたのですが、一方狂言方は大道具を道具師の方へ、小道具頭、衣裝附頭、その他の出道具と一々係前を作つて各擔任者に廻して準備にかゝつてゐる譯です)をして、各俳優が書き抜きを讀み合せますと『立ちます』といふので動きや出入り位打合せ、極く氣入りな場合でも道具調べと稱して大道具を飾つて見る位なものでドレスリハーサルといふ衣裝から持ち物まで揃えてやる本格の稽古はやりません。大槪怪しからんと坪內先生も憤慨してゐたのですが、これは坪內先生達の方が間違つてゐるのではないかと思ひます。

何故と申しますのに、總代々の俳優で誰はどういふ調子でどの位の腕とお互に知つてゐる者達が顏を合せるのです。アメリカのやうにはじめて顏を合せる俳優の多い國と同じやうにする必要もなかつたのでありますまいか。稽古は相當長くやる場合もあります。

早く片づく時もありますが、稽古の中で踊りと立ち廻りとは、踊りの方は踊りの家元を頼んで振りつけをして貰ふこともあり、幸四郎の勧進帳石衞門でなくても一流の俳優は大抵一流の踊り手ですから自らその振りつけをしたりします。立廻りは一座に大低殺陣師へタテシ)が附属してをりますから、これはその方掛りであります。現在有名な殺陣師は市川升六ですが宗五郎や猿蟹や猿之助なども實際は殺陣師以上の殺陣師であります稽古も終り、配役も殺陣り萬端出來上つていよ〳〵初日であります。昔は初日行司といつて『明日初日』と行燈を芝居の前に掲げたものださうです。

初日の前日が大低總ざらへ、總ざらへまで俳優が俳部俳優の家へ給金を持つて歩きます。勿論前拂ひであります。俳部の一家一門の分はその親方の處へ屆けるのが例になつてゐます。俳優は昔から自分では金錢の話に觸れず金も自分の手に觸れずに番頭(支配人)か弟若がその方面のことを受持つたものですが、近頃では女房達がお賄番方が多くなつて到底奧役と撥別など出來ないのと、俳優もお書に對して新思想を持つものが多くなつて來た結果やがて普通の月給取のやうに、帳場の事務所へ給金を受取りに行く時代が來るかも知れません。

初日

當到の太鼓の音『お目出度う御座います』と狂々挨拶を取り交しつゝ狂々と劇場入りをします。老人聯が喝れました。話はまだくらもありますが今日はこの邊で締して下さい。何しろ夜になつても『お早う御座います』といふ芝居の國のことあすから、書けば覺し話は澤山あるのですがまたこの次と致しませう。

終りに一寸思ひ出したことを一つ二つ書き添えて置きますと、一つは臨の雜用のことに就て——曾我廼家五郎は九月十月と二ヶ月にわたつて東京に打ち既けてゐますが、それでも矢張り臨に臨でゐるからですから一匹殘らず雜用がついて回る譯です。東京を地とする新國劇の如き、年中殆んど旅ばかりで一ヶ月置きに東京へ戻つて來る狀態はむしろ東京が旅のやうな姿ですが、もと〳〵東京の劇團ですから東京以外には凡て雜用がつく譯であります。

それからもう一つ。昔から申す『千兩役者』といふ言葉ですが、あれは江戸の役者の俸給の地位で實際に千兩以上の給金を取るのを千兩役者と呼んだものに違ひはないのですが、この千兩は年俸であることを吾の種の御記憶下さい。顏見世狂言の時に番附が出來、各々の身分も定つてその年の給料が決定したものなのであります(完)

『吾妹』京城支社 十月例會詠草

(岩佐選)

リユツクサツクの重きを背負ひ吾が登づる嵐世の峰はまだはるけしも　小川克己
ながが行くを止めたからねどと思はのるわれ言葉なく頁をくりぬ　齊木わかね
鳴く聲もいとほしきかも木々の露おとしてりすはひそまりにけり　早立良一
今日もまた一日生きぬと夜の床に省みてあれば悔多きかな　高木俊子
秋たけてこの谷川にくさ〳〵の落葉しきりにながれやまぬも　愛甲米男
わびしさに吾としもなく山に來て露けき草にぬれにけるかも　堀井武男
水を見て流るゝ水を見てありぬ水のごとくにあれと願へる　祝部東道
時雨降る深山寺の釋迦如來金色やはらに鎮まりゐます

仁川石楠句會

蜻蛉ゆく茅萱に潮の滿ちにけり　富士泉
御輿の渡れる秋に恋かり　以樹
吊し柿日向あまねて揺れてゐし　想仙
草西消ゆ秋風の音にゐる　合水
柿けぶり背戸よ風の音　やす子
霧流る瀬日の空の埴むつむ　市邑
霧晴れて松の緑眼にしみる　志津子
柿背し猫まくまり夕ざれぬ　南水
柿の里柿の匂ひなつかし　白蓮
祭すんで今日も落葉に暮れてゆく　秋汀
殘照や百舌鳴く山に柿赤し　愚峯
日出來ぬ霧斷層を掩き登る　思川
霧深ら背明りやます背　梧竹
日暖陽影に霧ふる明り街　一甫
　とらじ

學藝界(〇)

◇早大歐洲經濟史研究會『現代經濟學の理論的研究』を編纂、近く三省堂から刊行

◇片岡陸兵氏　第三次共産黨事件にシムパサイザーとして治維法に觸れ審理中であつたが去る三十日第一審通り懲役二年を言渡され大阪刑務所北區支所に收容された

凍えた花(165)

伊藤松雄作
寺嶋紫明畫

勝敗(1)

流石に、俊子も、節子の行先に就ては、口を濁してゐた。

栄子はともかく、辻としては、些なからず心苦しかつた。

『勿論、行先は判つてゐらつしやるんでせう、そんな御不自由かけてまで、僕達が御厄介になつちやア申譯ありません』

再三、辻は追究する如くいひくした。

併し、俊子は、首をふつた。

『あの子は、弱氣なやうで、どこか、底力があるんだと思ひますよ。何か、目的があつて、勉強してゐるらしいんですから……いいえ、以前のやうな場合とは違ふんですし、この上、節子の邪魔をつきとめたり、さがしあてたりはなさらないで下さいまし』

といひつゞけた。

栄子は——

『大抵見當がつくわよ、差思ふに八島さん處ぢやないかと思ふの、きつとさうよ、で、お姉樣、矢張どこかの舞臺へ出るつもりなんでせう、早くさうなるといいわね』

さうなることを期待してゐるかの如く呟いた。

辻は、毎日、就職のことで出歩いたが、交通費を使ひ減す以外には、何の反響もなかつた。

世を擧げての失業者時代でもあつた。

經濟的恐慌の波瀾は大洋を距てた國々の岸邊を洗ひ、國境を越へて吹きまくつてゐた。

『駄目だ、もしもの時は田舍へ歸れる——さう思つてゐた時代は未だしもよかつたんだね、いまぢやア田舍さへもあんな始末なんだし』

辻は、蒼白い顏を、力なくうなだれて云つた。

『今日も保險會社の口があるといふので出掛けて見たが、勧誘員さ、內勤なんか夢想も出來ない始末だ』

『勧誘つてことは駄目なの?』

『駄目つて——固定給は交通費位で決められてゐる最低の契約は、ひしかありやアしないんだぜ、それが取れないと明日に馘首だ。どうしても取らなければならず、さうなつてからあつちこつち渡りあるいた日にやア、いよ〳〵まともた仕事になんか、つけつこはない』

彼は、絕望したらしく云つた。

『照井さんもあれつきりね、日泊役具合わるいのかしら?』

『——』

『母さんは如何したの、みんな默つて泣き寢入りなの?』

『——』

辻は、抗議をもちだしていつた日、標高理由が違ふと云つて、仲間外れにされたことなどは、話してなかつた。

『仕方ないさ、會社そのものがゆきつまつてゐるんだからね』

辻は瀨川のことを思ひ出した。

『探偵社で使つてくれないかなア、あそこなら遊軍といつた風のものも入用だらうし、それに一寸興味はもてる……』

さうも思つた。

彼は連日の失望にこりて、大して希望はつないでゐなかつたが、漠然とさう考へるや、元氣を出して出かけて見た。

名刺を出すと、汚い事務所の二階に通された。

瀨川は、人が懷さうに、ニヤニヤしてゐた。

『ヤア、如何してゐらつしやいます?何か御依頼ですか?』

『はア、お願ひにあがつたんですが、ずつとあれから遊んでゐますんで、實はこちらなどに、何か手傳はせて頂くやうな仕事はないものでせうか?』

『さア、あなたみたいな紳士ではね、併し——さうだ』

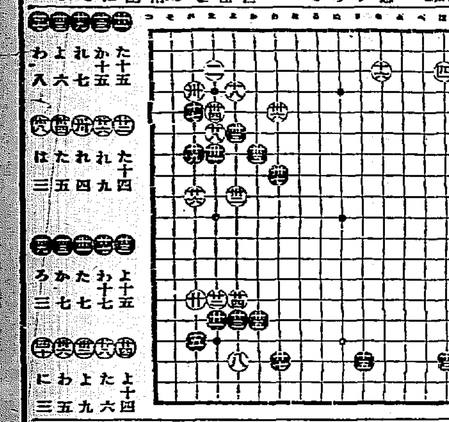
瀨川は、何か思ひ當るらしく呟いた。

辻は、思はず乘りだした。

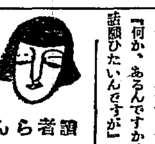
『何か、あるんですか、是非お世話願ひたいんですが』

圍碁新局(二)

互先 加藤三七一(三段)
先番 渡邊英夫(三段)



讀者から



▲同胞廿萬の血で固めた滿洲、而して今や毎日の如く日本人を虐殺する暴虐なる人民のゐる所を、どうして我國はムザ〳〵と撤兵が出來るか、イスパニヤの公使は奉天で日露戰爭のあつたことを知らなかつたそうである。何でこんな者の言ふ事に依つて大切な滿洲を引けるか、擧國一致聯盟にあたれ(日本國民)▲先日出京の時總督府販賣店に立寄りまして比較的安いとの事でしたから種々買物をしましたついでに本町某百貨店に寄りまして比べて見ましたら、同一の品物で總督府販賣店の方が一割から一割五分高くなりました。營利的でない販賣店が市價より高價であるのに誠に氣を惡くして歸りました(田舍生)▲大阪府立大手前(もと梅田)の金蘭會がございます今春府內現在人員で第一回會合を致しました。まだ多數おいでになることゝ存じます。名簿に關係なく同校の御緣のある方々は府內近郊にかゝはらず至急御通知下さいませ(東四軒町五一津田ゆき子宛)▲腎臓炎で惱んでゐる者ですが玉蜀黍のヒゲをお持ちになつてゐられる方がお有りでしたら、お分け下さいませ(まさ子)▲一日付本欄同憐生樣へ、私も先日のA生と同じく大つらふじの用法を知りたい者です、どうぞ御知らせ下さい(麻浦公普)▲維新前後における立憲思想(尾佐竹猛、二圓)古い政治の新しい見方(吉野作造、一圓)文部省檢定受驗用法制經濟研究者のために(吉本俊二、七十錢)以上三冊先着のかたに御讓りいたします(府內南大門通五の四五、熊丸方庄司生)▲三日明治町富田大名刺判寫眞機、乾板取枠一號より三號迄二時より四時迄の間に昌慶苑內植物園子供遊園附近にて遺失しました、御心當りの御方は恐縮乍ら下記まで御願します御禮を呈します(本局一五八〇番)▲春助七十番地にあります(宮崎生)▲かわいらしい子猫がをります、かわいがつて下さるお方がもらつて下さいませ、四匹をります(府內二二六六番淺江與茶へ)

今日の新刊

(總務局圖書課調)

邦文部 朝鮮山林會報(十一月號)兒童界▲府邑面雜誌(第一卷第六號)(吉田竹二郎)▲朝鮮遞信協會雜誌(十一月號)池田▲朝鮮の教育(第二十二號)和泉健太郎▲朝鮮之友(第二十一號)江口寬治▲瑞光(十月號)三浦喜▲步七五軍報(十月號)永井昭三▲カリタゞ(十一月號)松村正助▲山稲(十月號)茶谷秀雄▲朝鮮の光(十月號)水田梅平▲共生(十月號)大田秀山▲藝(第六〇號)鈴木德誠▲とりみ(第二號)手塚道男▲かがみ(二月號)西山多喜▲實業協會報(第一〇二號)飛田源市▲わか草(第五十四號)田邊正次郎▲會報(第十三卷第十九號)大田良八▲無盡時報(第二十五號)瀨瀨紋之助▲京城鍛工業組合月報(第二號)福川周吉▲映畫…(第十一回)朝鮮産物分析試驗成績報告(第十二回)鮮文部大衆時代(第二號)丹明▲時代像(第二號)▲愛友街屋(創刊號)淸水德▲宗教々育(十一月號)許大殷▲救世新聞(第十四號第十一號)朴駿▲明德(第十七卷第十四號)趙耶勝郎▲大衆商聖商報(第四十八號)

演藝案内

喜樂館 日活 秋の巨大作品 殉教血史 日本二十六聖人 池田富保監督 山本嘉一

朝鮮劇場 パラマウント社超特作全發聲 放浪船 全九卷 テキサス無宿 全九卷

大正館 エロ神の怨靈 全卷 掏摸の家 全八卷 ルンペンと其娘 全八卷

中央館 母と子 全八卷 波浮の港 全七卷

東亞倶樂部 血祭奇兵隊 全八卷 二日月次郎吉 スピードハッチ 土に漂ふ少女

京城演藝館 十一月一日より 曾我廼家一郎 一、喜劇 根上り松 二、喜劇 桶屋さん 三、喜劇 明け行く道 四、喜劇 昭和結婚 五、喜劇 青い灯赤い灯

京龍館 御場段切れ異變 奉天城一番乘 飛入喧嘩商賣

朝日座 十一月六日より 浪曲!親友派大會 桃山神風 京山呑風 大一座

浪花館 十一月二日より 合同大一座 演藝種目

阿波共同汽船仁川出帆 利通號 芝罘、威海衛、大連行 十一月六日 共同丸 威海衛、芝罘、大連行 十一月十一日 長山丸 鎭南浦、大連行 十一月

仁川出帆豫定 野口商會 仁川海岸町四 電話二四番・一七三番

鮮航同盟會 仁川支部

釜山出帆 下關行・門司行 各航路出帆豫定

仁川出帆 大連行 嶋谷汽船 朝鮮郵船 朝鮮汽船 各航路出帆豫定